平成 23 年度版

那覇市の観光統計

― 観光客の声 ―

なはが好き！　みんなで創ろう
子どもの笑顔が輝くまち

那 覇 市

はじめに

平成23年度の沖縄県の入域観光客数は　552万8,000人と推計され、前年度実績 570万5,300人を17万7,300人下回り、3.1%のマイナスとなりました。平成21年度に8年ぶりとなる前年実績4.1%減となりましたが、22年度は僅かながら持ち直しました。23年度は、3月の東日本大震災に伴う旅行自粛の影響は、年度前半の2桁の減少というかたちであらわれましたが、年度では1桁代のマイナスとなりました。

そのうち97.3%にあたる537万9000人余りが本市への入り込み観光客となっています。

平成23年度の本市の県外観光客については、10月以降、年度前半の東日本大震災による旅行自粛の反動のような形で、前年同月実績を上回って推移し、また、年が改まって平成24年に入っても前年同月実績を上回るなど、平成23年度全体では前年度実績に対し、3.4%の減少にとどまりました。

外国人観光客については、7月には数次ビザ発給に伴う中国本土からの観光客増加を始め、海外航空各社の航空機増便、新規路線の就航が相次ぎ空路客が好調に推移する結果となり、過去最高の記録となりました。

今後は、震災等の影響により前年度実績を下回った月については、県外観光客に対して、より積極的な誘客を行うとともに、増加する外国人観光客の受入体制をさらに充実していくことなどが課題となっています。

本市では毎年、市内の宿泊施設に宿泊された観光客を対象にアンケート調査を行い、「那覇市の観光統計－観光客の声－」としてまとめています。観光客の皆様から寄せられたアンケートには、沖縄・那覇観光の満足度を高めるための貴重なご提言が数多くあります。本書が、那覇市の観光の現状を知る上での一助となれば幸いです。

結びに、本書の作成にあたり、アンケート調査票の配布にご協力いただいた各宿泊施設の皆様、並びに各種資料をご提供していただいた関係機関の皆様に、心からお礼申し上げます。

那覇市経済観光部観光課

目　　次

Ⅰ．那覇市の現況

Ⅰ．那覇市の現況

◇位置・地勢◇

沖縄県は、北緯 24～28 度、東経 122～132 度の南北約 400km、東西約 1,000km の海上に弧を描いて連なる 160 の島しょの内、有人島 49 からなっている。その中で那覇市は最大の島、沖縄本島の南部に位置している。

また、本市は鹿児島と台北のほとんど中間にあり、那覇を中心とする 1,500km の円周域には、東京、ピョンヤン、香港、ソウル、北京、マニラなどの主要な都市があり、交通通信機能の上からも東南アジアの各都市を結ぶ要衝の地点であり、わが国の南の玄関として地理的に好条件の位置にある。

地形は、旧市内を中心とする中央部においてほぼ平坦をなし、これを取り巻くように周辺部には小高い丘陵地帯が展開している。また、市内を東から西に国場川と安里川が流れ、前者は那覇ふ頭、後者は泊ふ頭を経て東シナ海に注いでいる。

出典：那覇市ホームページ「那覇市の概要」

◇面積◇

那覇市の総面積は、39.24k ㎡（平成 22 年 10 月 1 日現在）である。

出典：那覇市ホームページ「第 51 回那覇市統計書平成 23 年版」

◇人口及び世帯数（平成 23 年 12 月末現在）◇

総人口　318,230 人　世帯数　137,382 世帯
男性　153,545 人　※外国人を含む人口
女性　164,685 人

出典：那覇市ホームページ「第 51 回那覇市統計書平成 23 年版」

◇産業と構造（平成 21 年調査）◇

那覇市の事業所数は 19,596 ヶ所、従業員数は 154,196 人である。

市内の産業構造は第 3 次産業が大半を占め、第 3 次産業に携わる事業所数は 18,294 事業所（全事業所の 93.4%）、従業員数は 143,285 人（全従業者数の 92.9%）となっている。中でも卸・小売業では 5,157 事業所（26.3%）で、33,805 人（21.9%）が、飲食店・宿泊業では 4,068 事業所（20.8%）で 25,716 人（16.7%）またサービス業は 2,682 事業所（13.7%）で 24,450 人（15.9%）が従事しており、那覇市は商業及びホスピタリティ産業を中心とした産業構造を形成しているといえる。

出典：那覇市ホームページ「第 51 回那覇市統計書平成 23 年版」

◇気象概況◇

亜熱帯モンスーン地帯に属する沖縄の気候は、四季を通じて平均気温 22℃、平均湿度が 77%で、春秋の季節の特徴は、はっきりしていないが、連日、気温 30 度前後の蒸し暑く長い夏と気温 16～17℃の暖かく短い冬に分けられる。

春から夏にかけては雨量が比較的多く、夏から秋には熱帯低気圧の通過路となって、毎年数個の台風が来襲する。特に、沖縄近海が台風の進路変更点になっているため、台風通過の際、長時間にわたり強風におそわれることが多くなっている。

出典：那覇市ホームページ「那覇市の概要」

Ⅱ．調査・集計のあらましと観光客の動向

Ⅱ．調査・集計のあらましと観光客の動向

1．観光客の捉え方

（１） 入込み客
県外及び外国より那覇空港着で入域した客数に入込客の混在率（サンプリング調査によるデータ）を乗じた数値に、那覇港から入域した客数を加えたもの

（２） 県外客
現住所が県外にあるもの（ただし、帰省客は除き、本土経由で那覇に来る外国客を含む）

（３） 外国客
外国から空・海路直行便で那覇を訪れたもの

なお、県外観光客と外国人観光客数は、本市が沖縄県の交通の起終点及び結接点となっていることを踏まえ、県の入域観光客統計概要を採用した（ただし、県外⇔石垣・宮古・久米島の離島直行便を除く）。

2．那覇市への観光客及び観光消費額の集計方法

那覇市への観光客数は、沖縄県内の空路や海路の各交通機関へ毎年の実績報告を依頼し、その結果をもとに算出している。

那覇市における観光客の消費額は、後述する観光客アンケートにおいて、観光客が記入した「那覇市内だけで支出（現地払い）した１人当たりの費用」の項目から推計した。

3．平成 23 年度の入込み観光客の動向

県外客は、平成 23 年 3 月に発生した東日本大震災の影響により、年度前半は旅行自粛の影響を受け、5 月まで前年同月の観光客数増減率は二桁台の減少となった。その後は回復基調で推移し始め、一時（8、9 月）は台風の影響はあったものの、10 月からは対前年同月実績を上回りはじめ、最終的には一桁台（-3.1%）の減少にとどまった。今後しばらくは震災の影響による反動で前年実績を上回る月が続くものと考えられるが、平成 24 年 7、8 月にはＬＣＣの就航もあり、新規の旅行者増加も予想されるため、堅調な推移が見込まれる。

外国客は、国内同様、東日本大震災の影響により、年度前半（4 月～9 月）まで前年同月実績を下回り続けた。しかし、7 月には数次ビザ発給に伴う中国本土からの観光客増加を始め、海外航空各社の航空機増便、新規路線の就航が相次ぎ、平成 24 年 1 月には外国人全体の観光客数累計が平成 22 年度実績を上回る回復となった。今後は台湾とのオープンスカイ協定による新規就航や増便、韓国国内における沖縄旅行の認知度向上、中国本土、香港の旺盛な旅行需要に支えられ引き続き好調な推移が見込まれる。（以上は、沖縄県観光企画課「入域観光客統計概要−平成 23 年度分−」を参考にした）

本市における平成 23 年度の入込み観光客数は、537 万 9,472 人で、沖縄県全体の入込み観光客数減少と同様に減少した。観光客のうち県外から訪れているのは 507 万 8072 人で全体の約 94.4%を占める。外国客は 30 万 1,400 人と、前年と比較して 6.6%増加した。

3.1　那覇市への入込み観光客数（36 年分）

図表Ⅱ－１　那覇市への入込み観光客数

（単位：人）

区分	県外客	海外客	観光客総数
昭和51年	820,780	15,328	836,108
昭和52年	1,186,507	14,649	1,201,156
昭和53年	1,472,842	29,568	1,502,410
昭和54年	1,770,238	37,703	1,807,941
昭和55年	1,746,778	61,258	1,808,036
昭和56年	1,849,745	80,278	1,930,023
昭和57年	1,802,876	95,340	1,898,216
昭和58年	1,784,379	67,615	1,851,994
昭和59年	1,965,900	87,600	2,053,500
昭和60年	1,999,700	82,200	2,081,900
昭和61年	1,965,000	63,800	2,028,800
昭和62年	2,178,800	71,900	2,250,700
昭和63年	2,316,000	79,400	2,395,400
平成元年	2,546,000	114,500	2,660,500
平成2年	2,769,700	154,300	2,924,000
平成3年	2,788,900	192,500	2,981,400
平成4年	2,900,600	198,700	3,099,300
平成5年	2,934,900	173,900	3,108,800
平成6年	2,906,500	150,900	3,057,400
平成7年	3,002,300	138,200	3,140,500
平成8年	3,178,500	141,900	3,320,400
平成9年	3,469,500	191,500	3,661,000
平成10年	3,743,530	139,400	3,882,930
平成11年	4,177,200	223,000	4,400,200
平成12年	4,059,300	197,700	4,257,000
平成13年	3,986,200	191,400	4,177,600
平成14年	4,388,900	180,300	4,569,200
平成15年	4,653,359	100,100	4,753,459
平成16年	4,687,200	129,500	4,816,700
平成17年	5,019,100	136,500	5,155,600
平成18年度	5,337,900	96,800	5,434,700
平成19年度	5,517,400	188,800	5,706,200
平成20年度	5,512,540	237,000	5,749,540
平成21年度	5,219,845	246,200	5,466,045
平成22年度	5,256,472	282,800	5,539,272
平成23年度	5,078,072	301,400	5,379,472

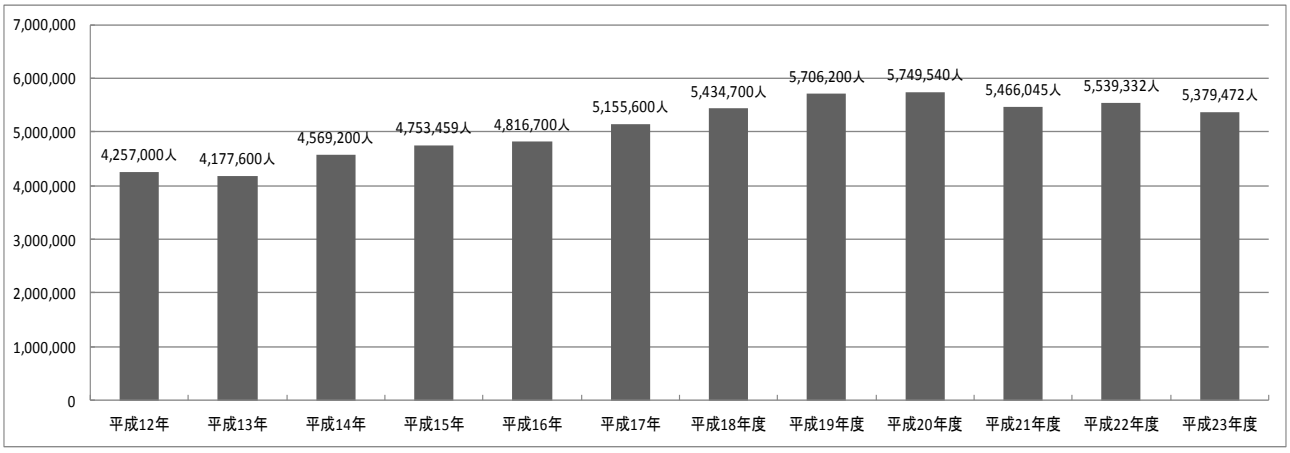
平成 17 年までは暦年による集計

図表Ⅱ－2　平成 23 年度月別入込み観光客総数の推移

（単位：%、人

	県外客	外国客	観光客総数	前年同月数	前年同月比
平成23年4月	338,331	16,300	354,631	452,715	78.3
5月	344,383	24,000	368,383	448,329	82.2
6月	347,604	31,300	378,904	422,132	89.8
7月	446,242	36,300	482,542	536,460	89.9
8月	554,263	33,600	587,863	609,862	96.4
9月	468,174	32,100	500,274	531,381	94.1
10月	469,639	40,800	510,439	480,693	106.2
11月	414,234	13,900	428,134	416,912	102.7
12月	422,081	14,200	436,281	408,455	106.8
平成24年1月	374,252	19,900	394,152	393,278	100.2
2月	405,943	16,100	422,043	417,044	101.2
3月	492,926	22,900	515,826	422,071	122.2
合計	5,078,072	301,400	5,379,472	5,539,332	97.1
構成比	94.4	5.6	100.0	－	－
前年度比	96.6	106.6	97.1		

図表Ⅱ－3　年(度)別入込観光客総数の推移　（単位:人）



	観光客総数（単位：人）
平成12年	4,257,000
平成13年	4,177,600
平成14年	4,569,200
平成15年	4,753,459
平成16年	4,816,700
平成17年	5,155,600
平成18年度	5,434,700
平成19年度	5,706,200
平成20年度	5,749,540
平成21年度	5,466,045
平成22年度	5,539,332
平成23年度	5,379,472

図表Ⅱ－4　航路別県外観光客数

航空別観光客数は、「東京」が最も多く、2,432,117 人で 47.9%を占め、次いで「阪神」が 1,010,811 人で 20.0%、「福岡」が 683,995 人で 13.5%を占めている。

（単位：人、%）

	空路	構成比	海路	構成比	合計	構成比
札幌	100	0.00	0	0.00	100	0.00
帯広	100	0.00	0	0.00	100	0.00
仙台	40,300	0.80	0	0.00	40,300	0.79
小松	35,900	0.71	0	0.00	35,900	0.71
富山	100	0.00	0	0.00	100	0.00
東京	2,431,229	48.18	948	2.98	2,432,177	47.90
名古屋	436,822	8.66	578	1.82	437,400	8.61
阪神	1,010,811	20.03	2,189	6.88	1,013,000	19.95
広島	62,900	1.25	0	0.00	62,900	1.24
岡山	42,300	0.84	0	0.00	42,300	0.83
松山	13,800	0.27	0	0.00	13,800	0.27
高松	56,600	1.12	0	0.00	56,600	1.11
徳島	100	0.00	0	0.00	100	0.00
北九州	200	0.00	0	0.00	200	0.00
福岡	683,995	13.55	0	0.00	683,995	13.47
長崎	24,200	0.48	0	0.00	24,200	0.48
熊本	30,000	0.59	0	0.00	30,000	0.59
大分	100	0.00	0	0.00	100	0.00
宮崎	31,100	0.62	0	0.00	31,100	0.61
鹿児島	96,928	1.92	26,272	82.62	123,200	2.43
福島	600	0.01	0	0.00	600	0.01
新潟	17,600	0.35	0	0.00	17,600	0.35
出雲	100	0.00	0	0.00	100	0.00
石見	0	0.00	0	0.00	0	0.00
山口宇部	0	0.00	0	0.00	0	0.00
花巻	0	0.00	0	0.00	0	0.00
秋田	0	0.00	0	0.00	0	0.00
庄内	0	0.00	0	0.00	0	0.00
高知	300	0.01	0	0.00	300	0.01
青森	300	0.01	0	0.00	300	0.01
鳥取	0	0.00	0	0.00	0	0.00
静岡	28,500	0.56	0	0.00	28,500	0.56
その他	1,287	0.03	1,813	5.70	3,100	0.06
合計	5,046,272	100.00	31,800	100.00	5,078,072	100.00

図表Ⅱ-5 航路別県外観光客数(空路・海路)

区分	総数	札幌	仙台	小松	富山	東京	名古屋	阪神	広島	岡山	松山	高松	北九州	福岡	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	福島	新潟
平成12年	4,059,300	59,200	59,300	36,300	-	1,707,100	317,900	751,700	73,300	35,900	18,100	26,300	-	594,300	23,900	53,100	22,900	31,700	161,600	24,200	28,500
平成13年	3,986,200	60,500	52,800	34,600	-	1,739,300	315,200	723,700	66,200	34,200	16,800	23,900	-	574,900	22,500	45,900	21,400	28,600	151,800	26,000	25,400
平成14年	4,388,900	55,500	56,400	37,800	-	2,020,900	352,000	779,000	65,600	38,700	22,100	29,400	-	587,400	25,600	46,400	22,800	30,700	145,900	30,900	27,300
平成15年	4,653,359	57,600	59,200	41,400	-	2,138,529	383,082	834,768	70,300	40,700	22,600	40,000	-	619,080	24,800	45,400	23,500	30,400	145,600	31,100	25,500
平成16年	4,687,200	53,800	64,000	41,900	-	2,148,800	384,100	842,400	70,300	41,800	20,200	38,200	-	632,800	25,600	48,200	26,400	31,200	140,700	34,300	26,800
平成17年	5,019,100	73,100	64,200	42,600	-	2,304,700	442,600	917,600	75,800	43,600	21,100	40,000	-	648,900	26,700	46,500	24,800	31,100	141,300	34,100	23,800
平成18年度	5,337,900	69,800	74,600	43,100	-	2,487,800	472,900	999,600	73,800	42,700	20,000	44,200	-	659,200	26,200	45,700	26,000	28,700	150,800	33,400	24,300
平成19年度	5,518,200	29,000	69,800	40,400	-	2,630,100	513,400	1,048,500	78,700	45,800	19,300	44,100	-	677,100	27,600	48,400	7,200	32,100	137,600	32,600	22,200
平成20年度	5,512,540	0	63,184	38,323	-	2,677,177	520,751	1,063,269	72,024	40,869	19,736	51,205	-	657,605	25,633	48,190	0	32,465	135,947	30,797	19,063
平成21年度	5,219,845	0	59,492	35,911	-	2,571,544	450,535	967,132	72,356	37,529	25,737	50,169	-	669,876	23,570	38,771	0	31,964	135,483	0	23,410
平成22年度	5,256,472	0	58,000	37,800	200	2,584,409	430,046	1,008,235	70,400	39,700	20,100	57,000	5,600	678,382	23,900	32,100	0	30,500	128,700	700	16,700
平成23年度	5,078,072	100	40,300	35,900	100	2,432,177	437,400	1,013,000	62,900	42,300	13,800	56,600	200	683,995	24,200	30,000	100	31,100	123,200	600	17,600
構成比	100.0	0.0	0.8	0.7	0.0	47.9	8.6	19.9	1.2	0.8	0.3	1.1	0.0	13.5	0.5	0.6	0.0	0.6	2.4	0.0	0.3
前年比	96.6	-	69.5	95.0	50.0	94.1	101.7	100.5	89.3	106.5	68.7	99.3	3.6	100.8	101.3	93.5	-	102.0	95.7	85.7	105.4
4月	337,048	0	0	2,600	0	142,578	29,000	76,900	4,500	4,700	200	6,100	0	50,270	1,700	2,100	0	2,300	8,200	0	2,000
5月	343,246	0	0	2,500	0	135,271	28,100	94,500	4,100	6,100	100	5,900	0	47,275	1,500	2,200	0	2,400	9,800	0	1,500
6月	354,074	0	0	2,900	0	162,459	34,400	75,700	3,800	3,600	0	5,500	0	49,315	1,600	1,900	0	2,300	8,700	0	0
7月	456,036	0	700	3,200	0	235,699	38,800	88,000	5,600	3,500	0	4,400	0	56,337	2,100	2,200	0	2,600	10,700	0	0
8月	540,862	0	3,100	3,400	0	260,512	45,500	114,100	6,000	3,300	0	5,400	0	72,350	2,700	3,200	0	3,500	15,000	0	0
9月	471,312	0	4,400	3,000	0	235,337	38,000	99,600	4,000	2,800	0	4,700	0	59,175	2,000	2,700	0	2,700	10,400	0	0
10月	460,217	0	4,800	3,700	0	229,837	37,800	84,200	6,000	3,500	200	5,100	0	61,880	2,100	2,400	0	2,600	10,300	0	3,000
11月	414,824	0	5,900	3,700	0	198,301	35,300	73,100	5,000	3,200	2,700	4,400	0	59,623	2,300	2,800	0	2,800	10,300	0	2,900
12月	421,678	0	6,100	2,600	0	213,823	33,100	76,400	5,200	2,600	2,200	3,700	0	55,655	1,600	2,500	0	1,900	9,200	0	2,800
1月	373,336	100	3,600	2,200	0	181,376	33,000	66,500	5,200	2,600	2,700	2,900	0	52,360	1,900	2,500	0	2,300	10,400	0	1,200
2月	406,152	0	5,400	2,800	100	196,622	39,900	70,200	6,200	2,800	2,700	3,400	200	55,430	2,100	2,500	100	2,600	8,500	0	1,900
3月	498,787	0	6,300	3,300	0	240,362	44,500	93,800	7,300	3,600	3,000	5,100	0	64,325	2,600	3,000	0	3,100	11,700	600	2,300

※空路による県外観光客数は、沖縄県に訪れる観光客数から離島直行便を除いた数値に混在率を乗じた(県内客を除いた)数値である。

※区分の地域別内訳は、東京(羽田空港+成田空港+東京港)、阪神(関西空港+神戸空港+伊丹空港+大阪港+神戸港)、鹿児島(鹿児島空港+鹿児島県下各港)である。

図表Ⅱ－6　那覇港へのクルーズ船入港状況実績

（単位：隻、人）

参考資料：那覇港要覧 2012/2013

（単位：隻、人）

	寄港隻数	乗船客数	平均乗客数
平成12年	37	20,563	556
平成13年	61	25,506	418
平成14年	52	34,185	657
平成15年	26	9,690	373
平成16年	30	16,590	553
平成17年	34	20,383	600
平成18年	14	14,222	1016
平成19年	30	37,438	1248
平成20年	56	69,687	1244
平成21年	57	72,367	1270
平成22年	52	66,534	1280
平成23年	53	53,660	1012

参考資料：那覇港要覧 2012/2013

4. 那覇市内における観光消費額及び観光収入

1）個人消費額及び観光収入（入込み客ベース）

今回実施したアンケートの結果から、平成 23 年度に那覇市を訪れた観光客の一人当たり消費額は、本市での宿泊を伴う観光客で 73,813 円、宿泊を伴わない観光客で 56,294 円と推計され、どちらも前年の水準（宿泊を伴う観光客 65,872 円、宿泊を伴わない観光客 49,482 円）を上回った。

本市に宿泊した観光客一人当たり消費額の内訳は、「飲食・娯楽費」が 28,064 円（38.0%）と最も大きく、以下「みやげ品費」11,875 円（16.1%）、「雑費」9,594 円(13.0%)、「交通費」6,761 円（9.2%）、と続いている。前年度と比較すると、「飲食・娯楽費」「雑費」の占める割合が増加し、「みやげ品費」は減少している。金額は「飲食・娯楽費」は前年比で 25%増加、「みやげ品費」は 20%、「雑費」は 84%増加、「交通費」は 1%減少している。

「宿泊費」については、１泊当たりの平均宿泊費は 6,924 円で、前年（7,005 円）に比べ減少している。平均宿泊日数は 2.12 泊で、前年の 2.34 泊から若干の短縮がみられる。

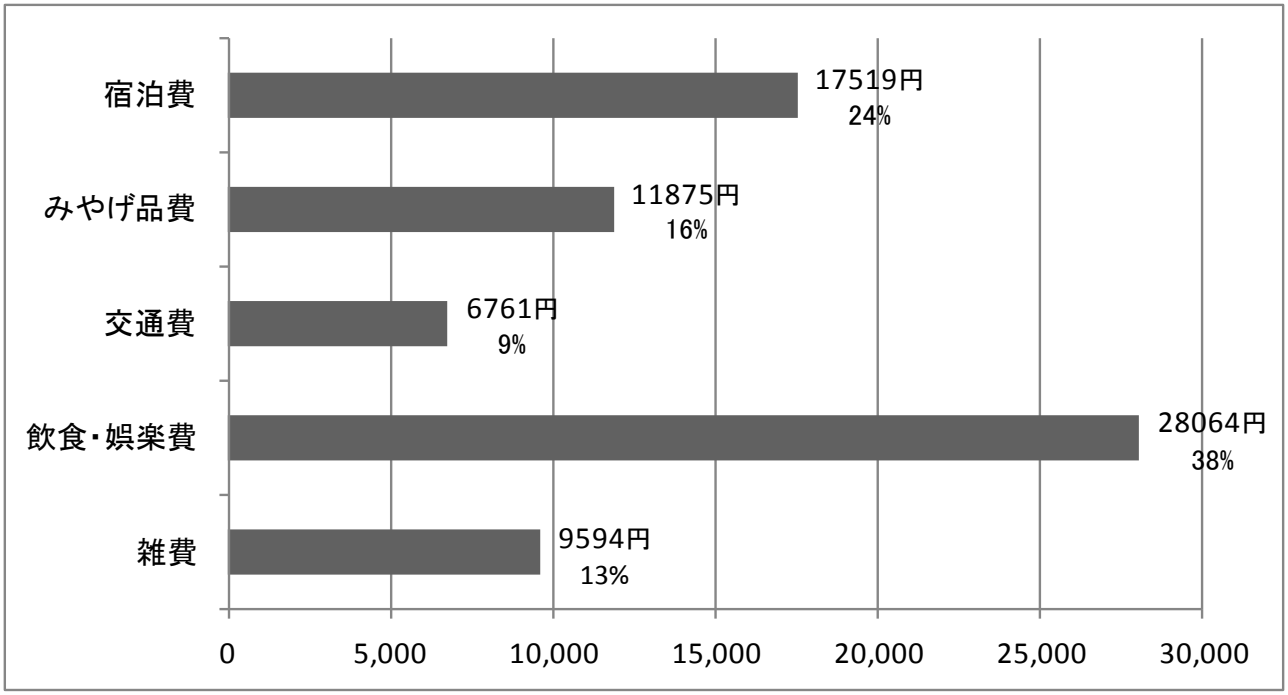
那覇市内における観光収入の推計については、那覇市への入込み客（宿泊客と通過客を含む）537 万 9,472 人を、那覇市に宿泊した観光客（＋市内宿泊客）と宿泊しなかった観光客（＝通過客）に分けて集計を行う。

市内宿泊客数は、Ｐ11 の 2)から、249 万 6,231 人と推計される。この推計値に観光客一人当たりの消費額（73,813 円）を乗じ、市内宿泊客からの観光収入とした。通過客数は、288 万 3,241 人と推計されるので、この値に一人当たりの消費額（56,294 円）を乗じて通過客からの観光収入とした。この 2 つを合計した値 3,465 億 6,129 万円が那覇市における観光収入と推計される。以上のような方法で推計したのは、アンケートは市内宿泊客のみを対象に実施しており、通過客からの実データを収集できないため、現有データの範囲でより実態に即した値を導き出すためである。

（単位：円、%）

区分	宿泊費	みやげ品費	交通費	飲食・娯楽費	雑費	計
平成23年度	17,519	11,875	6,761	28,064	9,594	73,813
	24%	16.1%	9.2%	38.0%	13.0%	100%

図表Ⅱ－7　那覇市内宿泊客の一人当たり消費額内訳　（単位:円、%）



※通過客については、上記の値から「宿泊費」を除いた値とする。
※上記の値には外国客は含まれていない。

図表Ⅱ－8　観光客の一人当たり消費額内訳

単位：円、人、百万円

区分	宿泊費	みやげ品費	交通費	飲食・娯楽費	雑費	計（円）	県（国）外観光客（人）	観光収入（百万円）
平成　4年	13,997	21,170	21,194	19,143	6,274	81,778	3,099,300	253,455
平成　5年	13,545	20,075	17,858	16,310	6,108	73,896	3,108,800	229,728
平成　6年	13,169	16,094	18,158	15,769	5,513	68,703	3,057,400	210,053
平成　7年	13,634	16,294	15,711	14,466	8,762	68,867	3,140,500	216,277
平成　8年	20,700	13,900	17,500	12,500	4,000	68,600	3,320,400	227,779
平成　9年	11,900	14,400	17,600	13,800	6,600	64,300	3,661,000	235,402
平成10年	11,065	14,183	21,109	14,870	4,672	65,899	3,882,930	255,881
平成11年	12,868	18,429	10,771	15,216	6,451	63,735	4,400,200	280,447
平成12年	11,272	14,990	9,434	16,682	6,102	58,480	4,257,000	248,949
平成13年	10,854	15,808	8,648	17,267	7,199	59,776	4,177,600	249,720
平成14年	9,690	17,514	9,327	16,798	6,524	59,853	4,569,200	273,480
平成15年	18,804	15,418	7,325	16,465	5,826	63,838	4,753,459	303,451
平成16年	19,343	16,574	7,759	15,494	5,336	64,506	4,816,700	310,706
平成17年	19,127	17,276	6,958	20,878	5,418	69,657	5,155,600	359,124
平成18年度	19,100	16,093	7,172	22,646	5,070	70,081	5,434,700	318,292
平成19年度	21,669	17,259	6,690	26,373	5,157	77,148	5,706,200	369,656
平成20年度	20,012	15,894	6,333	26,829	6,530	75,598	5,749,540	372,130
平成21年度	20,685	16,384	7,328	30,728	8,404	83,529	5,466,045	374,704
平成22年度	17,089	14,910	6,845	22,515	5,212	66,571	5,539,272	311,555
平成23年度	14,679	11,875	6,761	28,064	9,594	70,973	5,379,472	346,561
対前年度増減率	0.86	0.80	0.99	1.25	1.84	1.07	0.97	1.11

※平成18年度から「宿泊客」と「通過客」を別々に算出し、その合計を那覇市における観光収入とした。
※宿泊費は1泊当たり宿泊費×平均宿泊日数で費用を算出。但し14年までは1泊あたりの費用。

○那覇市の宿泊客と通過別消費額の推計

区分	宿泊費	みやげ品費	交通費	飲食・娯楽費	雑費	計（a）	観光客数(b)	観光収入（a×b）（百万円）	合計（百万円）
宿泊客	17,519	11,875	6,761	28,064	9,594	73,813	2,496,231	184,253	346,561
通過客	－	11,875	6,761	28,064	9,594	56,294	2,883,241	162,308	

＜一泊当たり平均宿泊費と平均宿泊日数の考え方＞

※一泊当たり平均宿泊費（6,924 円）

１泊当たりの平均宿泊費については、「那覇市内だけで支出した宿泊費」と「滞在期間」の両方の問いに回答を得られたものだけを集計している。

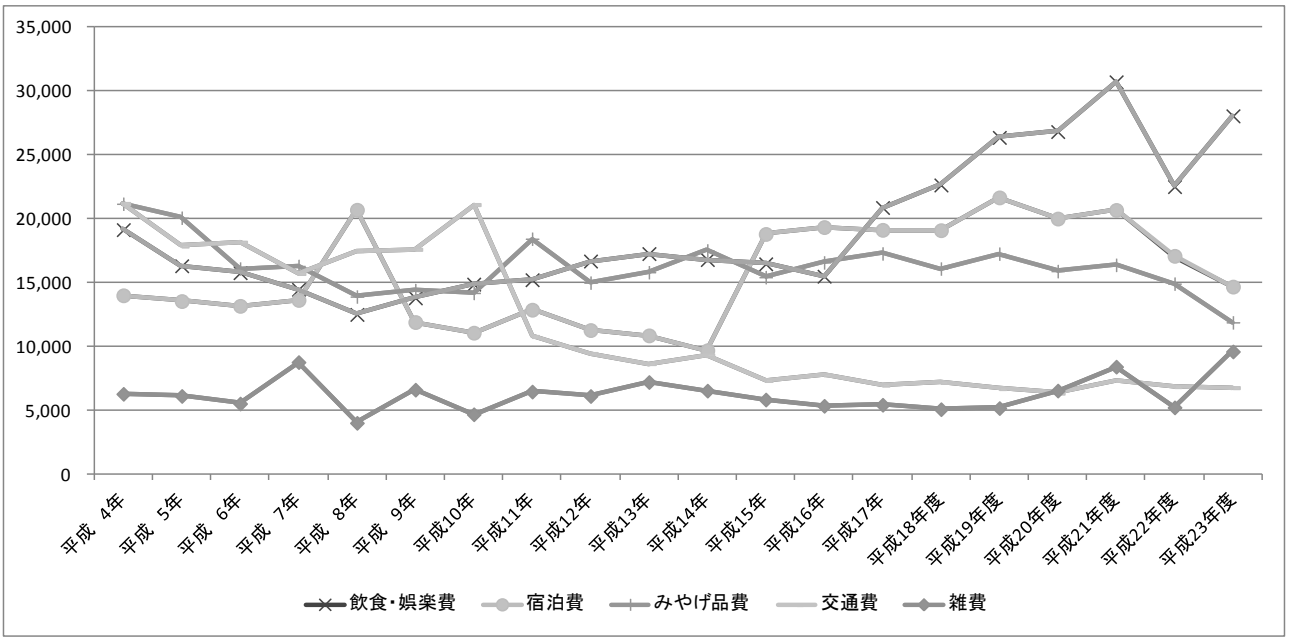
宿泊費合計(5,109,554 円)÷那覇泊合計(738 人泊) ＝ 一人一泊当たり平均宿泊費(6,924 円/人泊)

※平均宿泊日数（2.12 日）

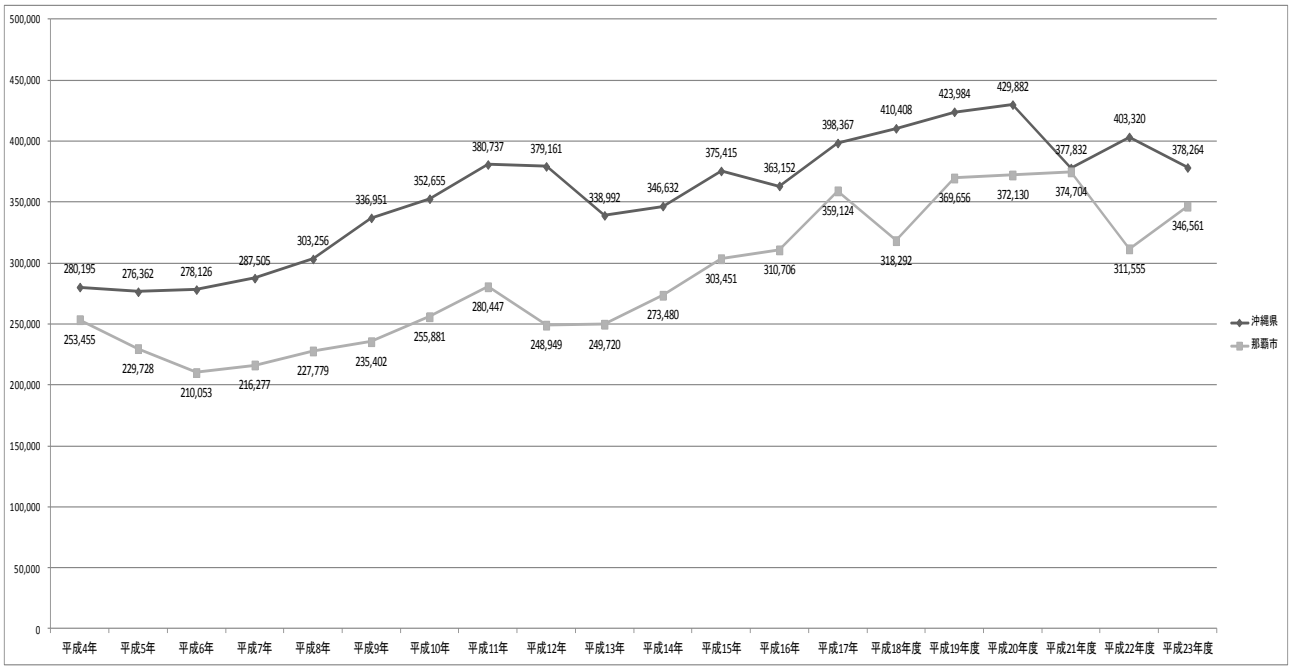
平均宿泊日数については、「那覇市内での宿泊日数」の合計を「回答者数」で除して求めた値である。

那覇泊合計(1,210 泊)÷有効回答者数(572 人) ＝ 一人当たり平均宿泊日数(2.12 泊/人)

図表Ⅱ－9　年次別観光客一人あたり消費額内訳の推移（グラフ）　　単位：円



図表Ⅱ－10　年次別観光収入の推移（入込み観光客数ベース）　　単位：百万円



2)那覇市内の宿泊客数

平成 23 年度の那覇市内の宿泊施設における延べ客数は、市内客室規模及び稼働状況から 529 万 2,011 人と推定される。

これをアンケート調査における平均宿泊日数で除し、市内宿泊数を算出した。その結果、那覇市内での宿泊客数は 249 万 6,231 人の推定となる。

図表Ⅱ－11　入込み観光客（県外・外国）のうち、那覇市内の宿泊客（推計）（単位：人、日）

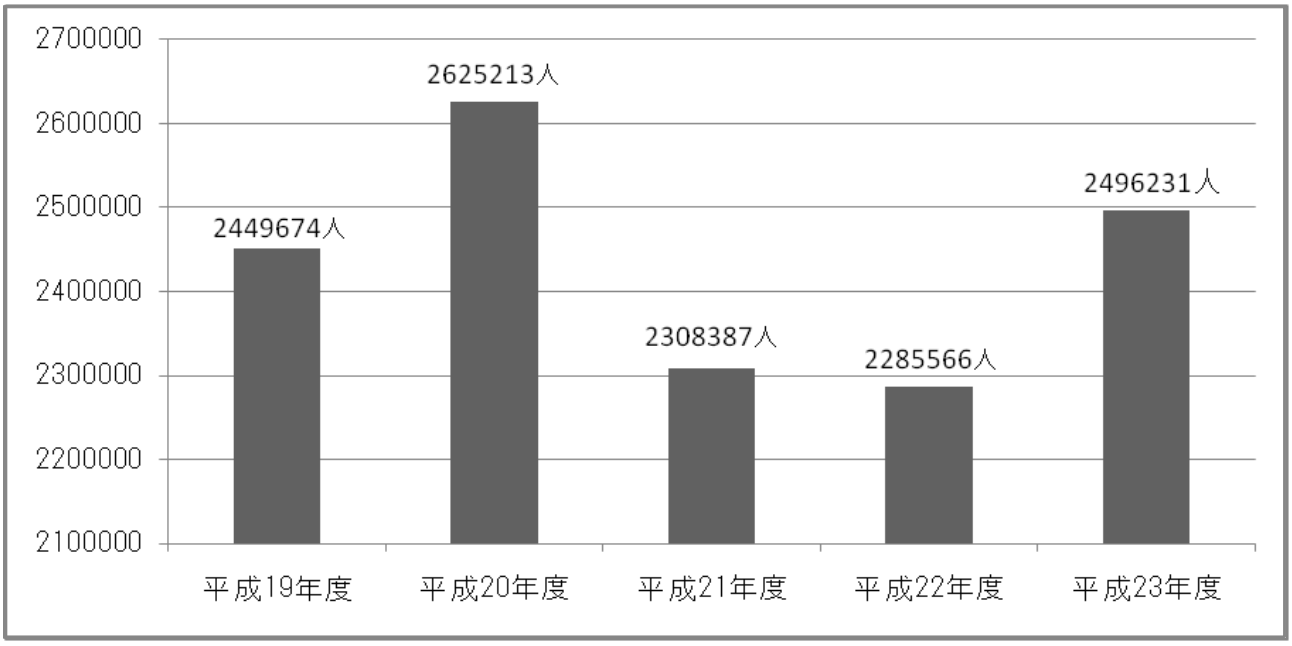
規模	延べ収容人員 A	稼働率 B	延べ宿泊客数 A×B	那覇市での 宿泊数 C	宿泊客数 （A×B）/C
大（300人以上）	3,958,060	0.659	2,608,362	2	1,230,359
中（10～299人）	3,537,580	0.659	2,331,265	2	1,099,653
小（100人未満）	534,725	0.659	352,384	2	166,219
合計	8,030,365	－	5,292,011	－	2,496,231

※延べ収容人員＝那覇市内宿泊施設の収容人員×365 日【平成 23 年「宿泊施設実態調査」沖縄県観光政策課】

※那覇市内での宿泊数は観光客アンケート調査から推計

※稼働率：日本銀行那覇支店資料「県内金融経済状況」（2012 年 4 月 6 日）参照

図表Ⅱ－12　那覇市内宿泊の宿泊客数　過去 5 年間の推計（グラフ）　（単位：人）



図表Ⅱ－13　那覇市内の宿泊客数　過去 5 年間の推計

（単位：人）

	大規模	中規模	小規模	合計
平成19年度	1,299,641	944,957	205,076	2,449,674
平成20年度	1,324,242	1,109,020	191,951	2,625,213
平成21年度	1,182,060	972,775	153,552	2,308,387
平成22年度	1,126,525	1,006,850	152,191	2,285,566
平成23年度	1230359	1,099,653	166,219	2,496,231

Ⅲ．観光客アンケート調査の方法と結果

Ⅲ．観光客アンケート調査の方法と結果

アンケート調査の方法

（１） 調査対象及び調査期間

平成 23 年 4 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日までに、那覇市内に宿泊した観光客を対象に行った。

（２） 調査方法

那覇市内に所在する約 100 軒の宿泊施設に対して調査協力を依頼し、各宿泊施設が宿泊客に対して調査票と返信用封筒を配布した。調査票の記入は、宿泊客が帰った後に自身で記入し、配布した返信用封筒によって返送してもらい、回収を行った。

宿泊施設に対する調査票の配布は年 3 回に分けて実施したため、月別の回答者数にばらつきが生じている。

（３） 調査項目

調査項目は、性別、年齢、居住地等の回答者の属性に関する項目、来県目的、来県動機、那覇市内で支出した費用、県内での移動手段、みやげ品の購入状況、サービス面での問題点や改善して欲しい点、観光コース等の項目を設定し、調査した。

（４） 調査票回収数及び有効回答数

■ 調査票回収数　　：　576 票

■ うち有効回答数　　：　572　票

回収した全調査票のうち、宿泊日が特定できないもの（＝未記入のもの）は、数的統計資料としては無効扱いとしたが、自由記述式の欄（「那覇市の印象および感想・意見・提言等」など）に記入された意見は「Ⅳ．観光客の声」に反映させた。

図表Ⅲ－1　アンケートの質問項目

“那覇の旅”いかがでしたか？

① 年　　齢　１．10 代　２．20 代　３．30 代　４．40 代　５．50 代　６．60 代
　　７．70 代　８．80 代以上

② 性　　別　１．男　２．女

③ 住　　所　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿都・道・府・県

④ 職　　業　１．会社員　２．公務員　３．自営業　４．農林漁業　５．自由業
　　６．学生　７．主婦　８．無職　９．その他（　　）

⑤ 来県目的　１．観光　２．戦跡地参拝　３．商用・社用　４．公用　５．観光兼用務
　　６．マリンレジャー　７．ゴルフ　８．祭り・イベントの見物・参加
　　９．新婚旅行　10．大会・研修　11．その他（　　）

※８と答えた方にお聞きします。次のどの祭りの見物、あるいはイベントへの参加でしたか。
　　１．那覇ハーリー　２．那覇まつり（那覇大綱挽）
　　３．NAHA マラソン　４．その他（　　）

⑥ 来県動機　１．友人・知人のすすめ　２．家族のすすめ　３．雑誌等の宣伝物を見て
　　４．旅行業者のすすめ　５．前に来て良かったから　６．一度来たかった
　　７．その他（　　）

⑦ 来県回数　１．初めて　２．２回目　３．３回目　４．４回目以上

⑧ どなたとご一緒でしたか
　　１．一人　２．夫婦　３．家族（ご自身含め　　人）
　　４．地域・職場の団体（ご自身含め　　人）
　　５．友人・知人グループ（ご自身含め　　人）　６．その他（　　）

⑨ 旅行形態及び旅費の総額（一人当たりの旅行代金）
　　１．団体旅行＿＿＿＿円　２．観光つきパッケージツアー＿＿＿＿円
　　３．個人旅行＿＿＿＿円　４．フリープラン型パッケージツアー＿＿＿＿円

⑩ 那覇市内だけで支出した一人当たりの費用
（パッケージに含まれる料金を除いて下さい。お支払いのない項目は 0 とお書き下さい。）
　　１．宿泊費＿＿＿＿円　２．交通費（航空運賃除く）＿＿＿＿円

３．みやげ品費＿＿＿＿円　　４．飲食費＿＿＿＿円
５．娯楽費＿＿＿＿円　　６．雑費＿＿＿＿円

⑪　沖縄本島内での移動手段
１．路線バス　　２．貸切バス　　３．タクシー　　４．レンタカー
５．モノレール　　６．友人・知人の車　　７．その他（　　）

⑫　那覇市内でお買い求めになったおみやげ品や商品（いくつでも○をつけてください。）
１．陶器・漆器　　２．琉球ガラス製品　　３．泡盛　　４．洋酒
５．さんご製品　　６．星砂・貝製品　　７．紅型・織物
８．かりゆしウェア・Ｔシャツ　　９．お菓子類　　10．食品
11．健康食品　　12．沖縄関係 CD・楽譜
13．外国製品（ハンドバック・洋服等）　　14．その他（　　）

⑬　おみやげをお買い求めになった場所（いくつでも○をつけて下さい）
１．市内ホテル　　２．国際通り周辺　　３．新都心
４．空港　　５．その他（　　）

⑭　サービス面においての問題点や改善してほしい点（いくつでも○をつけて下さい）
１．みやげ品店の接客　　２．ホテルでの接客　　３．タクシー乗務員の接客
４．飲食店の接客　　５．道路案内表示　　６．交通機関の案内表示
７．観光地案内表示　　８．その他（　　）

⑮　沖縄滞在日数　＿＿＿泊　＿＿日（うち那覇市内　＿＿泊　＿＿日）　　年　　月　　日から

⑯　滞在場所（お泊りになられた地区に○をつけて下さい）

	那覇市内		那覇市以外	本島周辺離島			離島	
	宿泊施設	宿泊施設以外	（本島内）	慶良間	久米島	その他	宮古	八重山
１泊目								
２泊目								
３泊目								
４泊目								
５泊目								
６泊目以上								

⑰　滞在中どの観光地に行きましたか（下記の中から該当する箇所にレ点をつけ、ご記入下さい）

（那覇市内）
□首里城　（午前・午後・夕方以降）
□識名園　（午前・午後・夕方以降）
□国際通り　（午前・午後・夕方以降）
□牧志公設市場　（午前・午後・夕方以降）
□新都心　（午前・午後・夕方以降）
□壺屋周辺　（午前・午後・夕方以降）
□福州園　（午前・午後・夕方以降）
□てんぶす那覇　（午前・午後・夕方以降）
□那覇市伝統工芸館　（午前・午後・夕方以降）
□波の上ビーチ　（午前・午後・夕方以降）
□DFS　（午前・午後・夕方以降）
□その他　（午前・午後・夕方以降）

（那覇市外）
□北部観光　（　　日目）
□中部観光　（　　日目）
□南部観光　（　　日目）
□周辺離島　（　　日目）
□その他　（　　日目）

⑱　那覇市内にほしい施設
１．アミューズメント施設　　２．レストラン街　　３．ショッピングモール
４．伝統工芸・芸能体験施設　　５．スポーツ・レクリエーション施設
６．駐車場　　７．教養・文化施設　　８．大型会議・研修施設
９．その他（　　）　　10．現状のままでよい

⑲　那覇市の印象及び感想・意見・提言等　　※裏面をご利用になり、ご記入ください

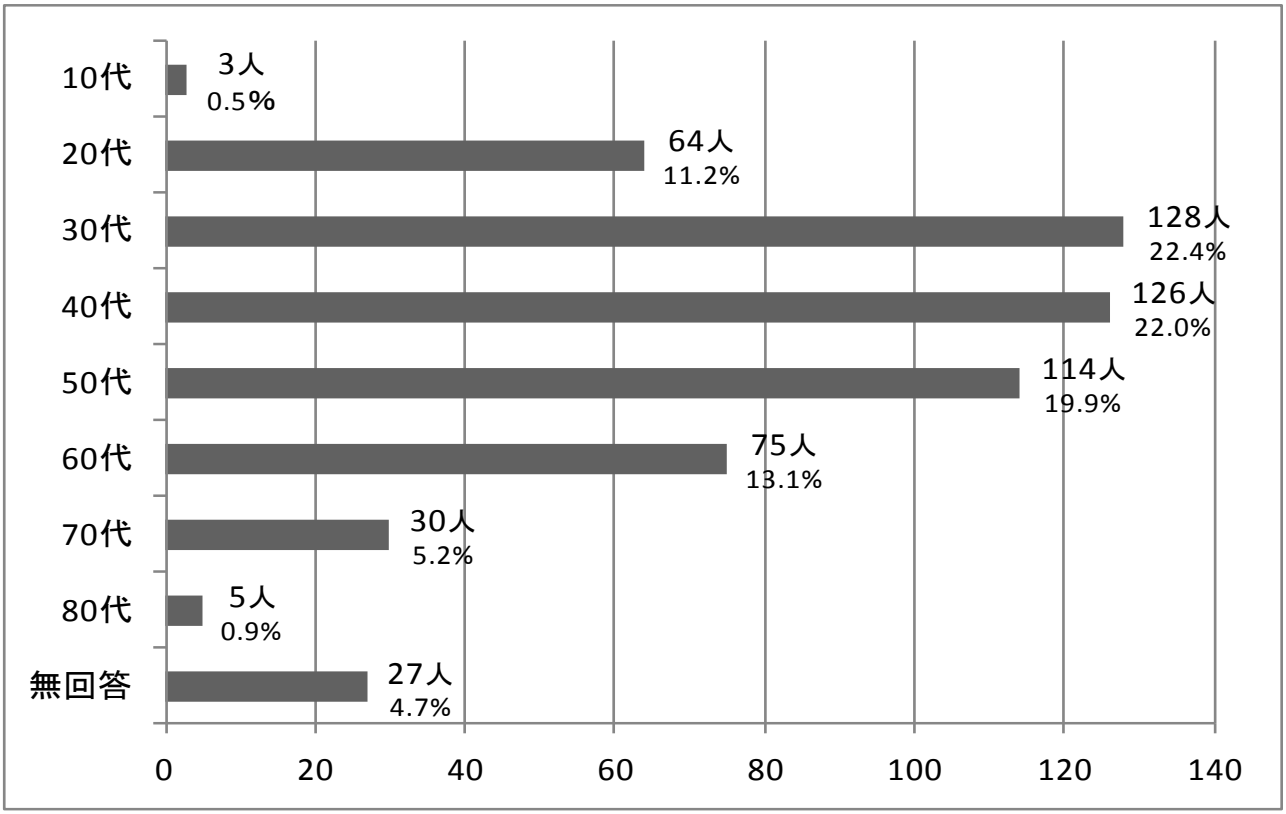
ご協力ありがとうございました。

那覇市観光課 TEL.098-862-3276　FAX.098-862-1580

1. 回答者の属性

回答者の性別内訳は、「男性」56.3%、「女性」37.2%の割合になっている。
年齢別では、最も多い順から「30 代」22.4%、「40 代」22.0%、「50 代」19.9%となっている。
性別の構成比の回答比率は、「30 代」以下では女性が高く、「40 代」以上は男性が高くなっている。
職業別の回答数は、「会社員」が最も多く 48.1%を占めている。「主婦」は全体的に年々増加傾向であったが、昨年度に引き続き本年度も前年度を下回った。公務員の減少傾向も続いている。
居住地別では、「南関東」が 33.78%と最も多く、「中部」14.0%、「西近畿」13.8%、がそれに続いている。都道府県別では、「東京都」17.8%、「大阪府」8.9%、「愛知県」8.2%の順となっており、前年度と比較して近畿地区からの来訪者の割合が増加した。
月別回答者数は、「12 月」が最も多く 50 人（22.7%）、次いで「9 月」18.5%、「5 月」16.8%となっている。

図表Ⅲ－1－1　年代別回答者構成　　単位：人



図表Ⅲ－1－2　年代別・男女別回答者数及び構成比　　単位：人（上段）、%（下段）

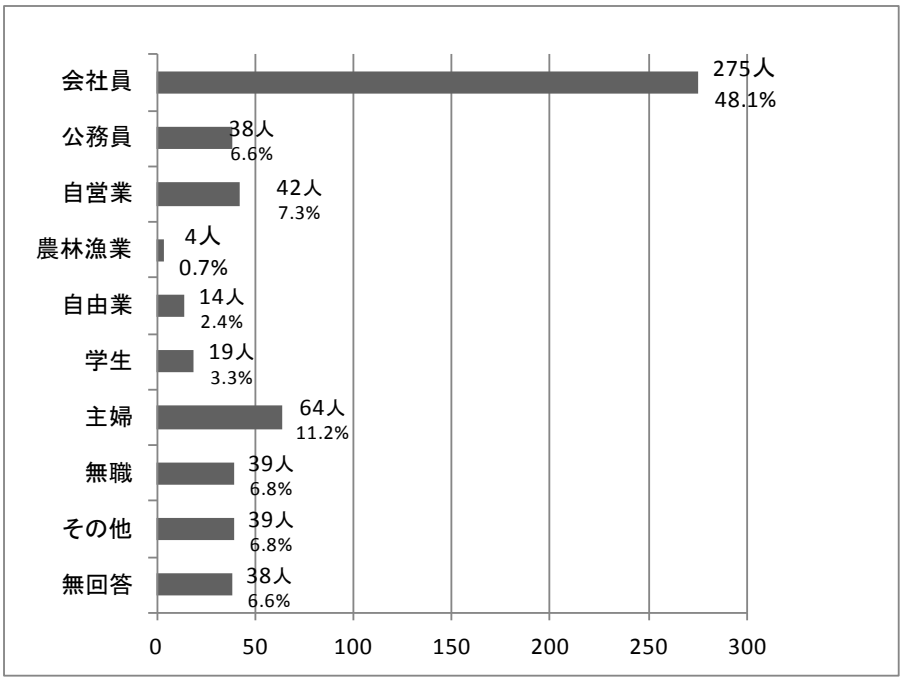
区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	総合計
男	0	20	55	88	80	50	24	4	1	322
女	3	41	67	37	32	23	6	1	3	213
無回答	0	3	6	1	2	2	0	0	23	37
回答数	3	64	128	126	114	75	30	5	27	572
男	0.0%	31.3%	43.0%	69.8%	70.2%	66.7%	80.0%	80.0%	3.7%	56.3%
女	100.0%	64.1%	52.3%	29.4%	28.1%	30.7%	20.0%	20.0%	11.1%	37.2%
無回答	0.0%	4.7%	4.7%	0.8%	1.8%	2.7%	0.0%	0.0%	85.2%	6.5%
回答比率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

図表Ⅲ－1－3　職業別回答者数及び構成比

単位：人、％

区分	人数	構成比
会社員	275	48.1%
公務員	38	6.6%
自営業	42	7.3%
農林漁業	4	0.7%
自由業	14	2.4%
学生	19	3.3%
主婦	64	11.2%
無職	39	6.8%
その他	39	6.8%
無回答	38	6.6%
総計	572	100.0%

図表Ⅲ－1－4　職業別回答者数及び構成比グラフ　　単位：人



図表Ⅲ－1－5　職業別回答者比率の推移(過去５年間)　　単位：％

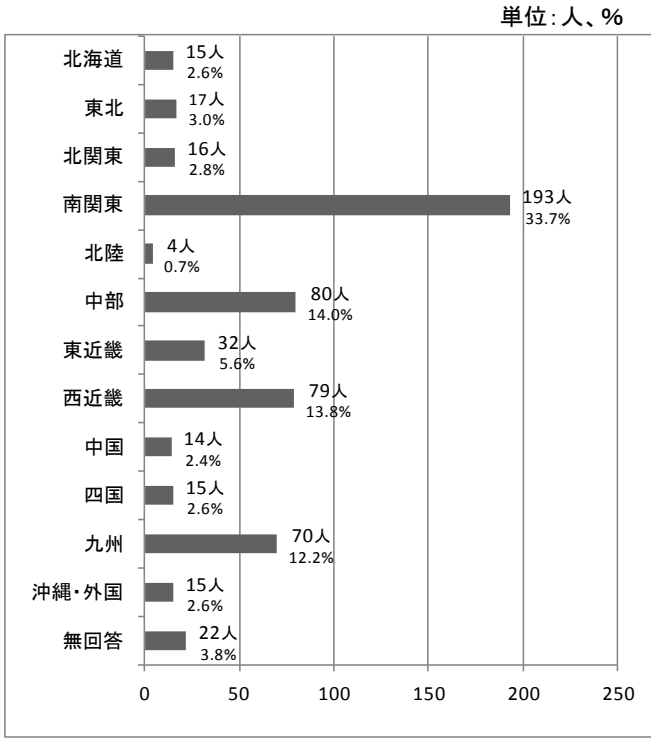
区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
会社員	43.0	42.4	45.7	48.6	48.08
公務員	9.1	13.5	8.7	7.3	6.64
自営業	6.7	5.5	7.2	8.1	7.34
農林漁業	1.6	0.8	0.7	0.4	0.70
自由業	2.0	1.5	3.3	1.5	2.45
学生	3.7	1.5	3.3	4.2	3.32
主婦	16.3	17.8	16.7	15.8	11.19
無職	9.7	8.0	8.3	5.4	6.82
その他	6.0	6.3	6.2	8.5	6.82

図表Ⅲ－1－6　居住地別回答者数及び構成比

区分	都道府県名	人数	構成比
北海道	北海道	15	2.62
東北	青森県	1	0.17
	岩手県	2	0.35
	宮城県	6	1.05
	秋田県	0	0.00
	山形県	4	0.70
	福島県	4	0.70
北関東	茨城県	3	0.52
	栃木県	6	1.05
	群馬県	7	1.22
南関東	埼玉県	21	3.67
	千葉県	24	4.20
	東京都	102	17.83
	神奈川県	46	8.04
北陸	新潟県	2	0.35
	富山県	2	0.35
	石川県	0	0.00
	福井県	0	0.00
中部	山梨県	1	0.17
	長野県	8	1.40
	岐阜県	6	1.05
	静岡県	9	1.57
	愛知県	47	8.22
	三重県	9	1.57
東近畿	滋賀県	3	0.52
	京都府	16	2.80
	奈良県	10	1.75
	和歌山県	3	0.52
西近畿	大阪府	51	8.92
	兵庫県	28	4.90
中国	鳥取県	3	0.52
	島根県	1	0.17
	岡山県	3	0.52
	広島県	6	1.05
	山口県	1	0.17
四国	徳島県	2	0.35
	香川県	4	0.70
	愛媛県	3	0.52
	高知県	6	1.05
九州	福岡県	48	8.39
	長崎県	5	0.87
	大分県	7	1.22
	熊本県	2	0.35
	佐賀県	4	0.70
	宮崎県	1	0.17
	鹿児島県	3	0.52
沖縄・外国	沖縄県	10	1.75
	外国	5	0.87
無回答		22	3.85
総計		572	100.00

単位：人、％

区分	人数	構成比
北海道	15	2.6
東北	17	3.0
北関東	16	2.8
南関東	193	33.7
北陸	4	0.7
中部	80	14.0
東近畿	32	5.6
西近畿	79	13.8
中国	14	2.4
四国	15	2.6
九州	70	12.2
沖縄・外国	15	2.6
無回答	22	3.8
	572	100.0



図表Ⅲ－1－7　月別・年代別回答者数

単位：人（上段）、％（下段）

	平成23年									平成24年			
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
10代	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	3
20代	1	17	1	4	0	20	15	1	4	0	1	0	64
30代	0	24	11	1	2	28	14	12	27	1	8	1	129
40代	0	13	10	5	5	19	16	9	38	2	3	6	126
50代	2	21	10	5	1	21	7	16	26	2	4	1	116
60代	0	14	10	4	2	11	5	2	19	4	5	2	78
70代	0	1	4	0	0	3	5	1	12	2	2	1	31
80代	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	1	6
無回答	0	6	3	0	1	4	1	0	1	2	0	1	19
回答数	3	96	49	19	11	106	64	42	130	14	25	13	572
10代	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.5
20代	33.3	17.7	2.0	21.1	0.0	18.9	23.4	2.4	3.1	0.0	4.0	0.0	11.2
30代	0.0	25.0	22.4	5.3	18.2	26.4	21.9	28.6	20.8	7.1	32.0	7.7	22.6
40代	0.0	13.5	20.4	26.3	45.5	17.9	25.0	21.4	29.2	14.3	12.0	46.2	22.0
50代	66.7	21.9	20.4	26.3	9.1	19.8	10.9	38.1	20.0	14.3	16.0	7.7	20.3
60代	0.0	14.6	20.4	21.1	18.2	10.4	7.8	4.8	14.6	28.6	20.0	15.4	13.6
70代	0.0	1.0	8.2	0.0	0.0	2.8	7.8	2.4	9.2	14.3	8.0	7.7	5.4
80代	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	0.8	7.1	8.0	7.7	1.0
無回答	0.0	6.3	6.1	0.0	9.1	3.8	1.6	0.0	0.8	14.3	0.0	7.7	3.3
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－1－8　年代別回答者比率の推移(過去５年間)

単位：％

区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
10代	1.1	1.3	1.1	2.7	0.5
20代	14.7	8.0	16.8	11.2	11.2
30代	21.6	27.6	18.6	20.1	22.6
40代	20.8	28.8	21.1	34.4	22.0
50代	20.7	16.8	23.2	14.3	20.3
60代以上	20.7	15.8	18.6	17.4	23.4

図表Ⅲ－1－9　月別・職業別回答者数

単位：人（上段）、％（下段）

	平成23年									平成24年			
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
会社員	0	47	23	8	4	53	29	23	74	4	7	6	278
公務員	1	4	4	2	0	6	5	5	7	1	2	2	39
自営業	0	7	4	3	1	7	6	1	11	0	1	1	42
農林漁業	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	4
自由業	0	5	1	1	1	4	0	1	1	0	0	0	14
学生	1	0	0	1	1	4	10	0	2	0	0	0	19
主婦	0	12	4	1	2	11	6	7	14	0	7	0	64
無職	0	2	6	3	1	3	2	1	12	4	4	2	40
その他	0	11	2	0	0	12	3	3	4	0	3	1	39
無回答	1	7	5	0	1	6	3	1	3	5	0	1	33
回答数	3	96	49	19	11	106	64	42	130	14	25	13	572
会社員	0.0	49.0	46.9	42.1	36.4	50.0	45.3	54.8	56.9	28.6	28.0	46.2	48.6
公務員	33.3	4.2	8.2	10.5	0.0	5.7	7.8	11.9	5.4	7.1	8.0	15.4	6.8
自営業	0.0	7.3	8.2	15.8	9.1	6.6	9.4	2.4	8.5	0.0	4.0	7.7	7.3
農林漁業	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	4.0	0.0	0.7
自由業	0.0	5.2	2.0	5.3	9.1	3.8	0.0	2.4	0.8	0.0	0.0	0.0	2.4
学生	33.3	0.0	0.0	5.3	9.1	3.8	15.6	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	3.3
主婦	0.0	12.5	8.2	5.3	18.2	10.4	9.4	16.7	10.8	0.0	28.0	0.0	11.2
無職	0.0	2.1	12.2	15.8	9.1	2.8	3.1	2.4	9.2	28.6	16.0	15.4	7.0
その他	0.0	11.5	4.1	0.0	0.0	11.3	4.7	7.1	3.1	0.0	12.0	7.7	6.8
無回答	33.3	7.3	10.2	0.0	9.1	5.7	4.7	2.4	2.3	35.7	0.0	7.7	5.8
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

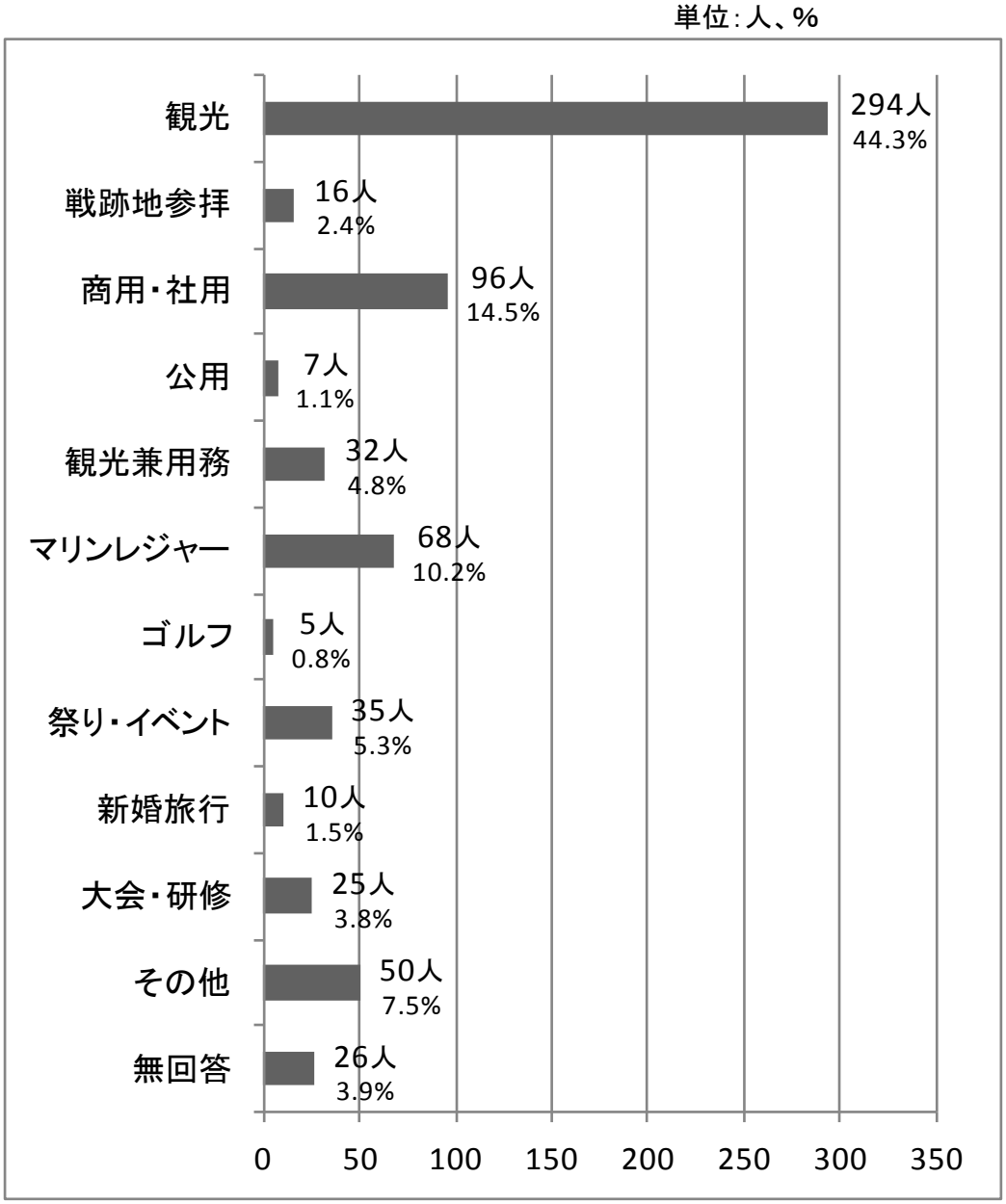
2. 来訪目的

来訪の目的は、「観光」が最も多く 44.3%となっており、次いで「商用・社用」14.5%、「マリンレジャー」10.2%、「その他」7.5%「祭り・イベント」が 5.3%の順となっている。

年代別にみても、各年代とも「観光」が最も多く、さらに「20 代」から「30 代」にかけて「マリンレジャー」がそれに次いでいる。「50 代」から「70 代」では「商用・社用」の割合が高い。

職業別にみても、どの職種でも「観光」で訪れる人の割合が最も多くなっている。また、次に多い回答数である「マリンレジャー」を目的に訪れる人の職種は「公務員」「自由業」「主婦」「その他」の順となっている。

図表Ⅲ－2－1　来訪目的回答者数(複数回答有)



図表Ⅲ－2－2　年代別・来訪目的(複数回答有)　　単位：人（上段）、％（下段）

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	総計
観光	2	40	90	46	60	34	15	4	3	294
戦跡地参拝	1	2	2	4	1	1	4	1	0	16
商用・社用	0	3	13	38	24	14	4	0	0	96
公用	0	1	1	3	2	0	0	0	0	7
観光兼用務	0	1	7	17	0	6	1	0	0	32
マリンレジャー	0	15	24	11	13	5	0	0	0	68
ゴルフ	0	0	0	1	1	3	0	0	0	5
祭り・イベント	0	2	7	7	12	5	1	0	1	35
新婚旅行	0	3	6	0	1	0	0	0	0	10
大会・研修	0	5	2	6	7	4	1	0	0	25
その他	1	10	6	6	11	10	5	0	1	50
無回答	0	0	1	0	3	4	3	1	14	26
回答数	4	82	159	139	135	86	34	6	19	664
観光	50.0	48.8	56.6	33.1	44.4	39.5	44.1	66.7	15.8	44.3
戦跡地参拝	25.0	2.4	1.3	2.9	0.7	1.2	11.8	16.7	0.0	2.4
商用・社用	0.0	3.7	8.2	27.3	17.8	16.3	11.8	0.0	0.0	14.5
公用	0.0	1.2	0.6	2.2	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1
観光兼用務	0.0	1.2	4.4	12.2	0.0	7.0	2.9	0.0	0.0	4.8
マリンレジャー	0.0	18.3	15.1	7.9	9.6	5.8	0.0	0.0	0.0	10.2
ゴルフ	0.0	0.0	0.0	0.7	0.7	3.5	0.0	0.0	0.0	0.8
祭り・イベント	0.0	2.4	4.4	5.0	8.9	5.8	2.9	0.0	5.3	5.3
新婚旅行	0.0	3.7	3.8	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5
大会・研修	0.0	6.1	1.3	4.3	5.2	4.7	2.9	0.0	0.0	3.8
その他	25.0	12.2	3.8	4.3	8.1	11.6	14.7	0.0	5.3	7.5
無回答	0.0	0.0	0.6	0.0	2.2	4.7	8.8	16.7	73.7	3.9
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－2－3　職業別・来訪目的(複数回答有)　　単位：人（上段）、％（下段）

区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総計
観光	133	21	20	1	7	10	46	29	18	9	294
戦跡地参拝	2	1	3	0	2	1	0	5	1	1	16
商用・社用	78	0	10	0	0	0	0	0	5	3	96
公用	2	1	0	0	0	0	2	0	2	0	7
観光兼用務	15	4	4	0	2	1	2	0	2	2	32
マリンレジャー	34	8	3	0	3	1	10	2	5	2	68
ゴルフ	2	0	2	0	1	0	0	0	0	0	5
祭り・イベント	19	4	4	0	3	0	3	1	1	0	35
新婚旅行	7	1	0	0	0	0	1	0	0	1	10
大会・研修	11	1	1	2	0	5	1	1	3	0	25
その他	9	7	4	0	3	3	12	5	6	1	50
無回答	4	1	1	1	0	0	0	1	0	18	26
回答数	316	49	52	4	21	21	77	44	43	37	664
観光	42.1	42.9	38.5	25.0	33.3	47.6	59.7	65.9	41.9	24.3	44.3
戦跡地参拝	0.6	2.0	5.8	0.0	9.5	4.8	0.0	11.4	2.3	2.7	2.4
商用・社用	24.7	0.0	19.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.6	8.1	14.5
公用	0.6	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	4.7	0.0	1.1
観光兼用務	4.7	8.2	7.7	0.0	9.5	4.8	2.6	0.0	4.7	5.4	4.8
マリンレジャー	10.8	16.3	5.8	0.0	14.3	4.8	13.0	4.5	11.6	5.4	10.2
ゴルフ	0.6	0.0	3.8	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8
祭り・イベント	6.0	8.2	7.7	0.0	14.3	0.0	3.9	2.3	2.3	0.0	5.3
新婚旅行	2.2	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	2.7	1.5
大会・研修	3.5	2.0	1.9	50.0	0.0	23.8	1.3	2.3	7.0	0.0	3.8
その他	2.8	14.3	7.7	0.0	14.3	14.3	15.6	11.4	14.0	2.7	7.5
無回答	1.3	2.0	1.9	25.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	48.6	3.9
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

3. 来訪動機

来訪動機は、「前に来て良かったから」が 36.9%と最も多く、次いで「その他」27.8%、「一度来たかった」10.9%となっている。「その他」の詳細は不明である。

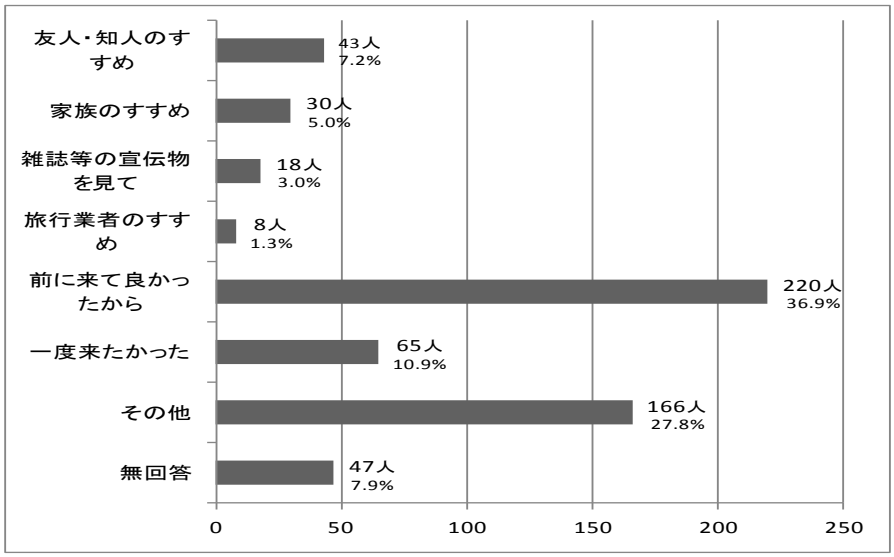
また年代別では、「前に来て良かったから」を動機として上げた人は、解答者数の多い「30 代」から「50 代」までが順に、47.0%、41.1%、37.4%となっており、「前に来て良かったから」と回答した者の約 7.4 割を占めている。

さらに来訪回数別来訪動機では、「友人・知人のすすめ」「家族のすすめ」など、身近な人からのアドバイスも来訪のきっかけに大きな影響を及ぼしていると見られる。また「雑誌等の宣伝」前年に比べて増加傾向であるが、「旅行業者のすすめ」が本年に関しては微増にとどまっている。前年に比べて、バラつきがみられ、今後、観光地側からの情報提供の重要性は高まるのではないかと考えられる。

過去 5 年間の来訪動機の推移を見てみると、「前に来て良かったから」が最も多く、次いで「一度来たかった」となる傾向に変化はない。沖縄が依然としてビギナーにとって「一度は行ってみたい土地」であり、さらに一度来てみると二度三度と「繰り返し訪れたくなる土地」であることがうかがえる。

図表Ⅲ－3－1　来訪動機回答者数

単位：人



図表Ⅲ－3－2　年代別・来訪動機（複数回答有）　　単位：人（上段）、%（下段）

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	総計
友人・知人のすすめ	0	6	16	9	5	4	3	0	0	43
家族のすすめ	0	3	6	4	7	5	4	0	1	30
雑誌等の宣伝物を見て	1	2	4	1	2	6	1	0	1	18
旅行業者のすすめ	0	1	1	1	3	1	1	0	0	8
前に来て良かったから	0	18	63	53	46	29	6	3	2	220
一度来たかった	1	18	18	5	10	5	5	2	1	65
その他	2	16	24	46	39	25	11	1	2	166
無回答	0	3	2	10	11	8	1	0	12	47
回答数	4	67	134	129	123	83	32	6	19	597
友人・知人のすすめ	0.0	9.0	11.9	7.0	4.1	4.8	9.4	0.0	0.0	7.2
家族のすすめ	0.0	4.5	4.5	3.1	5.7	6.0	12.5	0.0	5.3	5.0
雑誌等の宣伝物を見て	25.0	3.0	3.0	0.8	1.6	7.2	3.1	0.0	5.3	3.0
旅行業者のすすめ	0.0	1.5	0.7	0.8	2.4	1.2	3.1	0.0	0.0	1.3
前に来て良かったから	0.0	26.9	47.0	41.1	37.4	34.9	18.8	50.0	10.5	36.9
一度来たかった	25.0	26.9	13.4	3.9	8.1	6.0	15.6	33.3	5.3	10.9
その他	50.0	23.9	17.9	35.7	31.7	30.1	34.4	16.7	10.5	27.8
無回答	0.0	4.5	1.5	7.8	8.9	9.6	3.1	0.0	63.2	7.9
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－3－3　職業別・来訪動機（複数回答有）　単位：人（上段）、％（下段）

区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総計
友人・知人のすすめ	20	3	4	2	2	1	6	3	2	0	43
家族のすすめ	7	4	3	1	0	1	7	3	2	2	30
雑誌等の宣伝物を見て	4	0	1	0	2	2	4	2	1	2	18
旅行業者のすすめ	4	1	0	0	0	0	0	1	1	1	8
前に来て良かったから	106	19	19	1	8	4	23	20	14	6	220
一度来たかった	29	4	2	0	0	4	12	7	2	5	65
その他	88	10	10	0	4	8	17	4	19	6	166
無回答	25	0	5	0	0	0	0	2	1	14	47
回答数	283	41	44	4	16	20	69	42	42	36	597
友人・知人のすすめ	7.1	7.3	9.1	50.0	12.5	5.0	8.7	7.1	4.8	0.0	7.2
家族のすすめ	2.5	9.8	6.8	25.0	0.0	5.0	10.1	7.1	4.8	5.6	5.0
雑誌等の宣伝物を見て	1.4	0.0	2.3	0.0	12.5	10.0	5.8	4.8	2.4	5.6	3.0
旅行業者のすすめ	1.4	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	2.4	2.8	1.3
前に来て良かったから	37.5	46.3	43.2	25.0	50.0	20.0	33.3	47.6	33.3	16.7	36.9
一度来たかった	10.2	9.8	4.5	0.0	0.0	20.0	17.4	16.7	4.8	13.9	10.9
その他	31.1	24.4	22.7	0.0	25.0	40.0	24.6	9.5	45.2	16.7	27.8
無回答	8.8	0.0	11.4	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	2.4	38.9	7.9
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

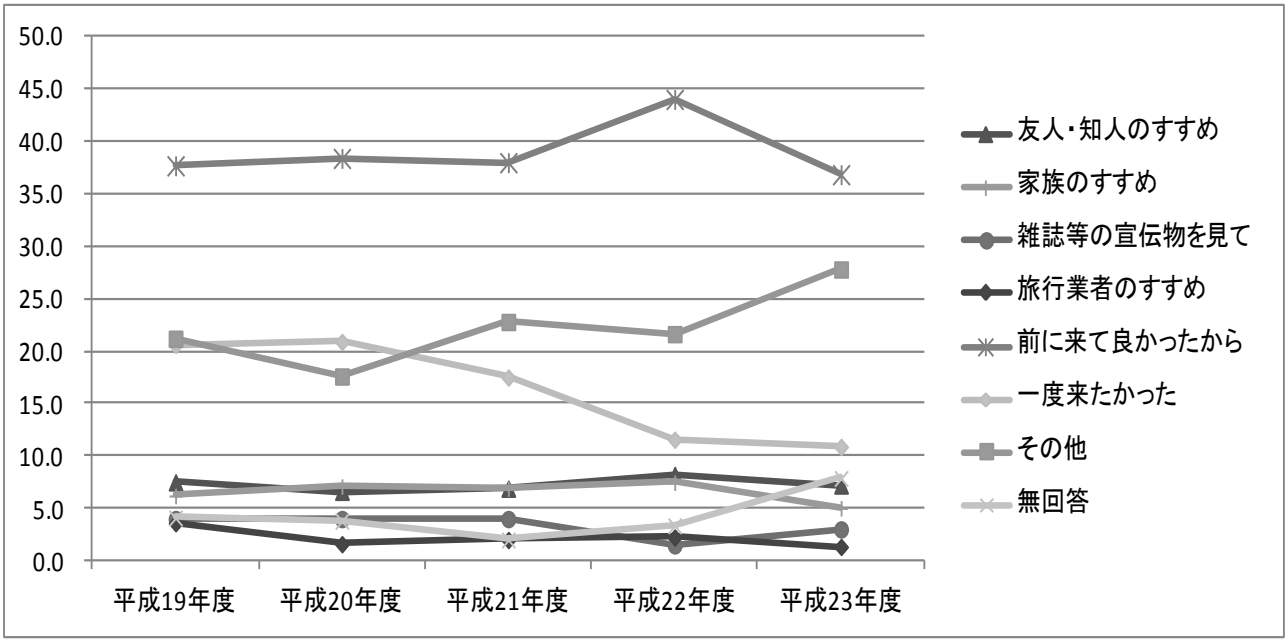
図表Ⅲ－3－4　来訪回数別・来訪動機（複数回答有）　単位：人（上段）、％（下段）

区分	初めて	2回目	3回目	4回目以上	無回答	総計
友人・知人のすすめ	11	10	7	14	1	43
家族のすすめ	9	6	3	11	1	30
雑誌等の宣伝物を見て	3	5	5	3	2	18
旅行業者のすすめ	3	2	0	2	1	8
前に来て良かったから	2	26	30	154	8	220
一度来たかった	57	3	1	2	2	65
その他	16	15	20	108	7	166
無回答	2	4	6	21	14	47
回答数	103	71	72	315	36	597
友人・知人のすすめ	10.7	14.1	9.7	4.4	2.8	7.2
家族のすすめ	8.7	8.5	4.2	3.5	2.8	5.0
雑誌等の宣伝物を見て	2.9	7.0	6.9	1.0	5.6	3.0
旅行業者のすすめ	2.9	2.8	0.0	0.6	2.8	1.3
前に来て良かったから	1.9	36.6	41.7	48.9	22.2	36.9
一度来たかった	55.3	4.2	1.4	0.6	5.6	10.9
その他	15.5	21.1	27.8	34.3	19.4	27.8
無回答	1.9	5.6	8.3	6.7	38.9	7.9
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－3－5　来訪動機の推移（過去５年間）　単位：％

区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
友人・知人のすすめ	7.5	6.6	6.9	8.2	7.2
家族のすすめ	6.2	7.1	6.9	7.5	5.0
雑誌等の宣伝物を見て	4.0	4.0	4.0	1.5	3.0
旅行業者のすすめ	3.6	1.6	2.0	2.2	1.3
前に来て良かったから	37.7	38.4	38.0	44.0	36.9
一度来たかった	20.6	20.9	17.5	11.6	10.9
その他	21.2	17.6	22.8	21.6	27.8
無回答	4.1	3.8	2.0	3.4	7.9

図表Ⅲ－3－6　来訪動機の推移　　単位：%



4. 来訪回数

年代別来訪回数は、若年層では「20 代」の「4 回目以上」が「初めて」を超えている。以降「50 代」までは「4 回目以上」の占める割合が大きい。年代が上がるにつれてリピート率も上がると理解できる。一方で昨年度調査では「70 代」本年度調査では「60 代」「80 代」で「初めて」の割合が再び増加している。これは退職後に生じた余暇の活用方法のひとつとして沖縄旅行を選択しているとも考えられる。

さらに職業別内訳をみると、「4 回目以上」の来訪者は「会社員」が約５割強を占め、主婦は昨年度同様に４割弱となっている。

来訪目的別にみると、「ゴルフ」「祭り」を目的とする来訪者は、圧倒的に 4 回以上来訪のヘビーリピーターで、次いで「マリンレジャー」に同様の傾向が見て取れる。目的の明確なリピーターが増加している可能性がうかがえる。

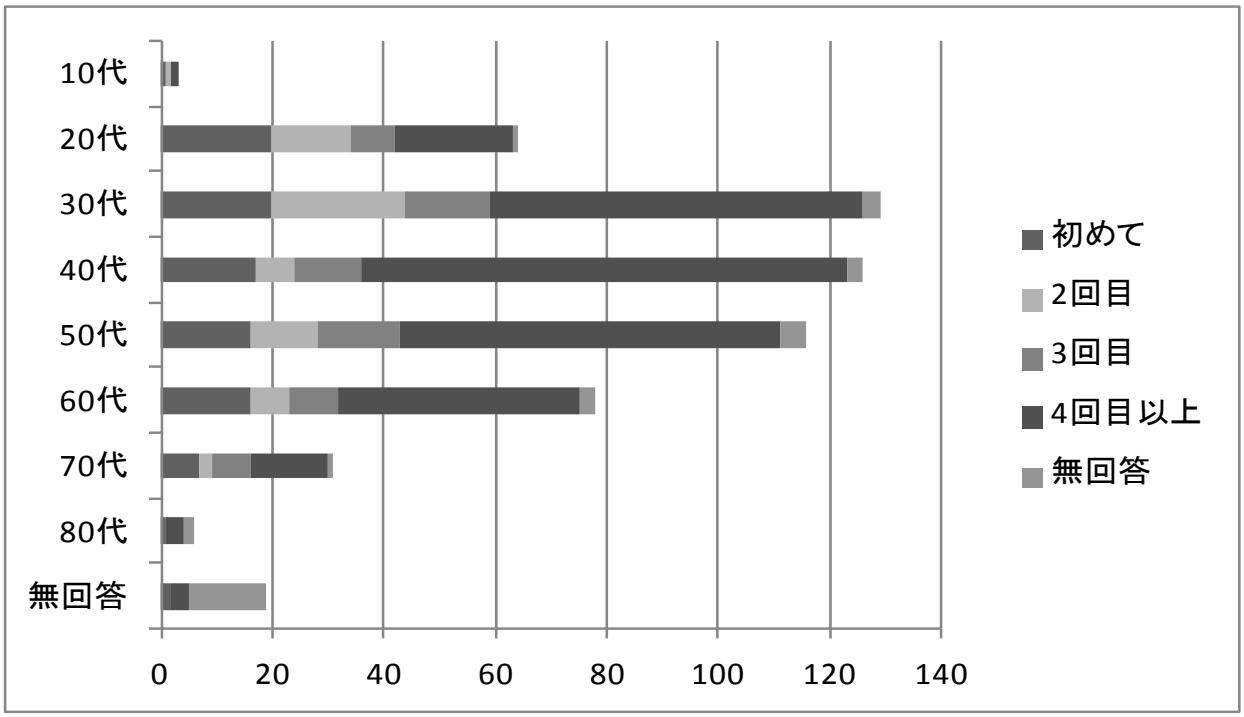
月別に来訪回数の内訳をみると、「1 月」をのぞく全ての月で「4 回目以上」の来訪者が最上位を占めており、一度沖縄を気に入った旅行者は、時を選ばず来訪していることがうかがえる。

図表Ⅲ－4－1　年代別来訪回数　　単位：人（上段）、％（下段）

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	総計
初めて	1	20	20	17	16	16	7	1	2	100
2回目	1	14	24	7	12	7	2	0	0	67
3回目	0	8	15	12	15	9	7	0	0	66
4回目以上	1	21	67	87	68	43	14	3	3	307
無回答	0	1	3	3	5	3	1	2	14	32
回答数	3	64	129	126	116	78	31	6	19	572
初めて	33.3	31.3	15.5	13.5	13.8	20.5	22.6	16.7	10.5	17.5
2回目	33.3	21.9	18.6	5.6	10.3	9.0	6.5	0.0	0.0	11.7
3回目	0.0	12.5	11.6	9.5	12.9	11.5	22.6	0.0	0.0	11.5
4回目以上	33.3	32.8	51.9	69.0	58.6	55.1	45.2	50.0	15.8	53.7
無回答	0.0	1.6	2.3	2.4	4.3	3.8	3.2	33.3	73.7	5.6
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－4－2　年代別来訪回数

単位：人



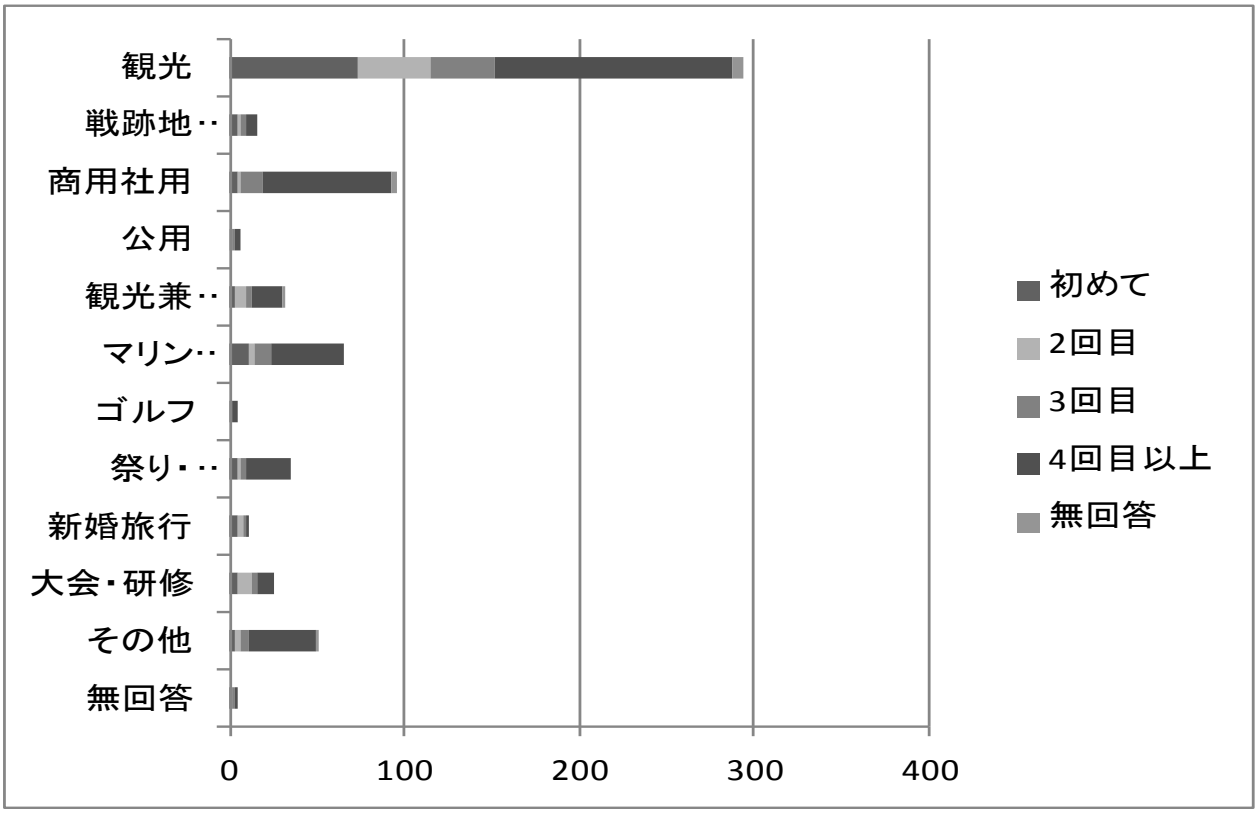
図表Ⅲ－4－3　職業別来訪回数　　単位：人（上段）、％（下段）

区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総計
初めて	45	4	5	1	0	3	18	16	3	5	100
2回目	23	4	5	1	2	9	12	4	6	1	67
3回目	29	7	7	1	2	1	8	5	4	2	66
4回目以上	173	22	25	1	10	6	26	14	23	7	307
無回答	8	2	0	0	0	0	0	1	3	18	32
回答数	278	39	42	4	14	19	64	40	39	33	572
初めて	16.2	10.3	11.9	25.0	0.0	15.8	28.1	40.0	7.7	15.2	17.5
2回目	8.3	10.3	11.9	25.0	14.3	47.4	18.8	10.0	15.4	3.0	11.7
3回目	10.4	17.9	16.7	25.0	14.3	5.3	12.5	12.5	10.3	6.1	11.5
4回目以上	62.2	56.4	59.5	25.0	71.4	31.6	40.6	35.0	59.0	21.2	53.7
無回答	2.9	5.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	7.7	54.5	5.6
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－4－4　来訪目的別来訪回数（複数回答有）　　単位：人（上段）、％（下段）

区分	観光	戦跡地参拝	商用社用	公用	観光兼用務	マリンレジャー	ゴルフ	祭り・イベント	新婚旅行	大会・研修	その他	無回答	総計
初めて	74	4	5	0	3	11	0	4	5	5	3	1	115
2回目	41	3	2	1	7	4	0	2	3	7	4	0	74
3回目	37	2	12	2	2	9	1	4	1	4	4	2	80
4回目以上	136	7	74	4	18	42	4	25	1	9	38	1	359
無回答	6	0	3	0	2	0	0	0	0	0	1	0	12
回答数	294	16	96	7	32	66	5	35	10	25	50	4	640
初めて	25.2	25.0	5.2	0.0	9.4	16.7	0.0	11.4	50.0	20.0	6.0	25.0	18.0
2回目	13.9	18.8	2.1	14.3	21.9	6.1	0.0	5.7	30.0	28.0	8.0	0.0	11.6
3回目	12.6	12.5	12.5	28.6	6.3	13.6	20.0	11.4	10.0	16.0	8.0	50.0	12.5
4回目以上	46.3	43.8	77.1	57.1	56.3	63.6	80.0	71.4	10.0	36.0	76.0	25.0	56.1
無回答	2.0	0.0	3.1	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	1.9
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－4－5　来訪目的別来訪回数　　単位：人



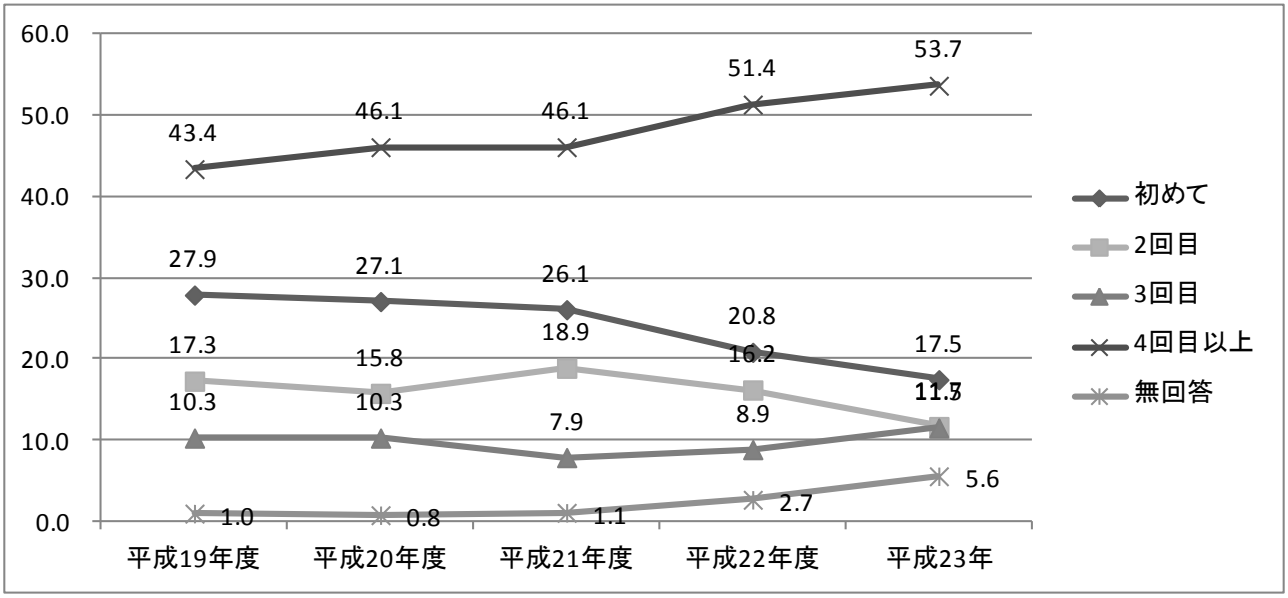
図表Ⅲ－4－6　月別来訪回数　　単位：人（上段）、％（下段）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
初めて	1	20	7	3	0	22	11	9	20	2	4	1	100
2回目	0	11	5	2	2	12	16	6	11	0	2	0	67
3回目	0	7	8	4	0	14	9	3	19	0	0	2	66
4回目以上	2	50	25	10	8	56	26	24	79	2	16	9	307
無回答	0	8	4	0	1	2	2	0	1	10	3	1	32
回答数	3	96	49	19	11	106	64	42	130	14	25	13	572
初めて	33.3	20.8	14.3	15.8	0.0	20.8	17.2	21.4	15.4	14.3	16.0	7.7	17.5
2回目	0.0	11.5	10.2	10.5	18.2	11.3	25.0	14.3	8.5	0.0	8.0	0.0	11.7
3回目	0.0	7.3	16.3	21.1	0.0	13.2	14.1	7.1	14.6	0.0	0.0	15.4	11.5
4回目以上	66.7	52.1	51.0	52.6	72.7	52.8	40.6	57.1	60.8	14.3	64.0	69.2	53.7
無回答	0.0	8.3	8.2	0.0	9.1	1.9	3.1	0.0	0.8	71.4	12.0	7.7	5.6
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－4－7　来訪回数別回答者比率の推移（過去５年間）　　単位：％

区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年
初めて	27.9	27.1	26.1	20.8	17.5
2回目	17.3	15.8	18.9	16.2	11.7
3回目	10.3	10.3	7.9	8.9	11.5
4回目以上	43.4	46.1	46.1	51.4	53.7
無回答	1.0	0.8	1.1	2.7	5.6
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
初めて	27.9	27.1	26.1	20.8	17.5
リピーター	71.0	72.2	72.9	76.4	76.9

図表Ⅲ－4－8　来訪回数別回答者比率の推移(過去５年間)　　単位：％



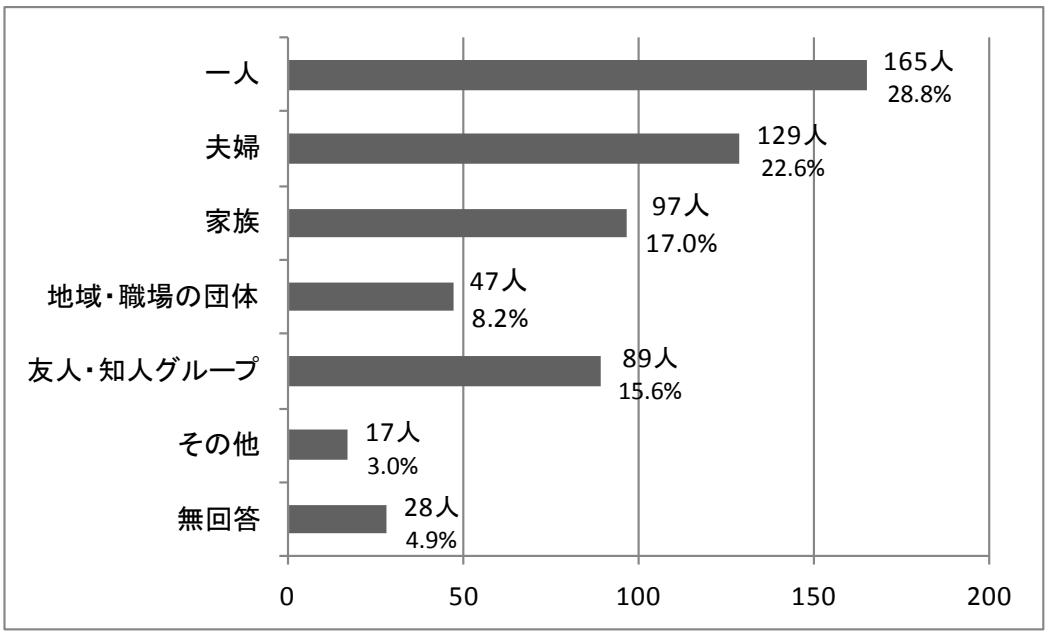
5. 旅行者形態（旅行の同行者）

旅行の同行者形態は、「一人」が 28.8%と最も多く、次いで「夫婦」が 22.6%で昨年度と同じく 2 位となっており、「家族」は 1 位から 3 位に後退している。また年代別にみると、「20 代」は「友人・知人グループ」が一位で、「30 代」は「一人」が昨年の 11.5%から 20.2%に増加している。昨年度同様「40 代」以上のグループも「一人」が高い割合を記している。

職業別に同行者の形態をみると、「自営業」「自由業」が一人で来沖する割合が高くなっている。「主婦」は「家族」「夫婦」での来訪が多い傾向にある。

来訪目的別旅行者形態内訳では、「夫婦」、「友人・知人グループ」を伴う来訪者は「観光」、「マリンレジャー」を主な目的としてきたが、「一人」での来訪者にもマリンレジャーに参加する割合が多くなっており、検証が必要であるが、移動プロセスを「誰と」一緒かは、相対的に重要性が下がっているのではないかと思われる。例えば、移動中もスマートフォンとソーシャルネットワークを活用することによって、「一人」での移動のマイナス面を補うなどの行動が一般的になっているかも知れない。

図表Ⅲ－5－1　旅行同行者　　単位：人



図表Ⅲ－5－2　年代別旅行同行者　　単位：人（上段）、%（下段）

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	総計
一人	0	11	26	55	36	26	9	2	0	165
夫婦	0	9	32	14	35	28	9	1	1	129
家族	2	11	29	19	14	10	8	1	3	97
地域・職場の団体	1	5	8	22	10	1	0	0	0	47
友人・知人グループ	0	25	27	10	14	9	3	0	1	89
その他	0	2	3	4	5	1	1	1	0	17
無回答	0	1	4	2	2	3	1	1	14	28
回答数	3	64	129	126	116	78	31	6	19	572
一人	0.0	17.2	20.2	43.7	31.0	33.3	29.0	33.3	0.0	28.8
夫婦	0.0	14.1	24.8	11.1	30.2	35.9	29.0	16.7	5.3	22.6
家族	66.7	17.2	22.5	15.1	12.1	12.8	25.8	16.7	15.8	17.0
地域・職場の団体	33.3	7.8	6.2	17.5	8.6	1.3	0.0	0.0	0.0	8.2
友人・知人グループ	0.0	39.1	20.9	7.9	12.1	11.5	9.7	0.0	5.3	15.6
その他	0.0	3.1	2.3	3.2	4.3	1.3	3.2	16.7	0.0	3.0
無回答	0.0	1.6	3.1	1.6	1.7	3.8	3.2	16.7	73.7	4.9
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－5－3　職業別旅行者形態

単位：人（上段）、％（下段）

区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総計
一人	92	11	15	0	8	2	3	16	17	1	165
夫婦	62	7	10	0	2	0	22	13	7	6	129
家族	29	9	8	0	2	3	32	5	6	3	97
地域・職場の団体	34	2	1	2	0	4	1	0	2	1	47
友人・知人グループ	44	9	6	2	2	8	5	5	5	3	89
その他	9	0	2	0	0	2	1	0	2	1	17
無回答	8	1	0	0	0	0	0	1	0	18	28
回答数	278	39	42	4	14	19	64	40	39	33	572
一人	33.1	28.2	35.7	0.0	57.1	10.5	4.7	40.0	43.6	3.0	28.8
夫婦	22.3	17.9	23.8	0.0	14.3	0.0	34.4	32.5	17.9	18.2	22.6
家族	10.4	23.1	19.0	0.0	14.3	15.8	50.0	12.5	15.4	9.1	17.0
地域・職場の団体	12.2	5.1	2.4	50.0	0.0	21.1	1.6	0.0	5.1	3.0	8.2
友人・知人グループ	15.8	23.1	14.3	50.0	14.3	42.1	7.8	12.5	12.8	9.1	15.6
その他	3.2	0.0	4.8	0.0	0.0	10.5	1.6	0.0	5.1	3.0	3.0
無回答	2.9	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	54.5	4.9
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－5－4　来訪目的別旅行者形態（複数回答有）

単位：人（上段）、％（下段）

区分	観光	戦跡地参拝	商用社用	公用	観光兼用務	マリンレジャー	ゴルフ	祭り・イベント	新婚旅行	大会・研修	その他	無回答	総計
一人	55	4	54	4	12	18	3	9	1	5	20	1	186
夫婦	85	2	7	1	8	19	1	9	9	1	11	0	153
家族	72	4	2	1	3	8	0	3	9	2	14	2	120
地域・職場の団体	11	1	23	1	4	1	0	2	0	9	0	0	52
友人・知人グループ	63	5	1	0	4	20	1	12	0	6	2	1	115
その他	5	0	7	0	0	0	0	0	0	2	3	0	17
無回答	3	0	2	0	1	2	0	0	0	0	0	22	30
回答数	294	16	96	7	32	68	5	35	19	25	50	26	673
一人	18.7	25.0	56.3	57.1	37.5	26.5	60.0	25.7	5.3	20.0	40.0	3.8	27.6
夫婦	28.9	12.5	7.3	14.3	25.0	27.9	20.0	25.7	47.4	4.0	22.0	0.0	22.7
家族	24.5	25.0	2.1	14.3	9.4	11.8	0.0	8.6	47.4	8.0	28.0	7.7	17.8
地域・職場の団体	3.7	6.3	24.0	14.3	12.5	1.5	0.0	5.7	0.0	36.0	0.0	0.0	7.7
友人・知人グループ	21.4	31.3	1.0	0.0	12.5	29.4	20.0	34.3	0.0	24.0	4.0	3.8	17.1
その他	1.7	0.0	7.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	6.0	0.0	2.5
無回答	1.0	0.0	2.1	0.0	3.1	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	84.6	4.5
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

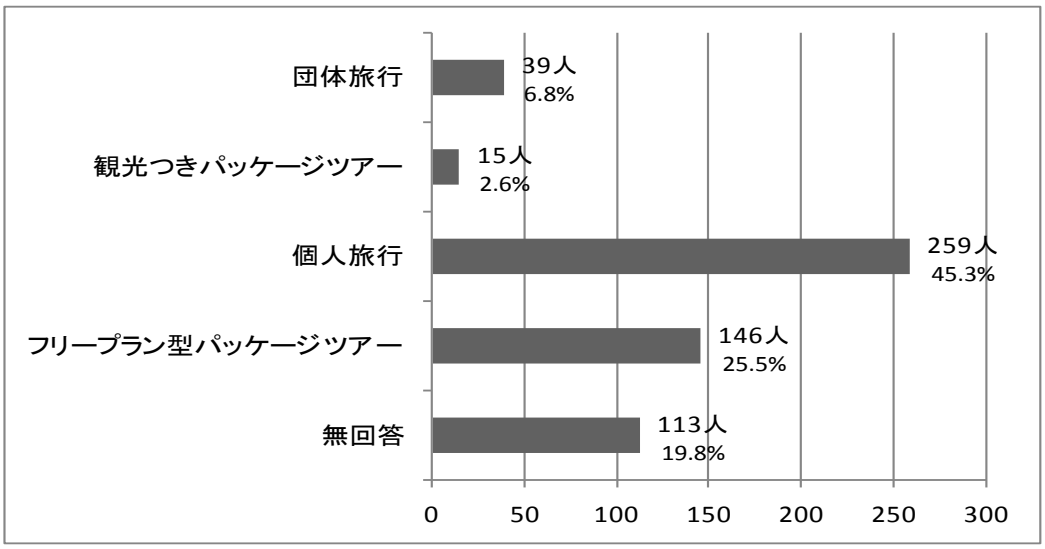
6. 旅行形態（個人旅行・団体旅行・パッケージツアー）

旅行の形態は、本年度は「個人旅行」（45.3%）が、「フリープラン型パッケージツアー」を完全に凌駕する形となっている。この二つを合わせると昨年度同様全体の約 8 割を占める。

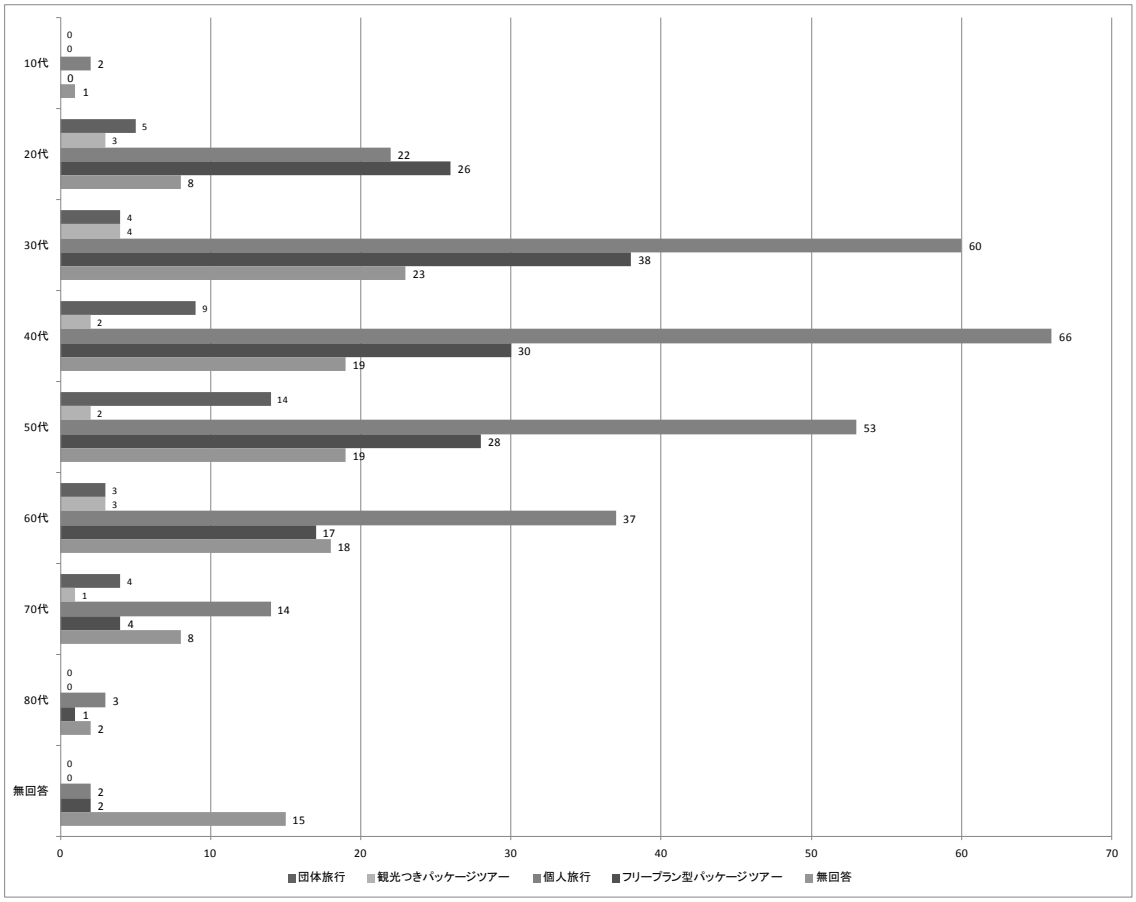
さらに年代別旅行形態では、「20 代」では「フリープラン型パッケージツアー」が最多で、次いで「個人旅行」となっているが、「30 代」以上ではその関係が逆転しているのも昨年同様である。

来訪回数別旅行形態については、「2 回目」の回答者で「フリープラン型パッケージツアー」の割合が高くなっている。「フリー型パッケージツアー」がより浸透してきていることがうかがえる。

図表Ⅲ－6－1　旅行形態（グラフ）　単位：人



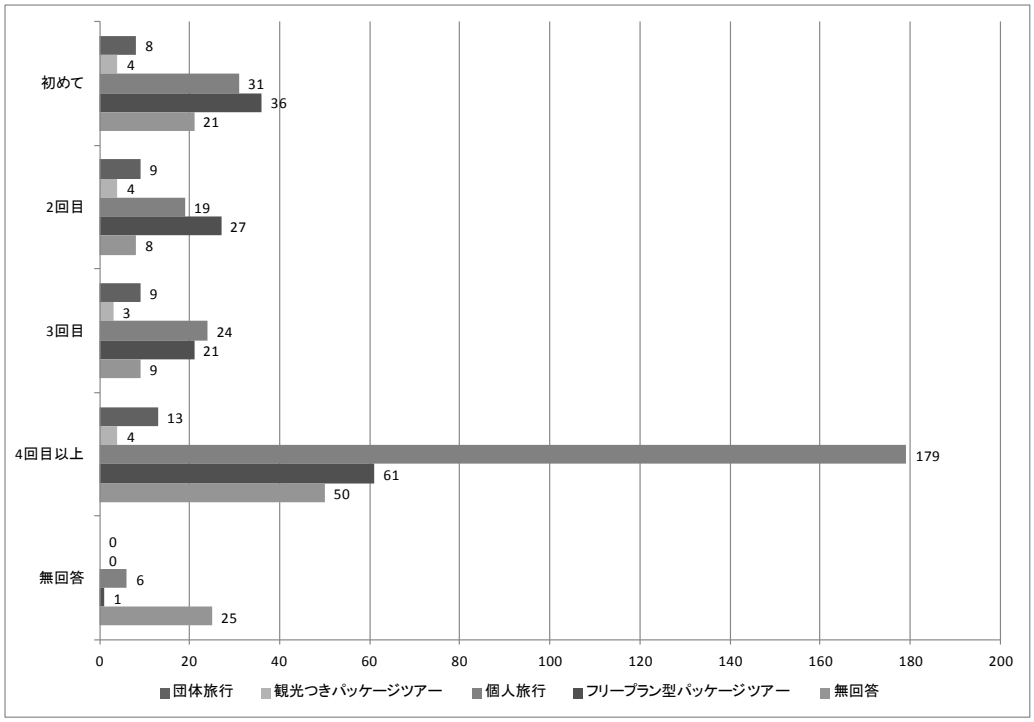
図表Ⅲ－6－2　年代別旅行形態　単位：人



図表Ⅲ－6－3　年代別旅行形態　　単位：人（上段）、％（下段）

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	総計
団体旅行	0	5	4	9	14	3	4	0	0	39
観光つきパッケージツアー	0	3	4	2	2	3	1	0	0	15
個人旅行	2	22	60	66	53	37	14	3	2	259
フリープラン型パッケージツアー	0	26	38	30	28	17	4	1	2	146
無回答	1	8	23	19	19	18	8	2	15	113
回答数	3	64	129	126	116	78	31	6	19	572
団体旅行	0.0	7.8	3.1	7.1	12.1	3.8	12.9	0.0	0.0	6.8
観光つきパッケージツアー	0.0	4.7	3.1	1.6	1.7	3.8	3.2	0.0	0.0	2.6
個人旅行	66.7	34.4	46.5	52.4	45.7	47.4	45.2	50.0	10.5	45.3
フリープラン型パッケージツアー	0.0	40.6	29.5	23.8	24.1	21.8	12.9	16.7	10.5	25.5
無回答	33.3	12.5	17.8	15.1	16.4	23.1	25.8	33.3	78.9	19.8
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－6－4　年来訪回数別旅行形態　　単位：人



図表Ⅲ－6－5　来訪回数別旅行形態　　単位：人（上段）、％（下段）

区分	初めて	2回目	3回目	4回目以上	無回答	総計
団体旅行	8	9	9	13	0	39
観光つきパッケージツアー	4	4	3	4	0	15
個人旅行	31	19	24	179	6	259
フリープラン型パッケージツア	36	27	21	61	1	146
無回答	21	8	9	50	25	113
回答数	100	67	66	307	32	572
団体旅行	8.0	13.4	13.6	4.2	0.0	6.8
観光つきパッケージツアー	4.0	6.0	4.5	1.3	0.0	2.6
個人旅行	31.0	28.4	36.4	58.3	18.8	45.3
フリープラン型パッケージツア	36.0	40.3	31.8	19.9	3.1	25.5
無回答	21.0	11.9	13.6	16.3	78.1	19.8
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

7. 旅行期間

1）旅行日数

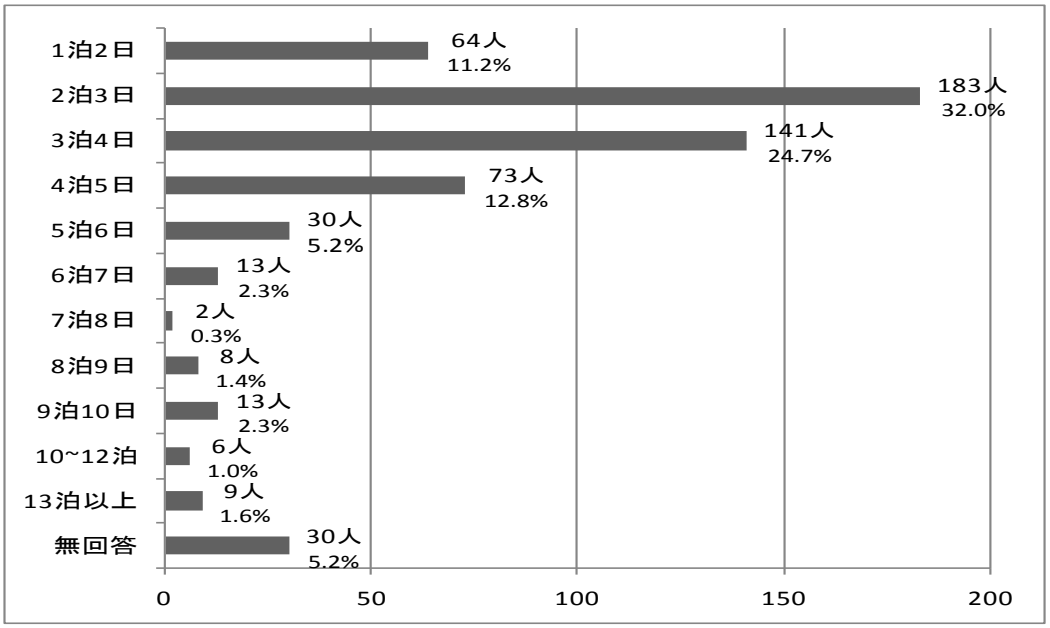
沖縄旅行日数は、「2 泊 3 日」が最も多く 32.0%を占め、次いで「3 泊 4 日」(24.7%) となっており、この 2 つで全体の約 6 割を占めている。

昨年度調査では、「20 代」から「50 代」まで、「3 泊 4 日」が最も多くなっていたが、本年度調査では「20 代」「40 代」「50 代」「60 代」では「2 泊 3 日」が多くなっている。

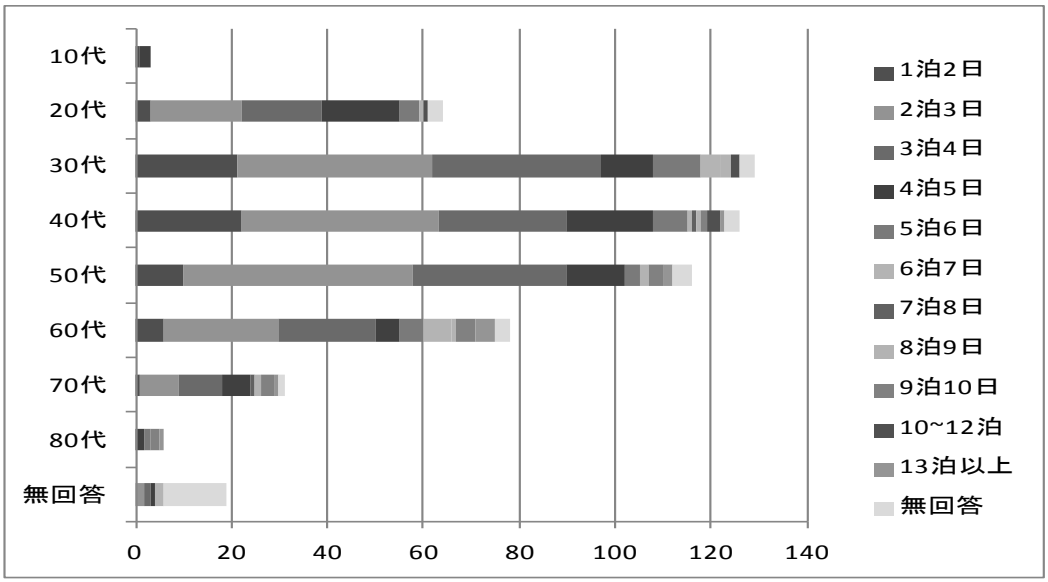
職業別では、「公務員」「学生」を除き「2 泊 3 日」が最も多く、「3 泊 4 日」が次に多い傾向にある。経年変化の中に旅行期間の短縮化の傾向がみられるが、原因となる要因は、ここでは判らない。

月別にみると、どの月でも「2 泊 3 日」ないしは「３泊４日」が主流となっている。なお、「4 泊 5 日」以上の比較的長い宿泊は、昨年度と比較すると 8 月にも多くなっており、昨年度は 9 月から 11 月にかけて多くみられたことと比較すると、変化がみられる。

図表Ⅲ－7－1　旅行日数の割合　　単位：人



図表Ⅲ－7－2　年代別旅行日数　　単位：人



図表Ⅲ－7－3　年代別旅行日数

単位：人（上段）、％（下段）

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	総計
1泊2日	1	3	21	22	10	6	1	0	0	64
2泊3日	0	19	41	41	48	24	8	0	2	183
3泊4日	0	17	35	27	32	20	9	0	1	141
4泊5日	2	16	11	18	12	5	6	2	1	73
5泊6日	0	4	10	7	3	5	0	1	0	30
6泊7日	0	0	4	1	0	6	0	0	2	13
7泊8日	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2
8泊9日	0	1	2	1	2	1	1	0	0	8
9泊10日	0	0	0	1	3	4	3	2	0	13
10~12泊	0	1	2	3	0	0	0	0	0	6
13泊以上	0	0	0	1	2	4	1	1	0	9
無回答	0	3	3	3	4	3	1	0	13	30
回答数	3	64	129	126	116	78	31	6	19	572
1泊2日	33.3	4.7	16.3	17.5	8.6	7.7	3.2	0.0	0.0	11.2
2泊3日	0.0	29.7	31.8	32.5	41.4	30.8	25.8	0.0	10.5	32.0
3泊4日	0.0	26.6	27.1	21.4	27.6	25.6	29.0	0.0	5.3	24.7
4泊5日	66.7	25.0	8.5	14.3	10.3	6.4	19.4	33.3	5.3	12.8
5泊6日	0.0	6.3	7.8	5.6	2.6	6.4	0.0	16.7	0.0	5.2
6泊7日	0.0	0.0	3.1	0.8	0.0	7.7	0.0	0.0	10.5	2.3
7泊8日	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.3
8泊9日	0.0	1.6	1.6	0.8	1.7	1.3	3.2	0.0	0.0	1.4
9泊10日	0.0	0.0	0.0	0.8	2.6	5.1	9.7	33.3	0.0	2.3
10~12泊	0.0	1.6	1.6	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0
13泊以上	0.0	0.0	0.0	0.8	1.7	5.1	3.2	16.7	0.0	1.6
無回答	0.0	4.7	2.3	2.4	3.4	3.8	3.2	0.0	68.4	5.2
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－7－4　職業別旅行日数

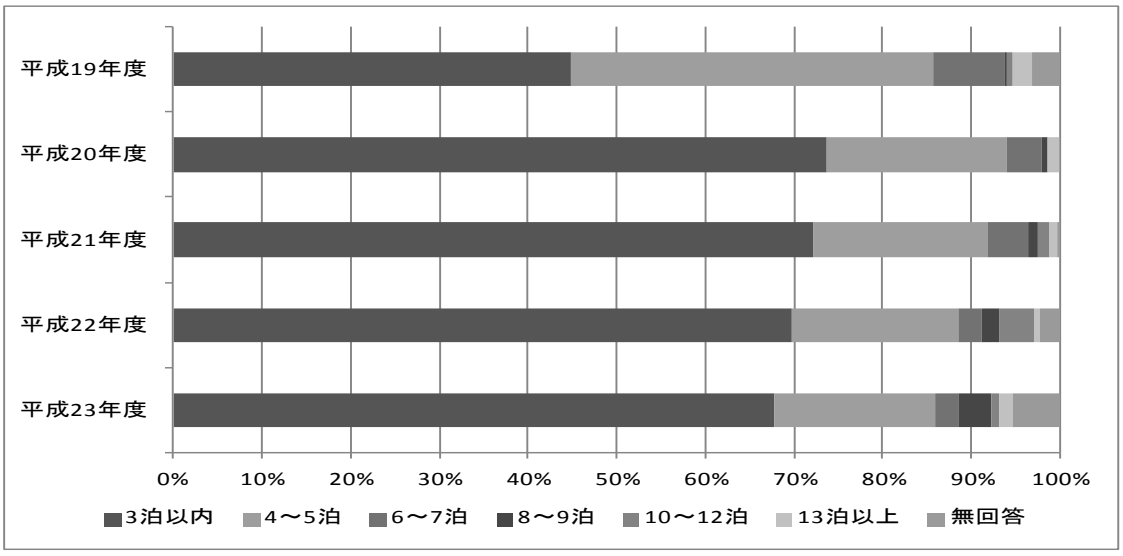
単位：人（上段）、％（下段）

区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総計
１泊２日	49	3	4	0	2	1	2	1	2	0	64
２泊３日	98	11	12	4	4	2	25	8	13	6	183
３泊４日	68	15	10	0	3	4	17	8	8	8	141
４泊５日	30	3	3	0	1	9	11	9	6	1	73
５泊６日	15	4	3	0	0	1	2	2	2	1	30
６泊７日	6	0	2	0	0	0	2	1	1	1	13
７泊８日	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2
８泊９日	1	2	1	0	1	0	0	1	2	0	8
９泊１０日	1	0	2	0	1	0	1	4	2	2	13
１０～１２泊	2	0	2	0	1	0	0	0	0	1	6
１３泊以上	0	0	0	0	1	1	1	3	2	1	9
無回答	8	1	3	0	0	1	2	3	0	12	30
回答数	278	39	42	4	14	19	64	40	39	33	572
１泊２日	17.6	7.7	9.5	0.0	14.3	5.3	3.1	2.5	5.1	0.0	11.2
２泊３日	35.3	28.2	28.6	100.0	28.6	10.5	39.1	20.0	33.3	18.2	32.0
３泊４日	24.5	38.5	23.8	0.0	21.4	21.1	26.6	20.0	20.5	24.2	24.7
４泊５日	10.8	7.7	7.1	0.0	7.1	47.4	17.2	22.5	15.4	3.0	12.8
５泊６日	5.4	10.3	7.1	0.0	0.0	5.3	3.1	5.0	5.1	3.0	5.2
６泊７日	2.2	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	3.1	2.5	2.6	3.0	2.3
７泊８日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	2.6	0.0	0.3
８泊９日	0.4	5.1	2.4	0.0	7.1	0.0	0.0	2.5	5.1	0.0	1.4
９泊１０日	0.4	0.0	4.8	0.0	7.1	0.0	1.6	10.0	5.1	6.1	2.3
１０～１２泊	0.7	0.0	4.8	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	1.0
１３泊以上	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	5.3	1.6	7.5	5.1	3.0	1.6
無回答	2.9	2.6	7.1	0.0	0.0	5.3	3.1	7.5	0.0	36.4	5.2
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－7－5　月別旅行日数　　単位：人（上段）、％（下段）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	無回答	総計
1泊2日	0	13	7	0	0	5	9	5	18	1	3	3	0	64
2泊3日	0	39	19	5	2	27	12	10	59	1	6	3	0	183
3泊4日	1	23	9	7	0	36	15	14	26	4	5	1	0	141
4泊5日	1	7	5	4	3	15	12	7	12	1	4	2	0	73
5泊6日	0	2	3	1	2	12	3	3	3	0	1	0	0	30
6泊7日	0	1	0	0	0	3	5	0	2	0	1	1	0	13
7泊8日	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
8泊9日	1	1	1	1	0	2	1	1	0	0	0	0	0	8
9泊10日	0	2	0	0	0	1	1	0	1	3	4	1	0	13
10~12泊	0	0	0	0	2	1	0	1	2	0	0	0	0	6
13泊以上	0	0	1	1	1	1	0	0	1	2	1	1	0	9
無回答	0	8	4	0	1	2	5	1	6	2	0	1	0	30
回答数	3	96	49	19	11	106	64	42	130	14	25	13	0	572
1泊2日	0.0	13.5	14.3	0.0	0.0	4.7	14.1	11.9	13.8	7.1	12.0	23.1	－	11.2
2泊3日	0.0	40.6	38.8	26.3	18.2	25.5	18.8	23.8	45.4	7.1	24.0	23.1	－	32.0
3泊4日	33.3	24.0	18.4	36.8	0.0	34.0	23.4	33.3	20.0	28.6	20.0	7.7	－	24.7
4泊5日	33.3	7.3	10.2	21.1	27.3	14.2	18.8	16.7	9.2	7.1	16.0	15.4	－	12.8
5泊6日	0.0	2.1	6.1	5.3	18.2	11.3	4.7	7.1	2.3	0.0	4.0	0.0	－	5.2
6泊7日	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	2.8	7.8	0.0	1.5	0.0	4.0	7.7	－	2.3
7泊8日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	－	0.3
8泊9日	33.3	1.0	2.0	5.3	0.0	1.9	1.6	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	－	1.4
9泊10日	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.9	1.6	0.0	0.8	21.4	16.0	7.7	－	2.3
10~12泊	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	0.9	0.0	2.4	1.5	0.0	0.0	0.0	－	1.0
13泊以上	0.0	0.0	2.0	5.3	9.1	0.9	0.0	0.0	0.8	14.3	4.0	7.7	－	1.6
無回答	0.0	8.3	8.2	0.0	9.1	1.9	7.8	2.4	4.6	14.3	0.0	7.7	－	5.2
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	－	100.0

図表Ⅲ－7－6　旅行日数別回答者比率の推移　　単位：％



図表Ⅲ－7－7　旅行期間回答者比率の推移（過去５年間）　　単位；％

区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
3泊以内	44.8	73.7	72.1	71.0	67.8
4～5泊	40.8	20.3	19.6	19.3	18.0
6～7泊	8.1	4.0	4.6	2.7	2.6
8～9泊	0.2	0.8	1.1	1.9	3.7
10～12泊	0.7	0.0	1.4	3.9	1.0
13泊以上	2.1	1.3	0.7	0.8	1.6
無回答	3.2	0.0	0.4	2.3	5.2

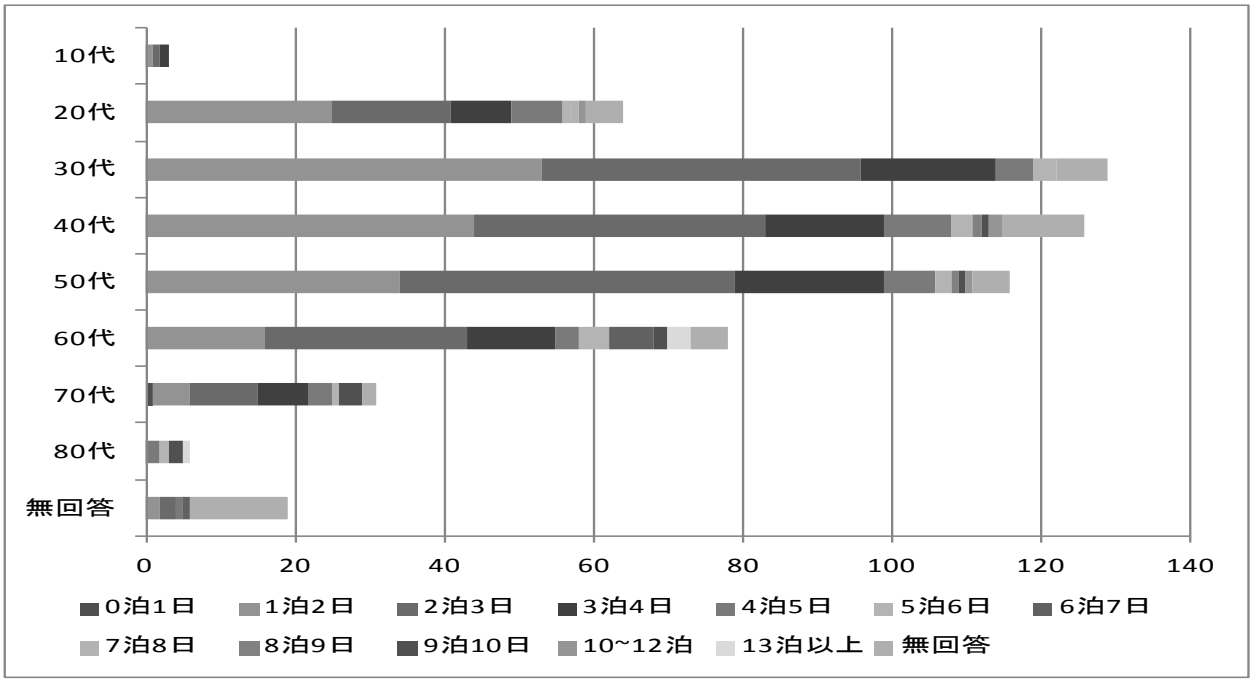
2）那覇市宿泊日数

旅行期間中の那覇市宿泊日数は、「1 泊」180 名（31.5%）「2 泊」182 名（31.8%）と並んで多く、次いで「3 泊」83 名（14.3%）となっている。

年代別では、「20 代」「30 代」「40 代」は、「1 泊」が最も多い回答数となっている。それ以外の年代では「80 代」を除き、「2 泊」が多い回答数になっている。

職業別の宿泊日数は、「公務員」「学生」「無職」が相対的に「3 泊」以上の回答割合が多くなっている。昨年度、可処分所得の比較的小さなグループの宿泊日数が多くなる傾向が現状にあるとすれば、長期滞在化による観光振興は、余暇政策に依存する程度が高くなることが予想されるとしたが、公務員の宿泊日数が相対的に多いことは、この予想に反する部分がある。

図表Ⅲ－7－8　年代別那覇市宿泊日数　　単位：人



図表Ⅲ－7－9　年代別那覇市宿泊日数　　単位：人（上段）、%（下段）

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	総計
0泊1日	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
1泊2日	1	25	53	44	34	16	5	0	2	180
2泊3日	1	16	43	39	45	27	9	0	2	182
3泊4日	1	8	18	16	20	12	7	0	0	82
4泊5日	0	7	5	9	7	3	3	2	1	37
5泊6日	0	1	3	3	2	4	0	1	0	14
6泊7日	0	0	0	0	0	6	0	0	1	7
7泊8日	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2
8泊9日	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
9泊10日	0	0	0	1	1	2	3	2	0	9
10~12泊	0	1	0	2	1	0	0	0	0	4
13泊以上	0	0	0	0	0	3	0	1	0	4
無回答	0	5	7	11	5	5	2	0	13	48
回答数	3	64	129	126	116	78	31	6	19	572
0泊1日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.2
1泊2日	33.3	39.1	41.1	34.9	29.3	20.5	16.1	0.0	10.5	31.5
2泊3日	33.3	25.0	33.3	31.0	38.8	34.6	29.0	0.0	10.5	31.8
3泊4日	33.3	12.5	14.0	12.7	17.2	15.4	22.6	0.0	0.0	14.3
4泊5日	0.0	10.9	3.9	7.1	6.0	3.8	9.7	33.3	5.3	6.5
5泊6日	0.0	1.6	2.3	2.4	1.7	5.1	0.0	16.7	0.0	2.4
6泊7日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	5.3	1.2
7泊8日	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.3
8泊9日	0.0	0.0	0.0	0.8	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
9泊10日	0.0	0.0	0.0	0.8	0.9	2.6	9.7	33.3	0.0	1.6
10~12泊	0.0	1.6	0.0	1.6	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7
13泊以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	0.0	16.7	0.0	0.7
無回答	0.0	7.8	5.4	8.7	4.3	6.4	6.5	0.0	68.4	8.4
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－7－10　職業別那覇市宿泊日数

単位：人（上段）、％（下段）

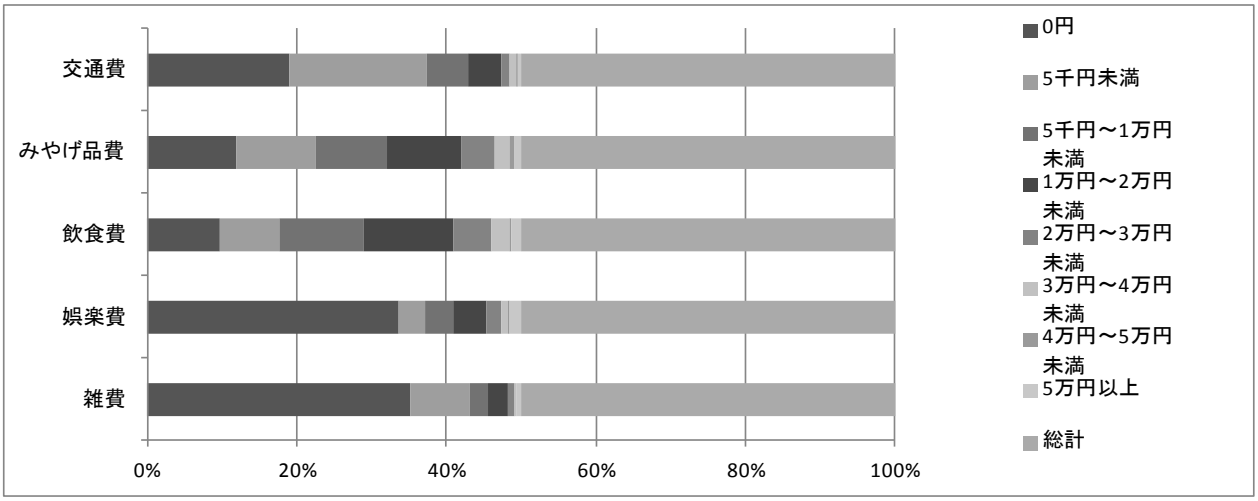
区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総計
0泊1日	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
1泊2日	106	11	11	0	5	4	21	5	10	7	180
2泊3日	96	11	15	3	5	2	26	10	9	5	182
3泊4日	34	10	8	0	3	5	5	7	7	3	82
4泊5日	12	2	1	0	1	6	3	6	5	1	37
5泊6日	4	2	0	0	0	0	3	2	2	1	14
6泊7日	2	0	1	0	0	0	1	3	0	0	7
7泊8日	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2
8泊9日	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
9泊10日	0	0	1	0	0	0	1	2	3	2	9
10~12泊	2	0	1	0	0	0	0	0	1	0	4
13泊以上	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	4
無回答	21	2	4	1	0	2	3	2	0	13	48
回答数	278	39	42	4	14	19	64	40	39	33	572
0泊1日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	0.2
1泊2日	38.1	28.2	26.2	0.0	35.7	21.1	32.8	12.5	25.6	21.2	31.5
2泊3日	34.5	28.2	35.7	75.0	35.7	10.5	40.6	25.0	23.1	15.2	31.8
3泊4日	12.2	25.6	19.0	0.0	21.4	26.3	7.8	17.5	17.9	9.1	14.3
4泊5日	4.3	5.1	2.4	0.0	7.1	31.6	4.7	15.0	12.8	3.0	6.5
5泊6日	1.4	5.1	0.0	0.0	0.0	0.0	4.7	5.0	5.1	3.0	2.4
6泊7日	0.7	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	1.6	7.5	0.0	0.0	1.2
7泊8日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	2.6	0.0	0.3
8泊9日	0.4	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
9泊10日	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	1.6	5.0	7.7	6.1	1.6
10~12泊	0.7	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	0.7
13泊以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.5	0.0	3.0	0.7
無回答	7.6	5.1	9.5	25.0	0.0	10.5	4.7	5.0	0.0	39.4	8.4
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

8. 那覇市内における観光消費額

「那覇市内だけで支出した一人あたりの費用（パッケージに含まれる料金を除く）について、支出の費目は以下のようになっている。（一人あたりの平均消費額は、『図表Ⅱ－8　観光客の一人あたりの消費額内訳』参照）

交通費は、交通機関を利用しなかった「0 円」37.9%と最も多く、次いで「5 千円未満」の回答者が 36.7%となっている。他の項目でも、「0 円」の割合が多くなっている。この傾向以外で特徴があるのは、飲食費で、「５千円～1 万円未満」の回答者が 22.7%、「1 万円～2 万円」が 24.0%と最も多くなっている。
娯楽費は、娯楽に支出しなかった「0 円」が 67.3%と最も多く、次いで「1 万円～2 万円未満」(9.1%)となっている。飲食費と娯楽の傾向を合わせて考察すると、飲食そのものが娯楽化しているのだと考えられる。

図表Ⅲ－8－1　那覇市内における使途別観光消費額の構成比　　単位：%



図表Ⅲ－8－2　那覇市内における使途別観光消費額（全旅行期間）　　単位：人（上段）、%（下段）

区分	0円	5千円未満	5千円～1万円未満	1万円～2万円未満	2万円～3万円未満	3万円～4万円未満	4万円～5万円未満	5万円以上	総計
交通費	217	210	64	51	13	9	3	5	572
みやげ品費	135	123	108	114	51	23	7	11	572
飲食費	111	91	130	137	57	29	3	14	572
娯楽費	385	39	43	52	22	10	4	17	572
雑費	401	92	27	31	10	4	0	7	572
交通費	37.9	36.7	11.2	8.9	2.3	1.6	0.5	0.9	100.0
みやげ品費	23.6	21.5	18.9	19.9	8.9	4.0	1.2	1.9	100.0
飲食費	19.4	15.9	22.7	24.0	10.0	5.1	0.5	2.4	100.0
娯楽費	67.3	6.8	7.5	9.1	3.8	1.7	0.7	3.0	100.0
雑費	70.1	16.1	4.7	5.4	1.7	0.7	0.0	1.2	100.0

図表Ⅲ－８－３　訪問回数別観光消費額（回答者数）　単位：人

区分	来県回数	0円	5千円未満	5千円～1万円未満	1万円～2万円未満	2万円～3万円未満	3万円～4万円未満	4万円～5万円未満	5万円以上	総計
交通費	初めて	55	28	6	4	2	4	0	1	100
	2回目	30	25	5	6	1	0	0	0	67
	3回目	23	31	2	6	3	0	1	0	66
	4回目	84	125	48	34	6	4	2	4	307
	無回答	25	1	3	1	1	1	0	0	32
	総計	217	210	64	51	13	9	3	5	572
みやげ品費	初めて	23	18	14	27	11	2	3	2	100
	2回目	14	14	10	18	8	3	0	0	67
	3回目	14	17	9	17	5	1	1	2	66
	4回目	61	72	73	48	26	17	3	7	307
	無回答	23	2	2	4	1	0	0	0	32
	総計	135	123	108	114	51	23	7	11	572
飲食費	初めて	19	9	28	25	8	7	2	2	100
	2回目	15	11	15	15	6	4	0	1	67
	3回目	17	19	9	12	7	1	1	0	66
	4回目	37	52	74	82	35	16	0	11	307
	無回答	23	0	4	3	1	1	0	0	32
	総計	111	91	130	137	57	29	3	14	572
娯楽費	初めて	71	9	5	6	6	2	0	1	100
	2回目	40	4	8	11	1	1	0	2	67
	3回目	45	6	6	3	1	2	2	3	68
	4回目	204	20	21	31	14	5	2	10	307
	無回答	25	0	3	1	0	0	0	1	30
	総計	385	39	43	52	22	10	4	17	572

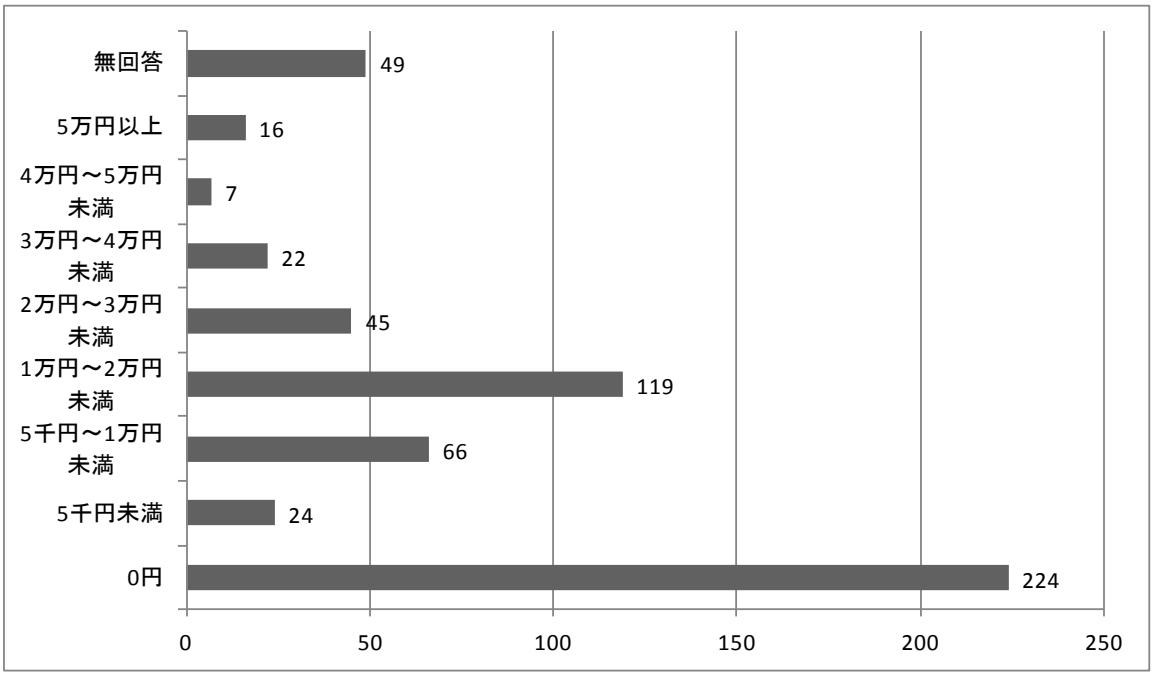
図表Ⅲ－８－４　訪問回数別観光消費額（回答比率）　単位：％

区分	来県回数	0円	5千円未満	5千円～1万円未満	1万円～2万円未満	2万円～3万円未満	3万円～4万円未満	4万円～5万円未満	5万円以上	総計
交通費	初めて	55.0	28.0	6.0	4.0	2.0	4.0	0.0	1.0	100.0
	2回目	44.8	37.3	7.5	9.0	1.5	0.0	0.0	0.0	100.0
	3回目	34.8	47.0	3.0	9.1	4.5	0.0	1.5	0.0	100.0
	4回目	27.4	40.7	15.6	11.1	2.0	1.3	0.7	1.3	100.0
	無回答	78.1	3.1	9.4	3.1	3.1	3.1	0.0	0.0	100.0
	総計	37.9	36.7	11.2	8.9	2.3	1.6	0.5	0.9	100.0
みやげ品費	初めて	23.0	18.0	14.0	27.0	11.0	2.0	3.0	2.0	100.0
	2回目	20.9	20.9	14.9	26.9	11.9	4.5	0.0	0.0	100.0
	3回目	21.2	25.8	13.6	25.8	7.6	1.5	1.5	3.0	100.0
	4回目	19.9	23.5	23.8	15.6	8.5	5.5	1.0	2.3	100.0
	無回答	71.9	6.3	6.3	12.5	3.1	0.0	0.0	0.0	100.0
	総計	23.6	21.5	18.9	19.9	8.9	4.0	1.2	1.9	100.0
飲食費	初めて	19.0	9.0	28.0	25.0	8.0	7.0	2.0	2.0	100.0
	2回目	22.4	16.4	22.4	22.4	9.0	6.0	0.0	1.5	100.0
	3回目	25.8	28.8	13.6	18.2	10.6	1.5	1.5	0.0	100.0
	4回目	12.1	16.9	24.1	26.7	11.4	5.2	0.0	3.6	100.0
	無回答	71.9	0.0	12.5	9.4	3.1	3.1	0.0	0.0	100.0
	総計	19.4	15.9	22.7	24.0	10.0	5.1	0.5	2.4	100.0
娯楽費	初めて	71.0	9.0	5.0	6.0	6.0	2.0	0.0	1.0	100.0
	2回目	59.7	6.0	11.9	16.4	1.5	1.5	0.0	3.0	100.0
	3回目	66.2	8.8	8.8	4.4	1.5	2.9	2.9	4.4	100.0
	4回目	66.4	6.5	6.8	10.1	4.6	1.6	0.7	3.3	100.0
	無回答	83.3	0.0	10.0	3.3	0.0	0.0	0.0	3.3	100.0
	総計	67.3	6.8	7.5	9.1	3.8	1.7	0.7	3.0	100.0

図表Ⅲ－8－5　那覇市における１人当りの合計宿泊費別の人数　　単位：人（上段）、％（下段）

区分	0円	5千円未満	5千円～1万円未満	1万円～2万円未満	2万円～3万円未満	3万円～4万円未満	4万円～5万円未満	5万円以上	無回答	総計
人数	224	24	66	119	45	22	7	16	49	572
構成比	39.2	4.2	11.5	20.8	7.9	3.8	1.2	2.8	8.6	100.0

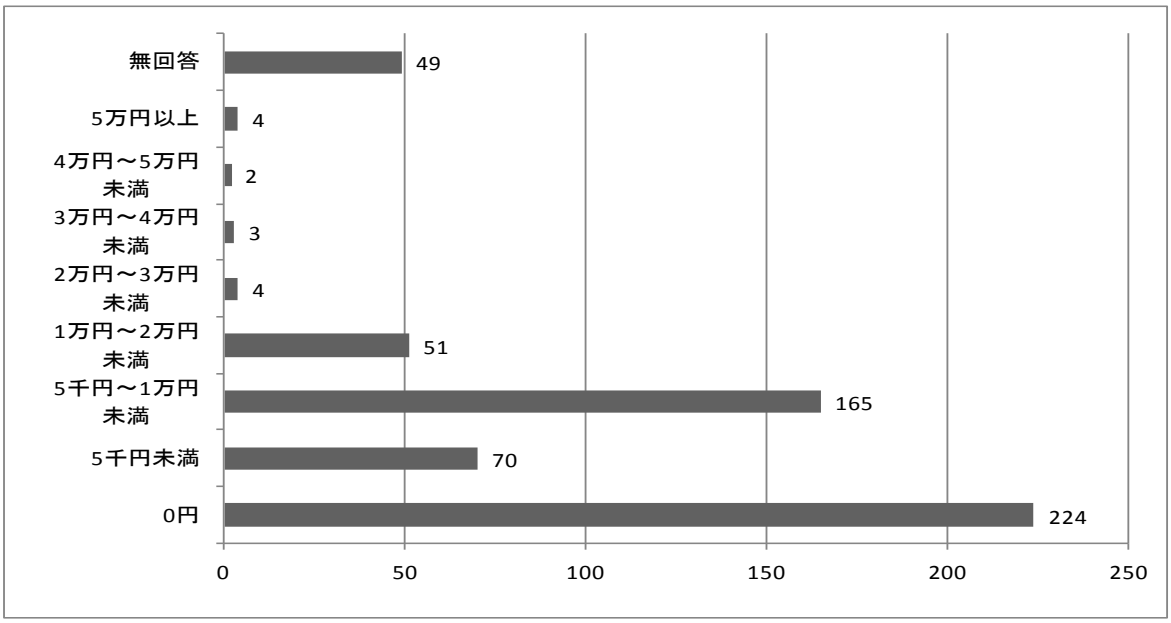
図表Ⅲ－8－6　那覇市における１人当りの合計宿泊費別の人数　　単位：人



図表Ⅲ－8－7　那覇市における１泊当りの平均宿泊費別の人数　　単位：人（上段）、％（下段）

区分	0円	5千円未満	5千円～1万円未満	1万円～2万円未満	2万円～3万円未満	3万円～4万円未満	4万円～5万円未満	5万円以上	無回答	総計
人数	224	70	165	51	4	3	2	4	49	572
構成比	39.2	12.2	28.8	8.9	0.7	0.5	0.3	0.7	8.6	100.0

図表Ⅲ－8－8　那覇市における１泊当りの平均宿泊費別の人数　　単位：人



9. 那覇市内での交通手段

旅行中の交通手段は、「レンタカー」が最も多く、28.7%となっており、次いで「モノレール」(27.0%)、「タクシー」(19.5%) の順となっている。年代別にみると、「20 代」「30 代」「40 代」で同様の順位である。さらに来訪回数別にみると、「4 回目以上」の来訪者は「モノレール」や「路線バス」を乗りこなしていることがうかがえる。また、「貸切バス」は、来訪回数が少ない旅行者が利用する傾向にある。交通手段に関しては、昨年度調査と同傾向が続いていると言える。

図表Ⅲ－9－1　年代別交通手段（複数回答有）　　単位：人（上段）、%（下段）

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答	総計
路線バス	0	13	14	12	14	11	4	2	1	71
貸切バス	0	0	5	8	10	7	5	0	1	36
タクシー	1	14	33	40	37	31	12	4	2	174
レンタカー	1	38	77	52	52	27	6	0	3	256
モノレール	2	19	56	60	53	39	8	3	1	241
友人・知人の車	0	5	15	13	10	14	4	0	1	62
その他	0	2	3	7	5	3	4	0	0	24
無回答	0	2	1	0	4	4	1	1	14	27
回答数	4	93	204	192	185	136	44	10	23	891
路線バス	0.0	14.0	6.9	6.3	7.6	8.1	9.1	20	4.3	8.0
貸切バス	0.0	0.0	2.5	4.2	5.4	5.1	11.4	0	4.3	4.0
タクシー	25.0	15.1	16.2	20.8	20.0	22.8	27.3	40	8.7	19.5
レンタカー	25.0	40.9	37.7	27.1	28.1	19.9	13.6	0	13.0	28.7
モノレール	50.0	20.4	27.5	31.3	28.6	28.7	18.2	30	4.3	27.0
友人・知人の車	0.0	5.4	7.4	6.8	5.4	10.3	9.1	0	4.3	7.0
その他	0.0	2.2	1.5	3.6	2.7	2.2	9.1	0	0.0	2.7
無回答	0.0	2.2	0.5	0.0	2.2	2.9	2.3	10	60.9	3.0
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－9－2　来訪回数別交通手段（複数回答有）　　単位：人（上段）、%（下段）

区分	初めて	2回目	3回目	4回目以上	無回答	総計
路線バス	15	13	5	38	0	71
貸切バス	11	11	7	7	0	36
タクシー	23	20	17	111	3	174
レンタカー	53	38	28	132	5	256
モノレール	27	26	30	155	3	241
友人・知人の車	7	2	7	42	4	62
その他	2	1	3	17	1	24
無回答	1	1	1	2	22	27
回答数	139	112	98	504	38	891
路線バス	10.8	11.6	5.1	7.5	0.0	8.0
貸切バス	7.9	9.8	7.1	1.4	0.0	4.0
タクシー	16.5	17.9	17.3	22.0	7.9	19.5
レンタカー	38.1	33.9	28.6	26.2	13.2	28.7
モノレール	19.4	23.2	30.6	30.8	7.9	27.0
友人・知人の車	5.0	1.8	7.1	8.3	10.5	7.0
その他	1.4	0.9	3.1	3.4	2.6	2.7
無回答	0.7	0.9	1.0	0.4	57.9	3.0
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

10. 旅行コース

1）宿泊ルート

回答者の宿泊ルートは、宿泊された地区の設問から集計をしている。また設問の地区は、那覇市内、那覇市以外の沖縄本島、本島周辺離島（慶良間、久米、その他）、離島（宮古、八重山）である。

宿泊ルートの回答数は、「那覇市内のみ宿泊」が 59.6%と最も多く増加傾向が続いている、次いで「本島内（那覇以外）宿泊→那覇宿泊」（13.8%）、同率で「那覇宿泊→本島内（那覇以外）宿泊」「那覇宿泊→本島内（那覇以外）宿泊→那覇宿泊」（3.7%）となっている。これは那覇市を沖縄旅行の初日あるいは最終日の宿泊地に選ぶパターンが多いということである。交通拠点である空港と港湾を抱える那覇市ならではの特徴であろう。加えて、那覇市が都市観光の対象としてとらえられている様子も見て取れる。

旅行期間別の宿泊ルートでみると、「那覇市のみ宿泊」の割合は、「1 泊 2 日」（19.6%）、「2 泊 3 日」（40.8%）、「3 泊 4 日」（18.8%）となっており、「2 泊 3 日」が最も多い。

図表Ⅲ－10－1　宿泊ルート　　単位：人、%

	回答数	構成比
那覇のみ宿泊	341	59.6
本島内(那覇以外)宿泊→那覇宿泊	79	13.8
那覇宿泊→本島内(那覇以外)宿泊	21	3.7
那覇宿泊→本島内(那覇以外)宿泊→那覇宿泊	21	3.7
宮古・八重山宿泊→那覇宿泊	9	1.6
那覇宿泊→本島周辺離島宿泊	3	0.5
那覇宿泊→宮古・八重山宿泊	10	1.7
本島周辺離島宿泊→那覇宿泊	3	0.5
那覇宿泊→本島周辺離島宿泊→那覇宿泊	5	0.9
その他	17	3.0
無回答	63	11.0
回答数	572	100.0

図表Ⅲ－10－2　旅行期間別宿泊ルート　　単位：人（上段）、%（下段）

	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日	6泊7日	7～9泊	10～12泊	13泊以上	無回答	総計
那覇のみ宿泊	67	139	64	34	14	17	1	1	4	0	341
本島内(那覇以外)宿泊→那覇宿泊	0	25	30	15	8	1	0	0	0	0	79
那覇宿泊→本島内(那覇以外)宿泊	0	10	8	0	0	3	0	0	0	0	21
那覇宿泊→本島内(那覇以外)宿泊→那覇宿泊	0	0	8	6	3	4	0	0	0	0	21
宮古・八重山宿泊→那覇宿泊	0	2	0	3	1	3	0	0	0	0	9
那覇宿泊→本島周辺離島宿泊	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	3
那覇宿泊→宮古・八重山宿泊	0	0	3	0	3	4	0	0	0	0	10
本島周辺離島宿泊→那覇宿泊	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	3
那覇宿泊→本島周辺離島宿泊→那覇宿泊	0	0	1	3	0	1	0	0	0	0	5
その他	1	0	4	3	0	9	0	0	0	0	17
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	63	58
回答数	68	176	120	64	31	44	1	1	4	63	572
那覇のみ宿泊	19.6	40.8	18.8	10.0	4.1	5.0	0.3	0.3	1.2	0.0	100.0
本島内(那覇以外)宿泊→那覇宿泊	0.0	31.6	38.0	19.0	10.1	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
那覇宿泊→本島内(那覇以外)宿泊	0.0	47.6	38.1	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
那覇宿泊→本島内(那覇以外)宿泊→那覇宿泊	0.0	0.0	38.1	28.6	14.3	19.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
宮古・八重山宿泊→那覇宿泊	0.0	22.2	0.0	33.3	11.1	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
那覇宿泊→本島周辺離島宿泊	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
那覇宿泊→宮古・八重山宿泊	0.0	0.0	30.0	0.0	30.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
本島周辺離島宿泊→那覇宿泊	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
那覇宿泊→本島周辺離島宿泊→那覇宿泊	0.0	0.0	20.0	60.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
その他	5.9	0.0	23.5	17.6	0.0	52.9	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
回答割合	11.9	30.8	21.0	11.2	5.4	7.7	0.2	0.2	0.7	11.0	100.0

2）観光ルート

滞在中に訪れた観光地は、那覇市内では「国際通り周辺」が 29.8%と最も多く、次いで「首里城」(16.6%)となっている。また地区別については、「北部観光」が 30.4%、「中部観光」が 31.8%、「南部観光」も 25.2%と、那覇市を中心にほぼまんべんなく観光している実態がうかがえる。

男女別、年代別にみても、那覇市内の観光地、地区別ともほぼ同様の傾向が見られる。

来訪回数別にみると、「初めて」の来訪者は、「国際通り周辺」、「首里城」といったいわゆる「入門コース」を訪れているようだが、「4 回目以上」になると、「国際通り周辺」のほかに「牧志公設市場」、「壺屋周辺」、「新都心」など、大通りから一歩踏み込んだスポットを楽しみつつ、行動範囲を広げているのがうかがえる。

時間帯別では、「国際通り周辺」は「夕方以降」が最も多く、「首里城」は「午前」が最も多くなっている。午前中に「国際通り」に人が集まらないのは、商店の開店時間が本土に比べて遅めなのも一因と考えられる。

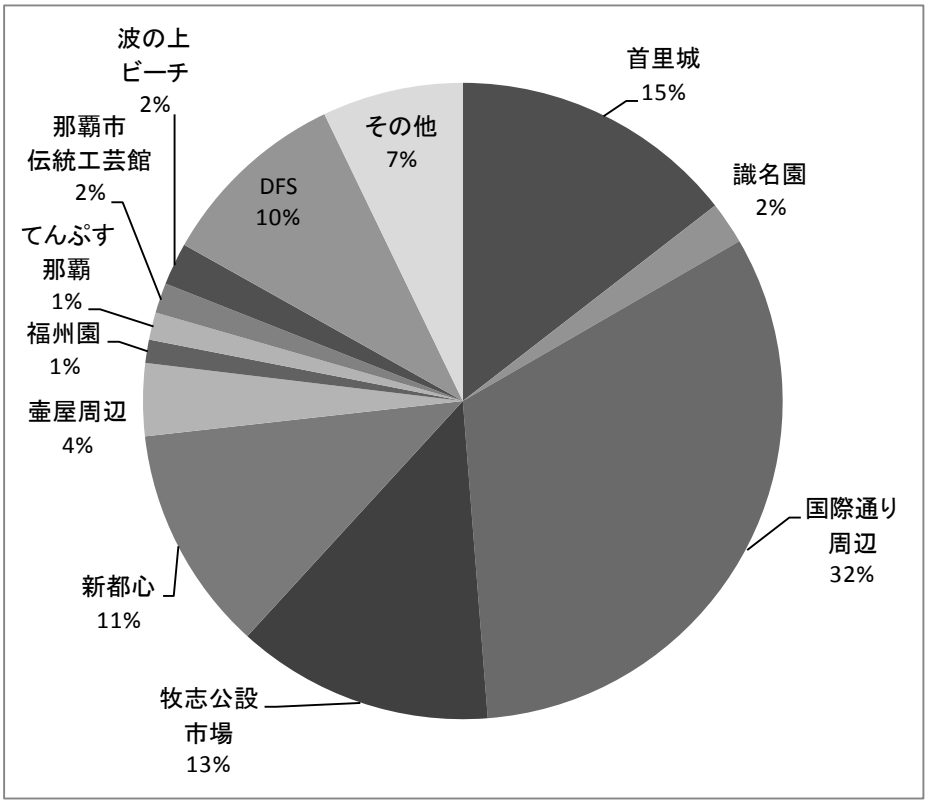
図表Ⅲ－10－3　観光コース回答者数（複数回答有）　単位：人

那覇市内													
観光地	首里城	識名園	国際通り周辺	牧志公設市場	新都心	壺屋周辺	福州園	てんぷす那覇	那覇市伝統工芸館	波の上ビーチ	DFS	その他	総計
回答数	209	31	463	188	165	53	17	20	22	31	140	103	1442

単位：人

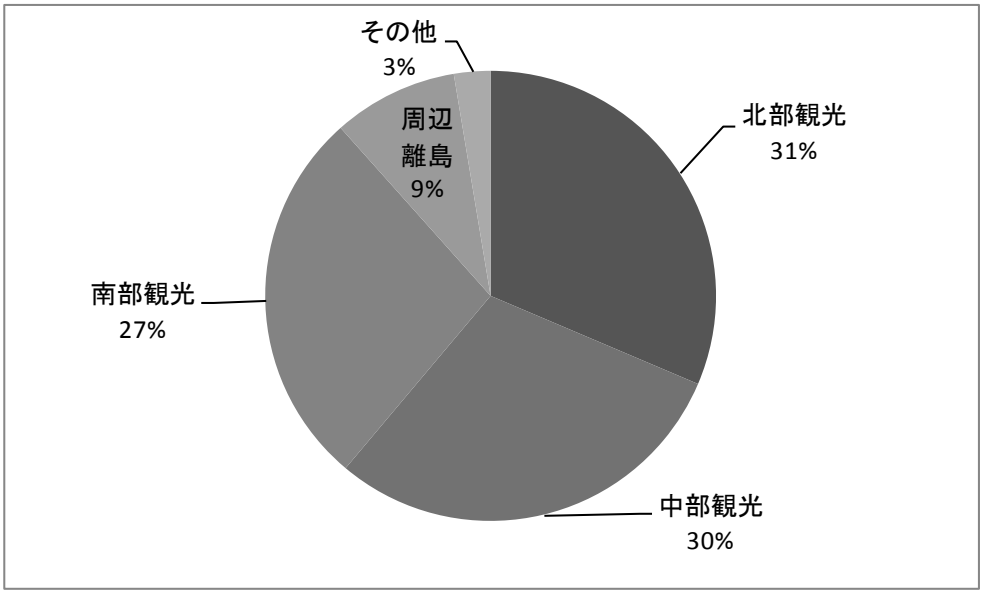
那覇市外						
地域	北部観光	中部観光	南部観光	周辺離島	その他	総計
回答数	168	160	146	48	14	536

図表Ⅲ－10－4　観光地別訪問者数構成比（複数回答有）　単位：%



図表Ⅲ－10－5　地域別訪問者数構成比（複数回答有）

単位：%



図表Ⅲ－10－6　男女別観光地訪問者数（複数回答有）

単位：人（上段）、%（下段）

観光地	首里城	識名園	国際通り周辺	牧志公設市場	新都心	壺屋周辺	福州園	てんぷす那覇	那覇市伝統工芸館	波の上ビーチ	DFS	その他	総計
男	121	19	261	112	106	26	13	13	11	19	75	47	823
女	80	11	185	69	56	27	4	7	10	11	62	52	574
無回答	8	1	17	7	3	0	0	0	1	1	3	4	45
回答数	209	31	463	188	165	53	17	20	22	31	140	103	1442
男	14.7	2.3	31.7	13.6	12.9	3.2	1.6	1.6	1.3	2.3	9.1	5.7	100.0
女	13.9	1.9	32.2	12.0	9.8	4.7	0.7	1.2	1.7	1.9	10.8	9.1	100.0
無回答	17.8	2.2	37.8	15.6	6.7	0.0	0.0	0.0	2.2	2.2	6.7	8.9	100.0
回答比率	14.5	2.1	32.1	13.0	11.4	3.7	1.2	1.4	1.5	2.1	9.7	7.1	100.0

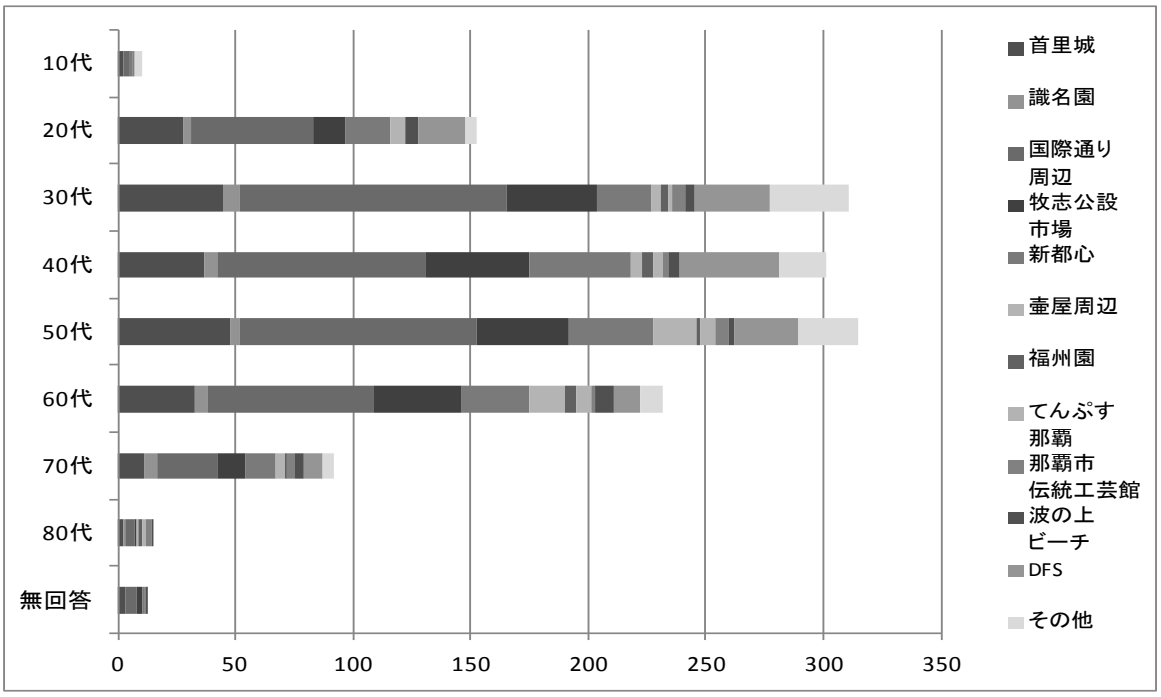
図表Ⅲ－10－7　男女別地域訪問者数（複数回答有）

単位：人

地域	北部観光	中部観光	南部観光	周辺離島	その他	総計
男	89	84	75	22	2	272
女	71	69	64	25	10	239
無回答	8	7	7	1	2	25
回答数	168	160	146	48	14	536

図表Ⅲ－10－8 年代別観光地訪問者数構成比（複数回答有）

単位：人



図表Ⅲ－10－9　年代別観光地訪問者数（複数回答有）

単位：人（上段）、％（下段）

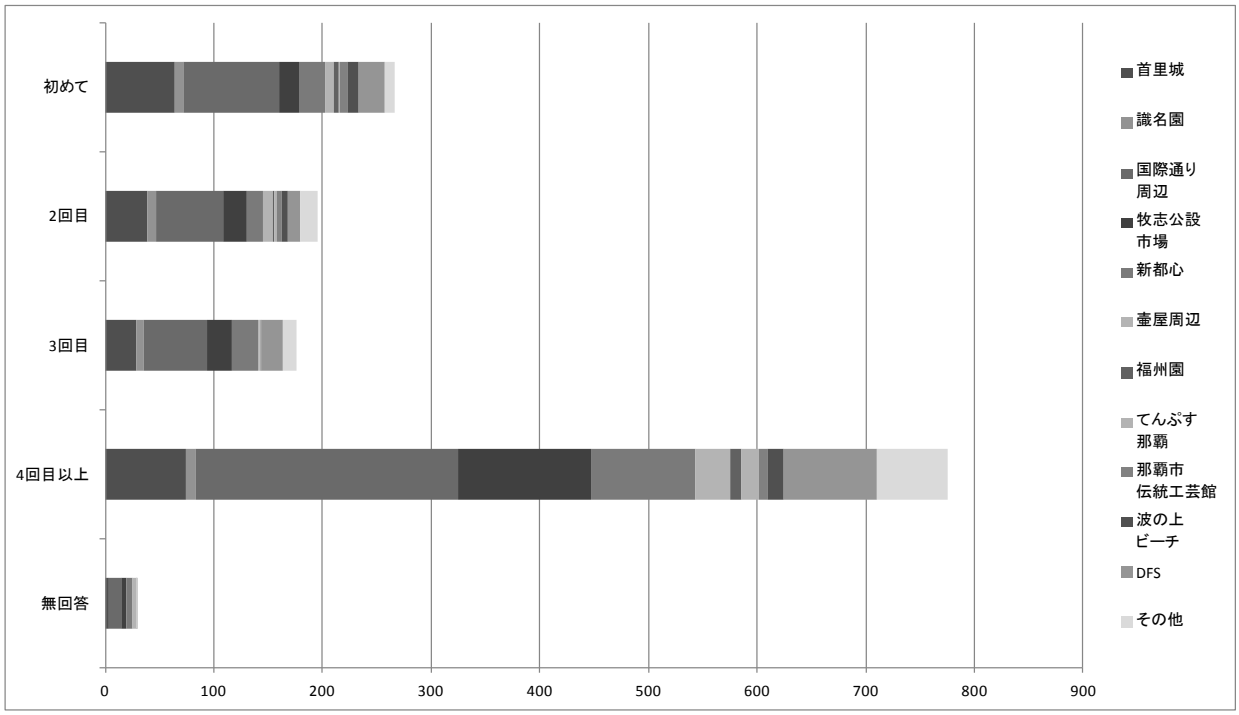
観光地	首里城	識名園	国際通り周辺	牧志公設市場	新都心	壷屋周辺	福州園	てんぷす那覇	那覇市伝統工芸館	波の上ビーチ	DFS	その他	総計
10代	2	0	3	0	1	0	0	0	1	0	0	3	10
20代	28	3	52	14	19	6	0	0	0	6	20	5	153
30代	45	7	113	39	23	4	3	2	5	4	32	34	311
40代	37	5	89	44	43	5	5	4	2	5	42	20	301
50代	48	4	101	39	36	18	2	6	6	2	27	26	315
60代	33	5	71	37	29	15	5	6	2	8	11	10	232
70代	11	6	25	12	13	4	1	0	3	4	8	5	92
80代	2	1	4	1	0	1	1	2	2	1	0	0	15
無回答	3	0	5	2	1	0	0	0	1	1	0	0	13
回答数	209	31	463	188	165	53	17	20	22	31	140	103	1442
10代	20.0	0.0	30.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	30.0	100.0
20代	18.3	2.0	34.0	9.2	12.4	3.9	0.0	0.0	0.0	3.9	13.1	3.3	100.0
30代	14.5	2.3	36.3	12.5	7.4	1.3	1.0	0.6	1.6	1.3	10.3	10.9	100.0
40代	12.3	1.7	29.6	14.6	14.3	1.7	1.7	1.3	0.7	1.7	14.0	6.6	100.0
50代	15.2	1.3	32.1	12.4	11.4	5.7	0.6	1.9	1.9	0.6	8.6	8.3	100.0
60代	14.2	2.2	30.6	15.9	12.5	6.5	2.2	2.6	0.9	3.4	4.7	4.3	100.0
70代	12.0	6.5	27.2	13.0	14.1	4.3	1.1	0.0	3.3	4.3	8.7	5.4	100.0
80代	13.3	6.7	26.7	6.7	0.0	6.7	6.7	13.3	13.3	6.7	0.0	0.0	100.0
無回答	23.1	0.0	38.5	15.4	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7	7.7	0.0	0.0	100.0
回答比率	14.5	2.1	32.1	13.0	11.4	3.7	1.2	1.4	1.5	2.1	9.7	7.1	100.0

図表Ⅲ－10－10　年代別地域訪問者数（複数回答有）

単位：人

地域	北部観光	中部観光	南部観光	周辺離島	その他	総計
10代	0	1	0	1	0	2
20代	22	23	19	8	1	73
30代	49	39	30	13	2	133
40代	29	23	29	7	3	91
50代	35	36	33	10	3	117
60代	18	22	20	6	1	67
70代	11	12	11	2	1	37
80代	2	2	1	1	1	7
無回答	2	2	3	0	2	9
総計	168	160	146	48	14	536

図表Ⅲ－10－11 来訪回数別観光地訪問者数構成比（複数回答有）　　単位：人



図表Ⅲ－10－12　来訪回数別観光地訪問者数（複数回答有）　　単位：人（上段）、％（下段）

観光地	首里城	識名園	国際通り周辺	牧志公設市場	新都心	壺屋周辺	福州園	てんぷす那覇	那覇市伝統工芸館	波の上ビーチ	DFS	その他	総計
初めて	64	8	88	18	24	8	5	1	7	10	24	9	266
2回目	39	8	62	21	15	9	2	2	4	6	12	15	195
3回目	29	6	59	23	24	1	0	1	1	0	19	13	176
4回目以上	74	9	242	122	96	32	10	16	9	15	85	65	775
無回答	3	0	12	4	6	3	0	0	1	0	0	1	30
回答数	209	31	463	188	165	53	17	20	22	31	140	103	1442
初めて	24.1	3.0	33.1	6.8	9.0	3.0	1.9	0.4	2.6	3.8	9.0	3.4	100.0
2回目	20.0	4.1	31.8	10.8	7.7	4.6	1.0	1.0	2.1	3.1	6.2	7.7	100.0
3回目	16.5	3.4	33.5	13.1	13.6	0.6	0.0	0.6	0.6	0.0	10.8	7.4	100.0
4回目以上	9.5	1.2	31.2	15.7	12.4	4.1	1.3	2.1	1.2	1.9	11.0	8.4	100.0
無回答	10.0	0.0	40.0	13.3	20.0	10.0	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	3.3	100.0
回答比率	14.5	2.1	32.1	13.0	11.4	3.7	1.2	1.4	1.5	2.1	9.7	7.1	100.0

図表Ⅲ－10－13 来訪回数別地域訪問者数（複数回答有）　　単位：人

地域	北部観光	中部観光	南部観光	周辺離島	その他	総計
初めて	42	42	36	12	3	135
2回目	28	27	23	5	0	83
3回目	27	21	20	5	1	74
4回目以上	68	65	63	26	9	231
無回答	3	5	4	0	1	13
総計	168	160	146	48	14	536

図表Ⅲ-10-14　月別観光地訪問者数（複数回答有）　単位：人（上段）、%（下段）

観光地	首里城	識名園	国際通り周辺	牧志公設市場	新都心	壷屋周辺	福州園	てんぷす那覇	那覇市伝統工芸館	波の上ビーチ	DFS	その他	総計
4月	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	4
5月	32	1	66	23	14	3	1	2	0	1	17	14	174
6月	17	5	40	13	9	2	1	1	2	4	7	8	109
7月	3	1	14	3	2	0	0	0	1	2	2	6	34
8月	9	0	14	6	5	4	0	0	0	2	3	0	43
9月	36	4	96	40	18	12	3	7	4	3	27	21	271
10月	33	6	58	28	17	13	1	3	4	7	10	11	191
11月	16	2	33	9	14	3	0	0	2	0	11	6	96
12月	51	11	96	48	60	10	5	2	6	5	53	27	374
1月	1	0	5	1	5	1	0	0	0	0	0	0	13
2月	8	0	30	13	16	4	3	2	1	3	7	5	92
3月	2	1	11	4	5	1	3	2	2	4	3	3	41
回答数	209	31	463	188	165	53	17	20	22	31	140	103	1442
4月	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	50.0	100.0
5月	18.4	0.6	37.9	13.2	8.0	1.7	0.6	1.1	0.0	0.6	9.8	8.0	100.0
6月	15.6	4.6	36.7	11.9	8.3	1.8	0.9	0.9	1.8	3.7	6.4	7.3	100.0
7月	8.8	2.9	41.2	8.8	5.9	0.0	0.0	0.0	2.9	5.9	5.9	17.6	100.0
8月	20.9	0.0	32.6	14.0	11.6	9.3	0.0	0.0	0.0	4.7	7.0	0.0	100.0
9月	13.3	1.5	35.4	14.8	6.6	4.4	1.1	2.6	1.5	1.1	10.0	7.7	100.0
10月	17.3	3.1	30.4	14.7	8.9	6.8	0.5	1.6	2.1	3.7	5.2	5.8	100.0
11月	16.7	2.1	34.4	9.4	14.6	3.1	0.0	0.0	2.1	0.0	11.5	6.3	100.0
12月	13.6	2.9	25.7	12.8	16.0	2.7	1.3	0.5	1.6	1.3	14.2	7.2	100.0
1月	7.7	0.0	38.5	7.7	38.5	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
2月	8.7	0.0	32.6	14.1	17.4	4.3	3.3	2.2	1.1	3.3	7.6	5.4	100.0
3月	4.9	2.4	26.8	9.8	12.2	2.4	7.3	4.9	4.9	9.8	7.3	7.3	100.0
回答比率	14.5	2.1	32.1	13.0	11.4	3.7	1.2	1.4	1.5	2.1	9.7	7.1	100.0

図表Ⅲ-10-15 月別地域訪問者数（複数回答有）　単位：人

地域	北部観光	中部観光	南部観光	周辺離島	その他	総計
4月	1	1	0	0	1	3
5月	24	32	22	5	2	85
6月	14	16	16	5	0	51
7月	9	5	5	5	0	24
8月	6	2	4	2	6	20
9月	38	34	32	10	0	114
10月	16	10	12	6	1	45
11月	16	13	12	5	2	48
12月	30	30	29	5	0	94
1月	2	3	1	1	1	8
2月	10	12	10	3	0	35
3月	2	2	3	1	1	9
総計	168	160	146	48	14	536

図表Ⅲ-10-16　時間帯別観光地訪問者数（複数回答有）　　単位：人（上段）、%（下段）

観光地	午前	午後	夕方以降	終日	午前・午後	午前・夕方以降	午後・夕方以降	総計
首里城	99	89	16	0	4	0	1	209
識名園	13	15	2	0	1	0	0	31
国際通り周辺	72	92	145	45	34	30	45	463
牧志公設市場	48	58	45	4	20	5	8	188
新都心	33	45	39	15	8	10	15	165
壷屋周辺	10	25	10	1	5	0	2	53
福州園	10	7	0	0	0	0	0	17
てんぷす那覇	6	10	3	0	1	0	0	20
那覇市伝統工芸館	5	14	2	0	1	0	0	22
波の上ビーチ	16	11	3	0	1	0	0	31
DFS	32	55	43	0	4	2	4	140
その他	23	29	15	7	17	0	12	103
総計	367	450	323	72	96	47	87	1442
首里城	47.4	42.6	7.7	0.0	1.9	0.0	0.5	100.0
識名園	41.9	48.4	6.5	0.0	3.2	0.0	0.0	100.0
国際通り周辺	15.6	19.9	31.3	9.7	7.3	6.5	9.7	100.0
牧志公設市場	25.5	30.9	23.9	2.1	10.6	2.7	4.3	100.0
新都心	20.0	27.3	23.6	9.1	4.8	6.1	9.1	100.0
壷屋周辺	18.9	47.2	18.9	1.9	9.4	0.0	3.8	100.0
福州園	58.8	41.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
てんぷす那覇	30.0	50.0	15.0	0.0	5.0	0.0	0.0	100.0
那覇市伝統工芸館	22.7	63.6	9.1	0.0	4.5	0.0	0.0	100.0
波の上ビーチ	51.6	35.5	9.7	0.0	3.2	0.0	0.0	100.0
DFS	22.9	39.3	30.7	0.0	2.9	1.4	2.9	100.0
その他	22.3	28.2	14.6	6.8	16.5	0.0	11.7	100.0
	25.451	31.2	22.4	4.99	6.7	3.3	6.0	100.0

11. みやげ品購入状況

那覇市内で購入したみやげ品は、「お菓子類」が 28.5%と最も多くなっており、「食品」(20.2%) がそれに次いでいる。本年度は、昨年度第 6 位の「琉球ガラス製品」と昨年度第 5 位の「陶器・漆器」の順位が逆転した。

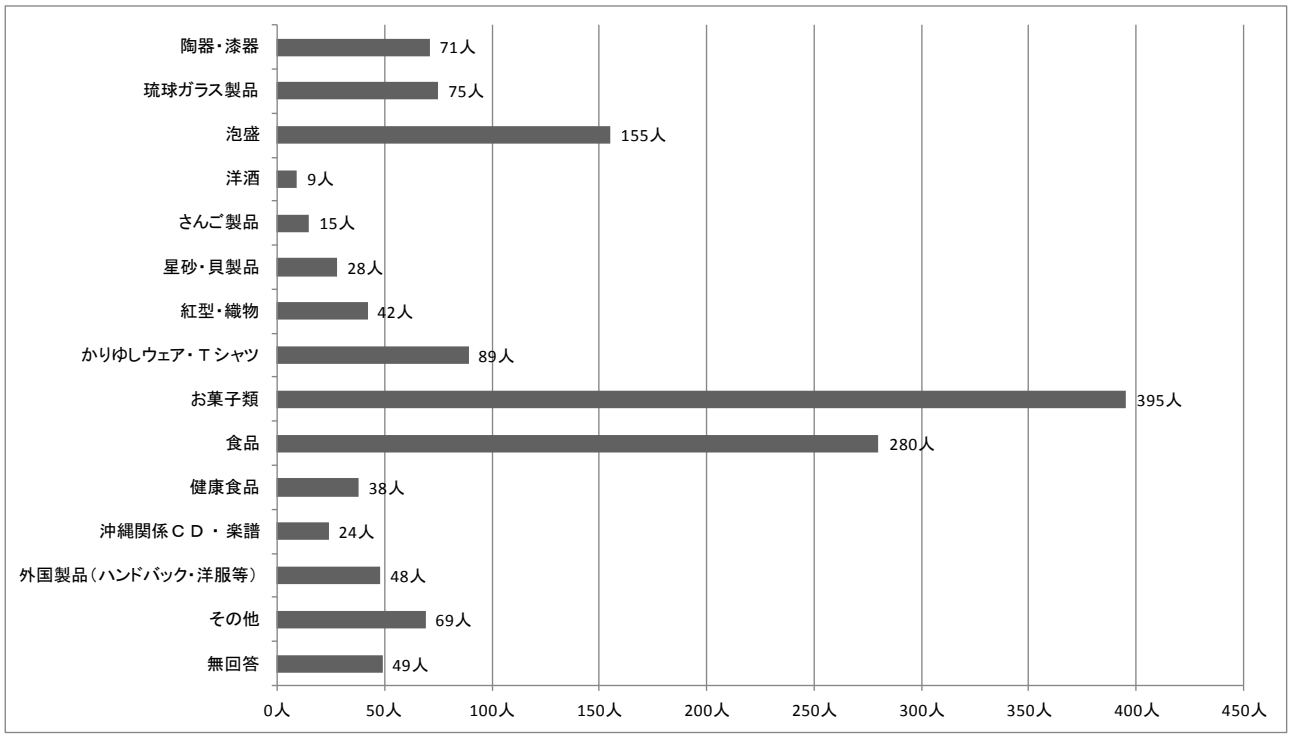
各年代別、男女別、来訪回数別にみても、この傾向はほとんど変わらない。

購入場所は、「国際通り周辺」が 38.5%と最も多く、次いで「空港」(26.1%) となっている。

図表Ⅲ－11－1　購入したみやげ品上位 5 位　単位：人

区分	みやげ品	人数
1位	お菓子類	395
2位	食品	280
3位	泡盛	155
4位	カリユシウェア・Tシャツ	89
5位	琉球ガラス製品	75

図表Ⅲ－11－2　購入したみやげ品（グラフ）　単位：人



図表Ⅲ－11－3　年代別みやげ品購入状況（複数回答有）　　単位：人（上段）、％（下段）

区分	陶器・漆器	琉球ガラス製品	泡盛	洋酒	さんご製品	星砂・貝製品	紅型・織物	かりゆしウェア・Tシャツ	お菓子類	食品	健康食品	沖縄関係CD・楽譜	外国製品（ハンドバック・洋服等）	その他	無回答	総計
10代	1	2	2	1	1	1	2	1	3	2	2	2	1	2	0	23
20代	7	9	14	4	0	2	1	10	55	27	1	2	2	7	2	143
30代	15	22	38	1	3	11	16	26	92	64	9	4	14	15	9	339
40代	9	11	34	1	1	3	2	17	79	68	6	2	10	18	7	268
50代	19	13	33	2	4	7	8	16	77	60	4	7	11	12	9	282
60代	15	12	19	0	4	3	9	14	58	36	9	4	8	10	6	207
70代	4	4	12	0	1	0	3	3	23	17	6	1	2	3	1	80
80代	1	1	2	0	1	0	1	0	3	2	0	1	0	2	1	15
無回答	0	1	1	0	0	1	0	2	5	4	1	1	0	0	14	30
回答数	71	75	155	9	15	28	42	89	395	280	38	24	48	69	49	1387
10代	4.3	8.7	8.7	4.3	4.3	4.3	8.7	4.3	13.0	8.7	8.7	8.7	4.3	8.7	0.0	100.0
20代	4.9	6.3	9.8	2.8	0.0	1.4	0.7	7.0	38.5	18.9	0.7	1.4	1.4	4.9	1.4	100.0
30代	4.4	6.5	11.2	0.3	0.9	3.2	4.7	7.7	27.1	18.9	2.7	1.2	4.1	4.4	2.7	100.0
40代	3.4	4.1	12.7	0.4	0.4	1.1	0.7	6.3	29.5	25.4	2.2	0.7	3.7	6.7	2.6	100.0
50代	6.7	4.6	11.7	0.7	1.4	2.5	2.8	5.7	27.3	21.3	1.4	2.5	3.9	4.3	3.2	100.0
60代	7.2	5.8	9.2	0.0	1.9	1.4	4.3	6.8	28.0	17.4	4.3	1.9	3.9	4.8	2.9	100.0
70代	5.0	5.0	15.0	0.0	1.3	0.0	3.8	3.8	28.8	21.3	7.5	1.3	2.5	3.8	1.3	100.0
80代	6.7	6.7	13.3	0.0	6.7	0.0	6.7	0.0	20.0	13.3	0.0	6.7	0.0	13.3	6.7	100.0
無回答	0.0	3.3	3.3	0.0	0.0	3.3	0.0	6.7	16.7	13.3	3.3	3.3	0.0	0.0	46.7	100.0
回答比率	5.1	5.4	11.2	0.6	1.1	2.0	3.0	6.4	28.5	20.2	2.7	1.7	3.5	5.0	3.5	100.0

図表Ⅲ－11－4　男女別みやげ品購入状況（複数回答有）　　単位：人（上段）、％（下段）

区分	陶器・漆器	琉球ガラス製品	泡盛	洋酒	さんご製品	星砂・貝製品	紅型・織物	かりゆしウェア・Tシャツ	お菓子類	食品	健康食品	沖縄関係CD・楽譜	外国製品（ハンドバック・洋服等）	その他	無回答	総計
男	36	37	96	4	9	13	17	54	221	164	26	12	22	32	20	763
女	31	36	54	3	6	14	24	33	164	107	10	11	26	35	15	569
無回答	4	2	5	2	0	1	1	2	10	9	2	1	0	2	14	55
回答数	71	75	155	9	15	28	42	89	395	280	38	24	48	69	49	1387
男	4.7	4.8	12.6	0.5	1.2	1.7	2.2	7.1	29.0	21.5	3.4	1.6	2.9	4.2	2.6	100.0
女	5.4	6.3	9.5	0.5	1.1	2.5	4.2	5.8	28.8	18.8	1.8	1.9	4.6	6.2	2.6	100.0
無回答	7.3	3.6	9.1	3.6	0.0	1.8	1.8	3.6	18.2	16.4	3.6	1.8	0.0	3.6	25.5	100.0
回答比率	5.1	5.4	11.2	0.6	1.1	2.0	3.0	6.4	28.5	20.2	2.7	1.7	3.5	5.0	3.5	100.0

図表Ⅲ－11－5　来訪回数別みやげ品購入状況（複数回答有）　　単位：人（上段）、％（下段）

区分	陶器・漆器	琉球ガラス製品	泡盛	洋酒	さんご製品	星砂・貝製品	紅型・織物	かりゆしウェア・Tシャツ	お菓子類	食品	健康食品	沖縄関係CD・楽譜	外国製品（ハンドバック・洋服等）	その他	無回答	総計
初めて	20	23	29	2	4	9	10	15	79	55	6	4	5	16	4	281
2回目	13	10	27	4	3	4	6	15	56	35	4	1	4	10	1	193
3回目	2	11	14	0	0	4	4	9	48	34	6	0	5	3	2	142
4回目以上	33	30	81	3	8	11	21	50	205	150	21	17	34	37	20	721
無回答	3	1	4	0	0	0	1	0	7	6	1	2	0	3	22	50
回答数	71	75	155	9	15	28	42	89	395	280	38	24	48	69	49	1387
初めて	7.1	8.2	10.3	0.7	1.4	3.2	3.6	5.3	28.1	19.6	2.1	1.4	1.8	5.7	1.4	100.0
2回目	6.7	5.2	14.0	2.1	1.6	2.1	3.1	7.8	29.0	18.1	2.1	0.5	2.1	5.2	0.5	100.0
3回目	1.4	7.7	9.9	0.0	0.0	2.8	2.8	6.3	33.8	23.9	4.2	0.0	3.5	2.1	1.4	100.0
4回目以上	4.6	4.2	11.2	0.4	1.1	1.5	2.9	6.9	28.4	20.8	2.9	2.4	4.7	5.1	2.8	100.0
無回答	6.0	2.0	8.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	14.0	12.0	2.0	4.0	0.0	6.0	44.0	100.0
回答比率	5.1	5.4	11.2	0.6	1.1	2.0	3.0	6.4	28.5	20.2	2.7	1.7	3.5	5.0	3.5	100.0

図表Ⅲ－11－6　みやげ品購入場所（複数回答有）単位：人（上段）、％（下段）

区分	回答数	構成比
市内ホテル	52	5.7
国際通り周辺	353	38.5
新都心	97	10.6
空港	239	26.1
その他	119	13.0
無回答	56	6.1
回答数	916	100.0

図表Ⅲ－11－7　来訪回数別みやげ品購入場所（複数回答有）単位：人（上段）、％（下段）

区分	初めて	2回目	3回目	4回目以上	無回答	総計
市内ホテル	14	8	7	22	1	52
国際通り周辺	76	46	40	185	6	353
新都心	7	9	12	68	1	97
空港	31	27	29	147	5	239
その他	23	15	17	60	4	119
無回答	5	3	5	21	22	56
回答数	156	108	110	503	39	916
市内ホテル	26.9	15.4	13.5	42.3	1.9	100.0
国際通り周辺	21.5	13.0	11.3	52.4	1.7	100.0
新都心	7.2	9.3	12.4	70.1	1.0	100.0
空港	13.0	11.3	12.1	61.5	2.1	100.0
その他	19.3	12.6	14.3	50.4	3.4	100.0
無回答	8.9	5.4	8.9	37.5	39.3	100.0
回答比率	17.0	11.8	12.0	54.9	4.3	100.0

12. 那覇市内に欲しい施設

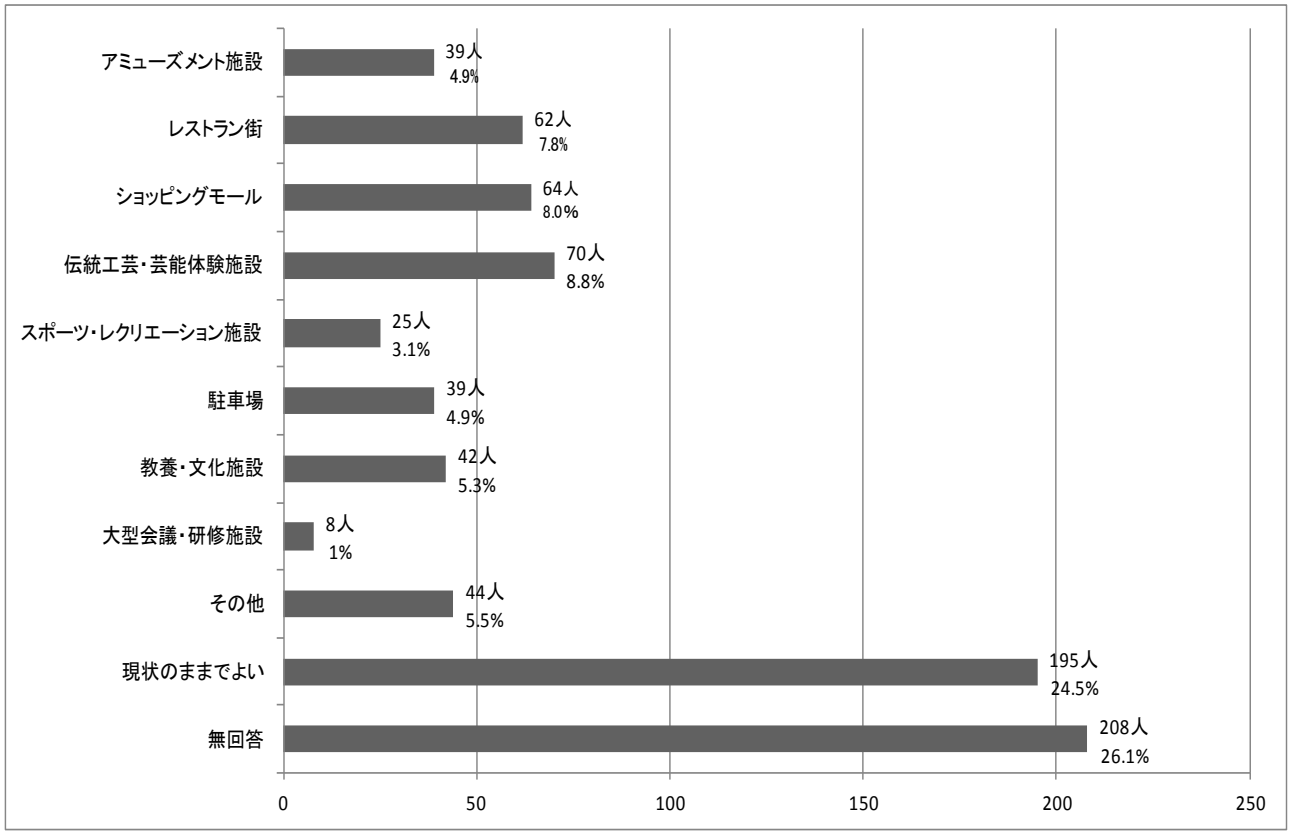
那覇市内に欲しい施設の設問では、無回答以外では「現状のままでよい」が 24.5%と最も多い回答数になっている。次いで昨年度同様「伝統工芸・芸能体験施設」(8.8%)、「ショッピングモール」(8.0%)となっており、さらにレストラン街（7.8%）がきており、飲食費の伸びと共に、食への関心の深さをうかがわせる。

年代別にみると、「70 代」以下の年代では「現状のままでよい」が最も多くなっている一方、昨年度サンプル数 1 今年度サンプル数 9 の「80 代以上」に着目すると、サンプル数は少ないがスポーツ・レクリエーション施設とレストラン街に票が入っている。年齢や性別にとらわれていると、観光客の本当の希望を見逃すことに成るのではないかということに、気付かされる部分である。体験型の観光商品が注目される中ことと併せて、視覚以外の残る 4 覚にも着目することがヒントに成ると思われる。

男女別にみると、男性、女性ともに「現状のままでよい」が最も多く、それに次いで、男女ともに「伝統工芸・芸能体験施設」「ショッピングモール」「レストラン街」の順となっている。

図表Ⅲ－12－1　那覇市内に欲しい施設（グラフ）

単位：人、%



図表Ⅲ－12－2　年代別那覇市内に欲しい施設（複数回答有）単位：人（上段）、％（下段）

区分	アミューズメント施設	レストラン街	ショッピングモール	伝統工芸・芸能体験施設	スポーツ・レクリエーション施設	駐車場	教養・文化施設	大型会議・研修施設	その他	現状のままでよい	無回答	総計
10代	0	1	0	2	0	0	0	0	0	2	1	6
20代	9	9	11	8	2	9	2	0	5	20	15	90
30代	16	16	23	17	8	7	7	2	20	46	40	202
40代	4	8	18	13	5	8	10	2	8	54	51	181
50代	8	11	6	13	5	7	9	2	5	32	43	141
60代	2	8	5	9	3	5	12	2	5	31	34	116
70代	0	5	0	6	0	2	2	0	1	7	10	33
80代	0	2	1	1	2	1	0	0	0	0	2	9
無回答	0	2	0	1	0	0	0	0	0	3	12	18
回答数	39	62	64	70	25	39	42	8	44	195	208	796
10代	0.0	16.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	16.7	100.0
20代	10.0	10.0	12.2	8.9	2.2	10.0	2.2	0.0	5.6	22.2	16.7	100.0
30代	7.9	7.9	11.4	8.4	4.0	3.5	3.5	1.0	9.9	22.8	19.8	100.0
40代	2.2	4.4	9.9	7.2	2.8	4.4	5.5	1.1	4.4	29.8	28.2	100.0
50代	5.7	7.8	4.3	9.2	3.5	5.0	6.4	1.4	3.5	22.7	30.5	100.0
60代	1.7	6.9	4.3	7.8	2.6	4.3	10.3	1.7	4.3	26.7	29.3	100.0
70代	0.0	15.2	0.0	18.2	0.0	6.1	6.1	0.0	3.0	21.2	30.3	100.0
80代	0.0	22.2	11.1	11.1	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	100.0
無回答	0.0	11.1	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	66.7	100.0
回答比率	4.9	7.8	8.0	8.8	3.1	4.9	5.3	1.0	5.5	24.5	26.1	100.0

図表Ⅲ－12－3　男女別那覇市内に欲しい施設（複数回答有）　単位：人（上段）、％（下段）

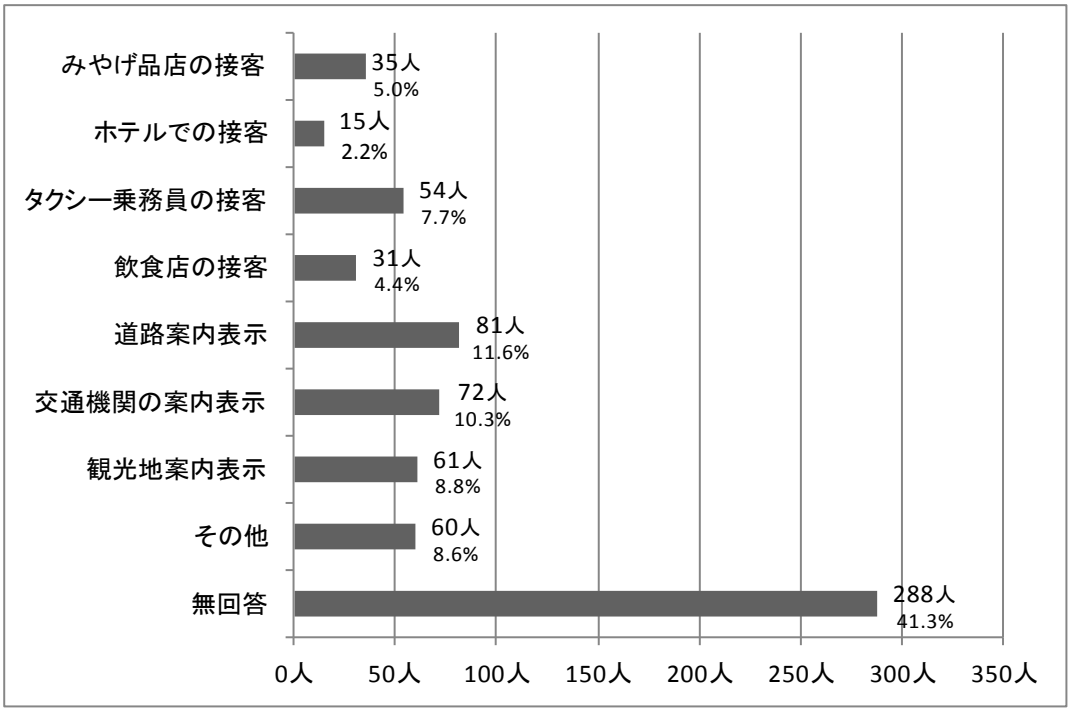
区分	アミューズメント施設	レストラン街	ショッピングモール	伝統工芸・芸能体験施設	スポーツ・レクリエーション施設	駐車場	教養・文化施設	大型会議・研修施設	その他	現状のままでよい	無回答	総計
男	24	40	35	35	20	18	28	6	30	107	112	455
女	12	20	26	34	5	17	13	2	12	79	85	305
無回答	3	2	3	1	0	4	1	0	2	9	11	36
回答数	39	62	64	70	25	39	42	8	44	195	208	796
男	5.3	8.8	7.7	7.7	4.4	4.0	6.2	1.3	6.6	23.5	24.6	100.0
女	3.9	6.6	8.5	11.1	1.6	5.6	4.3	0.7	3.9	25.9	27.9	100.0
無回答	8.3	5.6	8.3	2.8	0.0	11.1	2.8	0.0	5.6	25.0	30.6	100.0
回答比率	4.9	7.8	8.04	8.8	3.1	4.9	5.3	1.0	5.5	24.5	26.1	100.0

13. サービス面における問題点や改善して欲しい点

「その他」「無回答」以外の集計結果では、「道路案内表示」（11.6%）が最も多く、次が「交通機関の案内表示」の 10.3%、さらに「観光地案内表示」8.8%と情報系が上位を占めている。交通費への支出が低下傾向にある中で、このような項目が上位に来ることは興味深い。カーナビやスマートフォンの機能を使い、目的地の最寄りまではいけるが、駐車場や細かい進入路、徒歩でのアクセスなど、最後のところで案内が無く困る例が増えているのではないかと推察する。また「無回答」が全体の 26.1%と 4 割弱から低下しているところも、リピーターの増加を加味すると、より個人的な方向へ観光客の興味が変化をしており、観光客を受け入れる側の細部の詰めの甘さが、目につき始めているではないかとも思われる。

図表Ⅲ－13－1　サービス面における問題点/改善点を指摘した回答者数（複数回答有）

単位：人



図表Ⅲ－13－2　サービス面における問題点/改善点を指摘した回答者数（複数回答有）

単位：人、%

区分	回答数	構成比
みやげ品店の接客	35	5.0
ホテルでの接客	15	2.2
タクシー乗務員の接客	54	7.7
飲食店の接客	31	4.4
道路案内表示	81	11.6
交通機関の案内表示	72	10.3
観光地案内表示	61	8.8
その他	60	8.6
無回答	288	41.3
総計	697	100.0

図表Ⅲ－13－3　来訪回数別サービス面における問題点/改善点を指摘した回答者数（複数回答有）

単位：人（上段）、％（下段）

区分	みやげ品店の接客	ホテルでの接客	タクシー乗務員の接客	飲食店の接客	道路案内表示	交通機関の案内表示	観光地案内表示	その他	無回答	総計
初めて	10	2	9	7	16	20	21	12	44	141
2回目	4	0	6	3	8	9	7	7	36	80
3回目	1	2	4	2	8	7	5	9	33	71
4回目以上	20	11	34	19	46	34	26	31	149	370
無回答	0	0	1	0	3	2	2	1	26	35
回答数	35	15	54	31	81	72	61	60	288	697
初めて	7.1	1.4	6.4	5.0	11.3	14.2	14.9	8.5	31.2	100.0
2回目	5.0	0.0	7.5	3.8	10.0	11.3	8.8	8.8	45.0	100.0
3回目	1.4	2.8	5.6	2.8	11.3	9.9	7.0	12.7	46.5	100.0
4回目以上	5.4	3.0	9.2	5.1	12.4	9.2	7.0	8.4	40.3	100.0
無回答	0.0	0.0	2.9	0.0	8.6	5.7	5.7	2.9	74.3	100.0
回答比率	5.0	2.2	7.7	4.4	11.6	10.3	8.8	8.6	41.3	100.0

Ⅳ．観光客の声

Ⅳ．観光客の声

1．飲食・買物について

（30 代　大阪）
土産店が全て同じような店で、全く面白みがない。PC で買った方が安いので、最近はそちらを利用している。もっと個性的な店（古風な、沖縄の風合を生かした）を増やしてほしい。（同様の意見他に２件）

（40 代　女性　福岡　会社員）
早朝やっている所が国際通り付近は少ないので、朝食等ホテル以外で食べたい時あったらいいな～と思いました。

（20 代　女性　東京　学生）
国際通りにおいては、以前よりも活気が出ていると感じました。しかし、飲食店などの客引きがしつこく、断っているのにもかかわらず追いかけてくるなどの行為が目立つようにも感じました。（同様の意見他に４件）

（40 代　男性　神奈川　会社員）
5 年前に比べ、市内の飲食店を中心にホスピタリティが向上し、接客サービス面では、東京をしのぐ店も多数あると感じています。（同様の意見他に１件）

（40 代　女性　福岡　主婦）
DFS ギャラリー4F のフードコロシアム。メニューも少なく、又注文して番号を呼ばれるので外のテラス席にいたので聞こえなかった。出来たお料理を運んでくれる人がいたらもっと良かった。ミールクーポンを購入していたので使える所が余りなかった。（ホテルと、DFS ギャラリー以外）券が余っていなかったら、他の所へ行きたかったです。

（40 代　女性　東京　会社員）
おもろまちは新しくてきれいな街ですが、食事をする所が、東京と変わりません。昔ながらの定食屋さんなどがあれば良いのにと思います。仕事で来ているので本当に食事に困っています。泊や松山にあるような沖縄らしい定食屋さんができると良いと思います。

（50 代　女性　京都　会社員）
沖縄の食品が好きでテビチー、ミミガー、ラフテーetc でも量が多くて食べきれません。もっといろいろ食べたいのに。たとえばみそ汁を頼めば具沢山で、ご飯付き小皿付き。これで充分ですが他が食べたくてもおなかいっぱいで食べられません。コンビニでも本州（京都）にない物もあるのでそれで晩ごはんを食べたりスーパーでお惣菜を買ってホテルで食べても本当においしいのですが。ステーキも食べたいし、オリオンビールも飲みたいし、でもゴーヤーチャンプルーだけ一皿 700 円は高いしおいしくないし。

（60 代　男性　千葉　無職）
沖縄野菜が食べられない。

（40 代　男性　福岡　会社員）
空港のみやげもの店の商品価格が高すぎる。（同様の意見他に１件）

（60 代　男性　宮城　自営業）
ポスターがほしかったが、どこでも売っていない。コンベンション～～～（なんとか）のポスターは手に入れづらい。オリオンからもらえるルートもない。沖縄のポスターがほしいのに買えない。

（50 代　女性　長野　自営業）
お店の人達もとても感じがよく、いい思い出ができました。ありがとうございました。（同様の意見他に５件）

（60 代　男性　宮城　自営業）
紅型の高級カサがほしかった。売ってない。1 本 2～3000￥の安す～いカサは売っていた。高いのがほしかった。

（40 代　女性　東京　主婦）
我家はお酒を飲まないので、夕食に沖縄料理を酒ぬきで気がるに入れるお店がわかりません。ぜひとも紹介してほしいです。

（10 代　女性　福岡　学生）
国際通りは、ご飯もおいしいしおみやげ屋さんもたくさんあるので楽しいです。（同様の意見他に 1 件）

（20 代　女性　会社員　福岡）
冬はおみやげ屋しかなく、つまらなかった。

（50 代　男性　愛知　公務員）
デパートの閉店時間がほかの商業施設に比べて早い

（30 代　男性　愛知　自営業）
沖縄料理がとてもおいしく、なかでも豆腐が意外においしくびっくりしました。

（40 代　女性　三重　自由業）
スーパー等も、どこへ行っても有名量販店で個性がなくなっていると思います。

（50 代　女性　長野　自営業）
国際通りで夕食をいただいたのですが、その時島唄のライブを聞きました。沖縄の文化を大切にし、楽しく伝えていただきました。

（50 代　男性　東京　会社員）
空港ターミナルビルで添乗員が、ナイトツアーの客引きにダマされみんなで、クラブにいったら最悪な飲み屋でした。空港ビルターミナルは、ナイトツアーの案内を許可しているのかな？

（20 代　女性　福岡　会社員）
国際通りの観光客向けの民族舞踊付きの飲食店が高すぎる。

（30 代　女性　新潟　会社員）
飲食店にて、若い店員さんに、注文時に質問したところ返答が無く、再度質問したが返答ありませんでした。残念です。

（70 代　女性　神奈川）
本屋さんも見当たらず残念でした。

（40 代　男性　埼玉　会社員）
飲み屋が多く店を選ぶときに悩む。役所が安心して入れる店の認証をだす等すれば、それを頼りに「気易く」「安心に」入れる。

（40 代　男性　埼玉　会社員）
以外に食事メインの店が少ない。

（80 代　男性　東京　その他）
国際通りを歩いてくたびれたときに、入れるコーヒーショップやレストランが欲しい。

2. 観光施設について

（70 代　女性　神奈川　主婦）
伊江殿内庭園が工事中のようでしたが、案内板もなく、ドライバーさんがようやく探してくれて辿りつきました。入口に看板を出してください。

（40 代　男性　愛知　会社員）
牧志第一市場や農連市場などに建て替えの計画があると聞きました。建て替えはやむ無しと思いますが、今の雰囲気を残して欲しいと思います。

（30 代　女性　滋賀　会社員）
川などをきれいにしてほしい（臭いなどの対策）

（70 代　男性　神奈川　無職）
玉陵入口の板がはってあるところに手すりがほしい。

（40 代　女性　福岡　会社員）
シーサーの手作り体験は色つけのみ等、当日持ち帰れるもの等はとてもよかった。

（30 代　女性　大阪　会社員）
体験型もぜひコースを作っていただきたいです。県立博物館のカーナーが好きで良く行っているのですが、大人の私も大人気なくやっています。

（50 代　女性　神奈川　主婦）
今回良かったのは県立博物館、美術館の内容がすばらしく、最後の日の飛行機の時間待ちに使うのではなく、もっとゆっくり見ればよかったと思いました。

（50 代　女性　岡山　主婦）
テレビ番組「テンペスト」のこともあり興味津々で首里城に行きました。満足しました。

（50 代　女性　新潟　主婦）
美ら海水ぞく館はよかったです。

（40 代　男性　福岡　会社員）
首里城の民間駐車場で、レンタカー優先駐車場として立看板で誘導し、一方通行の道に入れて駐車させ、500 円取っている業者がいる。初めて行く観光客は何もしらず、公的な駐車場ではなくそちらに誘導されてしまう可能性が高い。せっかくの世界遺産でもあり、日本人として恥かしい。（同様の意見他に 1 件）

（50 代　女性　神奈川　公務員）
伝統工芸館へ行きました。今まで、沖縄に来た時に見られなかった陶器や織物等見る事が出来とてもよかったです。陶器と紅型のタペストリーを購入しました。きちんとした物も安心して購入できる場所は必要ですね。

（30 代　女性　東京　会社員）
カジノを作って下さい。（同様の意見他に 2 件）

（40 代　女性　東京　会社員）
前回、前々回の訪沖でも行きましたが、まちぐぁー館のイベントがとても楽しかったです。ぜひ続けて下さい。そして、告知活動もお願いします。

（60 代　男性　東京　会社員）
カジノは沖縄には不要。不健全なイメージは沖縄には似合わない。（小生は本土でいつも沖縄のＰＲをしている。観光大使（県の）に任命して欲しいと思っている。）

（50 代　男性　愛知　公務員）
雨天、台風時の過ごせる施設があるとよい。

（30 代　男性　愛知　自営業）
観光地が意外に離れていたので、移動時間がもったいなかったかな。

（20 代　佐賀）
1 箇所に観光施設を集めて欲しいと思いました。

（30 代　男性　大阪　自営業）
綱引き大会のパンフに世界一とか書いてあるが世界一“だった”ではないのか？

（40 代　男性　大阪　その他）
那覇の近くにきれいなビーチ欲しい（ワイキキのように）

（70 代　男性　神奈川）
国指定名勝「伊江殿内庭園」の整備、一日でも早く完成、公開をお願いします。

（30 代　女性　千葉　主婦
外国人観光客が増えており、マナーの良くない人がいた。

（30 代　男性　大阪　会社員）
空港でゆっくり過ごすことが難しい。

3．宿泊施設について

（30 代　女性　埼玉　主婦）
ホテルは非常に教育されているんだろうなあという印象を受けた。スタッフの対応が非常に良かった。（同様の意見他に 3 件）

（50 代　男性　東京　その他）
今回、国際通りから離れた宿を選び、地元の生活が見れ、楽しかったです。ありがとうございます。

（40 代　男性　東京　会社員）
おもろまちの D ホテルと DFS の間に横断歩道を設置して欲しい。（同様の意見他に 1 件）

（30 代　女性　愛知　会社員）
D ホテル（那覇おもろまち）はとてもキレイで良かったです。それ以上に社員の方がすばらしく、「おいしいお店」も「ご自分がよく行く地元民が好む店」を教えていただきました。国際通りにある「天」というお店。さすがに安く、おいしいお店でした。「とおりいっぺん」の答えではなくお客さまの望んでいる事を理解し、回答ができるというのはスバラシイ接客だなと思います。本当にありがとうございました！

（50 代　女性　長野　自営業）
清潔でとても温かい接客をして下さった O リゾート那覇は最高でした。

（60 代　女性　岡山　主婦）
宿泊したホテルがスタイリッシュでスタッフも親切で良かった。（同様の意見他に 3 件）

（80 代　男性　兵庫　無職）
私が宿泊したホテルには 58 号の横断歩道が無いのに困惑。私のような高齢者や車椅子の方など、どうしているのだろう。

4．景観・自然・海洋レジャーについて

（30 代　女性　愛知　会社員）
観光地にしてはゴミのポイ捨てが少なく、皆さん親切で物価も安く快適でした。（他に同様の意見 1 件）

（40 代　男性　埼玉　自由業）
街を見ていて、ゴミのマナーモラルがひどいです。（他に同様の意見）

（30 代　男性　京都　会社員）
ビーチが良かったです。海を見られて良かったなと思いました。景観は道路が横切ってひどかったですが、それでも海は良かったです。

（30 代　女性　大阪　主婦）
ホテルの窓から外を見ていて、米軍の飛行機が見えた時、色々考えさせられた。

（40 代　男性　埼玉　自由業）
イレズミをしている方が増えた感じがします。ビーチとか地元の人でしょうか、見ていてこわいです。

（40 代　男性　神奈川　会社員）
亜熱帯の気候なので、関東とは違った、温暖な風土を国内で味わうことができ、手軽に楽しむことができるので、好んで訪問しています。

（50 代　女性　京都　会社員）
壺屋通りと市場（栄町、農連市場、牧志）は自分達で歩いてもおもしろかったです。

（40 代　女性　東京　主婦）
一番感じたことは花が少ないということでした。強い雨や風のある地域故かもしれませんが、道ぞいにひとつも花がないというのは町全体が淋しく、くすんで見えます。ぜひ花をたくさん植えて、町を明るくして下さい。

（40 代　男性　神奈川　会社員）
国際通りのイメージ改善！　観光事業（お土産販売）の重要性は理解できるが、雰囲気を悪くする店舗も少なくない。沖縄那覇のイメージにあった建物、看板規制を強力に実施しても良いと思う。

（60 代　男性　東京　会社員）
街の雰囲気を、もっともっと沖縄らしい（南国らしい）ものにすべき。幹線道路沿を南国の花で埋めつくすとか。現在は雑然としている。そのためにはレンタカー会社の営業所も南国らしさの演出が必要と思う。初めて来県した観光客が最初に訪れる場所がレンタカー会社だからです。

（40 代　女性　奈良　公務員）
パレット久茂地前の広場のタイルがめくれている。県庁前であり、観光客も多く、なおした方がいいと思う。

（40 代　男性　東京　会社員）
景観条例が逆に沖縄らしさを消している。南国のイメージがない。ハワイの様な都市と観光のメリハリが欲しい。

（20 代　男性　長野　会社員）
サンゴの海を想像していましたが、全部死んだサンゴで、殺風景な海でがっかりしました。（同様の意見他に 1 件）

（30 代　男性　千葉　公務員）
台風が来たときにスポーツのできる施設があれば良いと思いました。

（20 代　男性　長野　会社員）
海はキレイで最高でした（同様の意見他に 2 件）

（40 代　女性　三重　自由業）
星も見えないし、一日中明るいまま。

（40 代　男性　大阪　その他）
今こそ、都市景観を含めた島全体の環境のグレードアップ、ハイクウォリティ化を図るべきと思う（高級なリゾートをめざす）

（20 代　女性　岐阜　会社員）
那覇市内の夜の夜景がとてもきれいだったしゆいレールにのれてうれしかったです。

5．交通手段について

（30 代　女性　東京　会社員）
自転車のレンタルも色々なところで始めているみたいですね。とてもいいと思います。今回私もかりて、那覇市内グルグル走ってみました。熱射病にさえ気をつければ大丈夫でした。とても気持ち良かったです。（同様の意見他に 2 件）

（30 代　女性　埼玉　主婦）
レンタカー返却時に指定された SS で給油したが 149 円/L もして驚いた。他で（島内の）給油した時は 127 円/L だったので、差があり過ぎだなと思った。レンタカー屋と SS で取引きしているのだろうが、ここまで金額に差があったことは今までになかったのでやり過ぎだと思う。また、SS のほとんどが料金表示をしていないのも他県と比べて特徴的だなと思った。表示がされていないと非常に入りにくいです。

（40 代　女性　奈良　主婦）
美ら海水族館にはレンタカーが 1 番格安ですが免許を持ってない人は不便なので、できればシャトルバスのようなものを作ってほしい。

（50 代　男性　京都　会社員）
空港からゆいレール以外路線バスを空港から市内、南部へと運行本数を増加を願う（同様の意見他に 1 件）

（30 代　男性　鳥取　農林漁業）
ゆいレールが 2 両編成ということもあるし、各地へ延伸する計画が聞こえてこないのが不思議でなりません。（同様の意見他に５件）

（60 代　女性　愛知　主婦）
旭橋のバスターミナルでの定期観光バス乗り場が分からず苦労した！！（人に聞いてたどりついた！！）観光客が利用する乗り場所の案内をもっと多く表示するべきである。ほとんど案内らしきものは目にとまらなかった！！＜例＞ 旭橋の定期観光バスのり場　県庁前定期バスのり場（同様の意見他に 3 件）

（50 代　男性　愛知　公務員）
以前に比べてバス停の案内がわかりやすくなった。バスロケーションシステムを導入して欲しい。

（30 代　女性　東京　会社員）
もう少し路線バスなど公共の乗り物をわかりやすくしてほしいと思います。路線図だけでなく、料金や時間など。（同様の意見他に４件）

（50 代　男性　福岡　会社員）
ＪＴＡはナハをハブ空港としてアジアに進出すべきと思います。（私はそうなれば使います）

（60 代　男性　東京　会社員）
国際通りから車を排除する。そして、ゆいレール県庁前駅から安里駅間の国際通りは車の通行禁止し、（10：00～20：00）南国らしいデザインにした電気自動車か電動カートを歩道のワキに走らせる。100m おきに停留所を設け、料金は 100 円が妥当と思う。南国らしさとエコをアピールする。

（50 代　男性　愛知　公務員）
バスやタクシーが安くて便利。

（40 代　男性　神奈川　会社員）
最近は、安く移動できるのでバスも利用しています。しかしながら、バスは一日券の様なものが、那覇バスにしかないため、少々利便性が下がります。（モノレールとの組み合わせも同様です）

（30 代　男性　埼玉　会社員）
モノレールの 2 日券で 48 時間計算するのは良かった。2 日券で 3 日分使えた。続けていただきたいです。市内スタンプラリーを行ってほしい。

6. 交通事情について

（40 代　男性　岩手　会社員）
車等の運転のマナーが岩手にくらべて悪い様な気がしました。ゆずり合いがないし、車と車の間をすれすれにバイクが通るなど、ちょっと考えられない様な運転がみられ、ハラハラしながらレンタカーを運転していました。（同様の意見他に 5 件）

（50 代　男性　東京　会社員）
国際通りの夜の暴走族みたいなものに困っています

（30 代　男性　鳥取　農林漁業）
日々変化していく沖縄本島と那覇市内を、大きく肌で感じた旅でした。でも、変わらないモノとして挙げるとすると、市内の交通渋滞があります。道路の数や複雑な規制のせいもあるのかと思いますが、観光バスやレンタカーを利用する場合は決して愉快とは思えないこともあるはずです。（同様の意見他に１２件）

（40 代　女性　兵庫　主婦）
サイクリングすると舗装、歩行者道路ガタガタです。

（50 代　女性　新潟　主婦）
道路（観光表示）がわかりにくい

（50 代　男性　広島　公務員）
道路整備がヘタな感じ。メインプレイスまわりやその東側のメイン道路が渋滞しやすい構造になっている。

（30 代　女性　福島　会社員）
交通標識が、とても判り辛い場所にあり、初めて通るものには、容易に見つけられるものではありませんでした。（同様の意見他に 1 件）

（30 代　女性　新潟　会社員）
交通について、車線変更時、沖縄ナンバーの車はウィンカーを出さない車が多々ありました。非常に危険だと思います。（同様の意見他に 1 件）

（50 代　男性　東京）
沖縄には 25 年来年に 10～15 回くらい来ています。いつもイライラするのは車王国の沖縄ではの車での移動です。信号機の制御が適正ではないとつくづく感じています。58 号線、330 号はもとより、例えば国際通りの脇道から出る時にさんざん待たされて 1 回の信号で 2～3 台しか進まないなどはタクシー使用時は料金ムダとしか思えません！！58 号や 330 号をレンタカーで走っていてもスムーズに走れない信号制御って？いやがらせでしょうか？沖縄へ観光客をもっと集めるなら交通ルールと信号制御を見直すことが必要です。

（30 代　女性　大阪　主婦）
交通のマナーはとても良いと思う。（同様の意見他に 1 件）

（70 代　男性　神奈川　無職）
タクシーで県立博物館をお願いしたら博物館正面の大通りで降ろされた。運転手は構内に入れることを知ら

ないのか。

（70 代　女性　神奈川）
歩道を車椅子で移動するとき、車道側の傾斜がきつく危険を感じました。大道あたりです。

（60 代　男性　千葉　無職）
空港タクシー乗場で、乗場に並んでいても反対側から来た人が乗ってしまう係員がいるのかいないのか？それらしい人がいるのだが見ているのかいないのか？タクシーの運転手がちゃんと見ていて、並ぶ様に言ってほしい。

（50 代　男性　東京　その他）
タクシー降車の際、2 回程利用いたしました。障害者手帳での割引を伺うととても冷たい態度を示され残念でした。北部への路線バスの運転手さんはとても優しい態度で救われました。

（60 代　女性　山形　無職）
タクシーに 3 回乗ったがその度に初乗り料金が異なっていた。初乗り料金がはっきりと判るように大きい表示があれば更に良かったと思う。

（40 代　男性　福島　会社員）
国道 58 号線にバス優先レールを常設し、公共交通の進行と定時制確保を。

（50 代　男性　広島　公務員）
道路上の無断停車、駐車があたりまえになり、交通環境を悪化させている。（同様の意見他に 2 件）

（20 代　男性　神奈川　公務員）
最終日は国際通り周辺を回ろうかとも考えたが、日曜日で道路規制がどのようになるかわからなかったことと、周辺の駐車場の情報が不足していたこと等があり、あきらめてしまったので、それらが分かれば、よかったと思う。

（30 代　男性　京都　会社員）
タクシーは何回か使いましたが皆無愛想でした。（同様の意見他に 3 件）

（60 代　女性　福岡　主婦）
2 年前に、この欄にて申し上げましたが、、、再度！！横断歩道の表示である白線が薄くなり、消えそうな線になっているところが多く目につき、本土（福岡）から来て、車の運転をしていて、「ハッ！」とします。

（70 代　女性　大阪　その他）
街と違って近くても嫌な顔せず乗車させてくださるタクシーには好感が持てるし、年寄りには大感謝です。

（60 代　女性　東京　主婦）
市内循環バスの運転手さんが、若い人でしたがとても親切でした

（80 代　男性　東京　その他）
バス乗り放題 660 円と書いてあるが、その切符はバスの中では買えず、バスセンターでしか売っていない。

（30 代　男性　大阪　会社員）
モノレールが遅く、ルートも曲がりくねっていて、利用しにくい。

7. 観光情報について

（50 代　男性　愛知　会社員）
北部、中部の自然豊かな環境の土地での安いホテルの案内がほしい。

（70 代　男性　神奈川　無職）
那覇市観光案内所発行「NHANAVI」の地図にはバス停留所の記入が無い。記入してください

（30 代　女性　大阪　会社員）
今回、ゆいレール駅に置いていたチラシで始めて「那覇まちま～い」を知り、2 コース参加しました。とても良かったです。（同様の意見他に 1 件）

（40 代　女性　東京　主婦）
各観光地までの交通をくわしくお願いします。たとえば・・・レンタカーだと何分＆地図。バスだと日帰りの観光バスがあります。とか。モノレールで行けます。とか。こまかく＆くわしくほしいです。

（30 代　女性　大阪　主婦）
モノレール牧志駅で降り、右も左も「国際通り」とあったので、右に出てしまった（夜のイルミがあったので）ずっと先で反対方向に気付き、引き返した。モノレール駅にわかりやすい説明、ＭＡＰ（大、紙も）わかりやすく置いて欲しい。

（40 代　男性　福島　会社員）
毎年 11 月頃から避寒をテーマにした宣伝を東日本でも行ってみては？

（20 代　男性　長野　会社員）
あまり IT に力を入れていないかもしれませんが、TV のチャンネルも少なく、沖縄に関する WEB コンテンツも少なく、情報がとりづらいです。

（70 代　男性　神奈川）
旅行の後半、「沖縄本島バスルートマップ」があるのを知り、ホテルに尋ねたら貰えた。部数が少ないので、希望客にだけ渡すとのことでした。

8. 那覇市の印象・まちの様子について

（40 代　女性　福岡　会社員）
毎回思うのですが、工事が多いですね。それだけ変化しているってことですが（同様の意見他に 1 件）

（40 代　女性　東京　主婦）
観光客として見たところ、那覇は「どこにでもある街だな」という印象が強かったです。観光地や飲食街はそれなりに南国ムードを漂わせていますが、移動の車内から見る町は他の土地とかわりません。人々が生活しているのだから仕方ないですが。

（30 代　男性　東京　会社員）
市内で閉じようとすべきではない。

（60 代　男性　神奈川　会社員）
白い（ビルの多い）街・・・・！

（50 代　男性　神奈川　会社員）
現状で国際通りの歩道は空気が悪く、window　shopping には耐えられない。（渋滞による排気ガスがひどい）

（50 代　女性　栃木　主婦）
NAHA マラソンに初参加でしたが街全体が応援してくださっていてとっても感激しました。又、食べ物が美味しいです！！旅行は宿泊はもちろんですがそこでの食で満足度がかわります。どこで何を食べてもおいしくいい旅ができました。ありがとうございました。

（50 代　女性　福岡　会社員）
那覇マラソンはいろんなマラソンの中で一番走りやすく楽しい大会です。これからもこのままでお願いします。（同様の意見他に２件）

（40 代　男性　高知　自営業）
新都心に代表される都新化は便利で若年観光客呼び寄せる事ができる反面、「東京」「名古屋」「札幌」と同じようなどこへいっても変わりしない危惧を感じます。

（60 代　男性　東京　会社員）
日本全国の他の都市との違いを明確にして、特色を打出すことが必要。街全体を南国らしく。旧い家があって良い。ビルばかりではダメ。新川ビルも沖縄らしくさせる。例えば赤瓦を屋根に載せるとか。

（10 代　女性　福岡　学生）
那覇市は、思ったよりビルとか高い建物が多いのでびっくりしました。

（50 代　男性　広島　公務員）
新都心の都市計画がおそまつな感じがする。

（30 代　女性　千葉　会社員）
国際通りは露店も結構あったけど、通行の邪魔な気がする。ちゃんと許可取って営業しているのか気になった。

（30 代　男性　愛知　自営業）
空港から沖縄の地に足を踏み入れた時の南国の香りがすごく印象的でした。（同様の意見他に 2 件）

（30 代　女性　愛知　会社員）
暗い道が多い。メインストリートから一本入ると街灯もまばらで、女性のみであったら怖いかもしれないと思いました。

（40 代　男性　東京　公務員）
再開発でも、開発道路も、そんなに必要ないのではないかと思う場所がたいへん多いです。

（40 代　男性　大阪　その他）
北部～中部エリアの高級リゾートはリピートする価値があると思うが、那覇に関しては現状ではリピートする魅力に欠ける感がある。

（30 代　女性　千葉　主婦）
色々な場所をバリアフリーにしてほしい。

（60 代　女性　岡山　主婦）
モノレール牧志駅が美しくなってよかった。

9. 観光全般の印象・感想

（女性　アメリカ　会社員）
タクシーの運転手さん、お店の店員さん,道路で道を聞いた方、皆さんとても親切でやさしい方ばかりでうれしかったです。

（60 代　男性　宮城　会社員）
沖縄へは今回の旅行で 2 回目になります。初めて来たのは高校 2 年生 3 時クラブ活動で来たのが 45 年位前でパスポートを取得して来た思い出があります。邦覇のときは多勢の人々が行き交い国際通りなどは奇跡イースイルなどと言われ戦后から立直って来ているという感がなまなましく、沖縄の人は一丸となって復興に向かって頑張っているという思いていっぱい感じました。今回 2 度目で来ましたがあまりの街の様子が違って、みんなで頑張ってここまで来たんだなと新ためて人々の力に驚きました。町もきれいで公共施設は立派になっており、特に道路などは私の住んでおる仙台などとは比べようもない位きれいで、街路樹もきれいに整備されており観行には特に力を入れておるなと感じられました。守礼門しか無かった首里城も立派に修復され様としており今后増々、整備され、私達観行客も新たに最古の王朝の感触を読みとれようとして楽しませてくれます。ひめゆりの塔の所も立派に整備され以前とはおもむきが変り、陰惨な感がなくなり国民みんなで二度とこの様な事が無い時代であれと祈るばかりです。万座毛なども昔仙台の師団長が決戦した所で新ため

て淫々と感じ入りました。3 泊 4 日の旅で北、中、南とすみずみ駆け足で観行し沖縄のすばらしさを実感させて頂き感射致しております。沖縄の現在かかえている問題は国民全体の問題として捉えなければならないと考えます。

（40 代　女性　北海道　会社員）
お天気はあまり良くなく残念でしたが、沖縄の方々の温かい接客で、晴れの気分の 3 日間でした。楽しい時間を過ごすことができました。また、必ず、来たいと思います。次は離島へも行ってみたいです。

（30 代　男性　福岡　会社員）
出張でよく沖縄へ来らせて頂いております。出張ですので、あまり遊んではいないのですが、沖縄という県が、他県の人達からすれば、ある意味観光、バカンスだと思います。ですから、沖縄に行ったら「あそこだよね」という場所をもっと県として打ち出す事が大事だと思います。そこがどこかと聞かれたらむずかしいし、県として、民間の施設へ、かた入れするわけにもいかないと思いますが、何か一つ、沖縄に行ったらここに行くという施設があればと思います。

（50 代　女性　新潟　主婦）
沖縄とはハワイのような台湾のようないろいろな南国の顔を見せてくれるからおもしろい。

（70 代　男性　静岡　自営業）
約 30 年前に 3 年間居住（勤務のため）していましたが 6 年振りに訪問してホテルの増えていることと米軍住宅のあとが市街地化されて緑が少なくなっているのに少々ガッカリしました。人口と観光客が増えているということで仕方のないこととはいえ 30 年前の自然が豊かな沖縄が観光の面からいったらよかったのに‥‥。開発（コンクリート造り）はそろそろ制限して海のサンゴと自然の風景をもっと大切にしてほしいと思います。

（50 代　女性　福岡　会社員）
毎年 2 回程沖縄に来ています・・・のでもうあんまり行く所（観光場所）はありません。でも人々がフレンドリーで食事もおいしくゆったりマッタリできるのでついつい来てしまいます。

（20 代　佐賀）
観光客が多いと思います。どこに行っても人ばかり、、、

（60 代　男性　神奈川　無職）
沖縄は県全体が観光施設であり観光にたずさわる事業者が「サービスの向上に努めること
特に中・高年の質問にも柔軟に対応できる若い人の資？に向上が望まれる。

10. その他

（70 代　男性　神奈川　無職）
市内観光で御願した初日のタクシー運転手がゴールドでした。いろいろ希望をきいていただいき、楽しく観光できました。沖縄の歴史にも詳しく、目的の施設でもポイントを案内してくれました。小生腰を痛めているので、一部車椅子を押してもらいました。

（50 代　女性　栃木　主婦）
行政がホテルにこのようなアンケート用紙をおくと云うのは観光への力の入れ方が違うのかと感じました。

（40 代　男性　高知　自営業）
沖縄の人々の温かさが一番の財産と思います。大都市のさつばつとした「こころ」は不要です。苦言ばかりですが、やはり沖縄は大好きです。また必ず来させていただきます。ありがとうございました。

（50 代　男性　福岡　会社員）
以前に比べて三線をする子が減った気がします。(コザの方ではまだ多いかどうかはわかりませんが・・・)

（60 代　男性　東京　会社員）
郷土芸能の積極的振興、支援。海外を含めた他カテゴリー音楽との競演コンサートなどの充実化。

（40 代　東京　自営業）
融資、助成金等によりもう少し安易的に移住出来れば良いのに、と感じました。マリーナ等もあれば嬉しいです。

（30 代　男性　大阪　公務員）
滞在中、子ども（１才）が高熱とおう吐をし、県立南部医療センターこども医療センターに受診した。医師、看護師が丁寧かつ迅速に応診してくれた。旅先の急病に不安な気持であったが、適切な医療を施してくれた同病院があって、本当にありがたく、助かった。子どもの看病だけで旅行が終わってしまった感があるが、また沖縄に訪れていたいと思う。
（50 代　男性　山形　公務員）
特に女性の人が力強く仕事をしているのが特に感動しました。それを支えている男性もすごいと感じました。

（70 代　男性　三重　その他）
日本本土から毎年多額の金が沖縄に来ているので箱物や道路は本土よりも立派です。例えばサンセットビーチの海際の堤防道路は、車用が対抗二車線ありその両側に広い歩道がある。車の往来は極端に少ない。本土の海岸堤防（三重県の伊勢湾に面したところ）は全く貧弱、車の対抗ができないくらい狭い（大きな車はスレ違いができない）。本土からの金をずいぶん無駄に使っていると憤慨している。

附表　参考資料

附表　参考資料

附表 1　平成 23 年　県内の周辺離島からの月別入込み、出域客数　　（単位：人）

区分	空路		海路		計	
	入域客数	出域客数	入域客数	出域客数	入域客数	出域客数
1月	87,368	86,433	8,584	8,840	95,952	95,273
2月	92,176	91,206	12,709	12,644	104,885	103,850
3月	115,513	114,274	16,519	16,748	132,032	131,022
4月	73,704	72,911	16,823	16,685	90,527	89,596
5月	74,890	74,069	22,999	22,286	97,889	96,355
6月	75,789	74,988	18,501	18,876	94,290	93,864
7月	101,875	100,750	35,035	35,526	136,910	136,276
8月	111,451	110,252	37,400	37,871	148,851	148,123
9月	106,107	104,916	27,744	30,801	133,851	135,717
10月	108,545	107,359	16,905	17,310	125,450	124,669
11月	94,565	93,565	13,489	13,260	108,054	106,825
12月	86,409	85,487	11,677	12,281	98,086	97,768
計	1,128,391	1,116,211	238,385	243,128	1,366,776	1,359,339

※空路では、入込那覇着（上り）、出域は那覇発（下り）の客数。
※海路では、入込那覇着（上陸人員）、出域は那覇発（乗込人員）の客数。
※統計集計の都合上、暦年での集計となっている。

附表 2　平成 23 年度　県内の周辺離島からの航路別入込み客数（空路）　　（単位：人、%）

区分	石垣	宮古	久米島	南大東	北大東	粟国	慶良間	与那国	合計
4月	36,198	28,781	6,919	1,167	408	0	0	232	73,704
5月	36,890	28,772	7,589	1,073	353	0	0	213	74,890
6月	36,136	29,401	8,456	1,135	422	0	0	240	75,789
7月	51,731	39,208	8,768	1,413	440	0	0	315	101,875
8月	58,577	40,631	10,049	1,346	409	0	0	439	111,451
9月	50,245	43,968	10,142	1,117	427	0	0	207	106,107
10月	46,081	50,870	9,713	1,216	437	0	0	228	108,545
11月	42,025	41,790	8,810	1,216	440	0	0	284	94,565
12月	34,520	41,849	8,142	1,231	495	0	0	171	86,409
1月	38,402	39,371	7,732	1,172	478	0	0	213	87,368
2月	40,352	41,290	8,738	1,055	505	0	0	236	92,176
3月	55,358	48,612	9,475	1,173	572	0	0	322	115,513
合計	526,513	474,545	104,532	14,313	5,387	0	0	3,101	1,128,391
構成比	46.7	42.1	9.3	1.3	0.5	0.0	0.0	0.3	100.0
前年	557,185	436,194	111,228	13,836	6,099	0	0	4,809	1,129,351
前年比	94.5	108.8	94.0	103.4	88.3	－	－	64.5	99.9

（資料：各航空会社）

附表 3　平成 23 年　県内の周辺離島からの航路別入込み客数（海路）　（単位：人、%）

区分	石　垣	平良	久米島	渡嘉敷	座間味	大　東	粟　国	渡名喜	伊江	本部地区	合計
１月	0	0	1,361	2,760	2,979	92	877	505	－	10	8,584
２月	0	0	1,983	4,819	3,704	105	1,224	843	－	31	12,709
３月	287	0	2,341	5,959	5,511	310	1,281	799	－	31	16,519
４月	0	0	2,275	7,738	4,189	243	1,293	1,044	－	41	16,823
５月	0	0	2,856	10,534	6,791	123	1,750	900	－	45	22,999
６月	0	0	1,952	6,328	7,666	614	1,110	816	－	15	18,501
７月	0	0	2,799	15,344	14,049	201	1,533	1,082	－	27	35,035
８月	0	0	3,394	16,680	13,852	294	1,858	1,289	－	33	37,400
９月	0	0	3,090	10,285	11,481	109	1,722	1,016	－	41	27,744
10月	0	0	2,054	6,817	6,368	71	831	733	－	31	16,905
11月	172	0	1,705	5,665	4,207	110	969	647	－	14	13,489
12月	0	0	1,922	4,590	3,172	227	1,076	678	－	12	11,677
合計	459	0	27,732	97,519	83,969	2,499	15,524	10,352	－	331	238,385
構成比	0.2	0.0	11.6	40.9	35.2	1.0	6.5	4.3	－	0.1	100.0
前年	0	0	27,227	93,827	80,463	2,267	15,761	9,510	－	334	229,389
前年比	－	－	101.9	103.9	104.4	110.2	98.5	108.9	－	99.1	

（資料：那覇港管理組合）
※海路については統計集計の都合上暦年集計となっている

附表 4　平成 23 年度　県内の周辺離島への航路別出域客数（空路）　（単位：人、%）

区分	石垣	宮古	久米島	南大東	北大東	粟国	慶良間	与那国	合計
4月	35,626	28,497	6,875	1,094	477	0	0	341	72,911
5月	36,308	28,488	7,541	1,006	414	0	0	312	74,069
6月	35,565	29,111	8,403	1,063	494	0	0	351	74,988
7月	50,914	38,822	8,712	1,324	516	0	0	462	100,750
8月	57,652	40,231	9,986	1,261	479	0	0	643	110,252
9月	49,453	43,534	10,079	1,046	501	0	0	304	104,916
10月	45,353	50,368	9,652	1,139	512	0	0	335	107,359
11月	41,361	41,378	8,754	1,139	516	0	0	417	93,565
12月	33,975	41,437	8,091	1,154	580	0	0	251	85,487
1月	37,796	38,983	7,684	1,098	559	0	0	313	86,433
2月	39,716	40,882	8,683	988	592	0	0	345	91,206
3月	54,485	48,133	9,415	1,100	669	0	0	473	114,274
合計	518,206	469,862	103,876	13,413	6,308	0	0	4,546	1,116,211
構成比	46.4	42.1	9.3	1.2	0.6	0.0	0.0	0.4	100.0
前年	626,585	419,648	112,996	15,012	4,857	0	0	4,032	1,183,130
前年比	82.7	112.0	91.9	89.3	129.9	－	－	112.7	

（資料：各航空会社）

附表５　平成 23 年　県内の周辺離島への航路別出域客数（海路）　（単位：人、％）

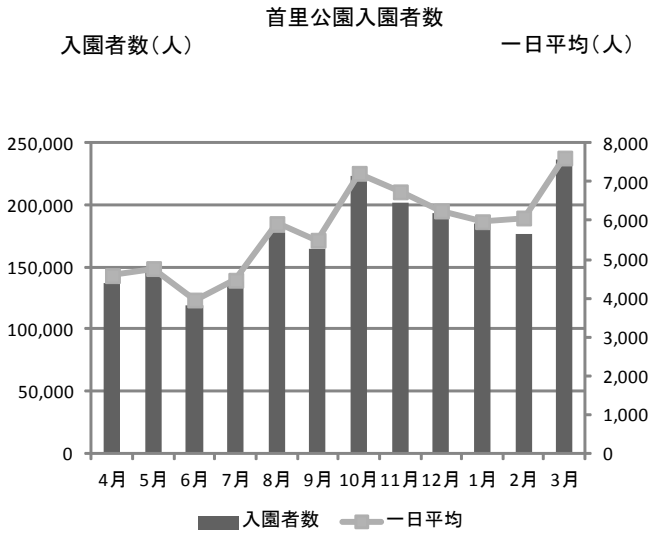
区分	石　垣	平良	久米島	渡嘉敷	座間味	大　東	粟　国	渡名喜	伊江	本部地区	合計
１月	0	0	1,461	2,667	2,836	200	1,127	532	－	17	8,840
２月	0	0	1,993	4,846	3,738	99	1,120	822	－	26	12,644
３月	287	0	2,438	6,348	5,384	161	1,320	782	－	28	16,748
４月	0	0	2,154	7,666	4,305	165	1,330	1,035	－	30	16,685
５月	0	0	2,899	9,939	6,661	122	1,715	900	－	50	22,286
６月	0	0	2,198	6,263	8,180	118	1,259	847	－	11	18,876
７月	0	0	2,953	15,857	13,991	144	1,475	1,090	－	16	35,526
８月	0	0	3,670	16,746	13,622	124	2,342	1,341	－	26	37,871
９月	0	0	3,099	13,426	11,387	103	1,689	1,049	－	48	30,801
10月	0	0	2,350	6,840	6,262	112	975	759	－	12	17,310
11月	172	0	2,027	5,229	4,112	132	935	641	－	12	13,260
12月	0	0	2,333	4,901	3,251	99	1,001	676	－	20	12,281
合計	459	0	29,575	100,728	83,729	1,579	16,288	10,474	－	296	243,128
構成比	0.2	0.0	12.2	41.4	34.4	0.6	6.7	4.3	－	0.1	100.0
前年	416	0	29,153	93,835	81,644	1,355	16,537	9,728	－	346	233,014
前年比	110.3	－	101.4	107.3	102.6	116.5	98.5	107.7	－	85.5	

（資料：那覇港管理組合）

主要観光施設の推移

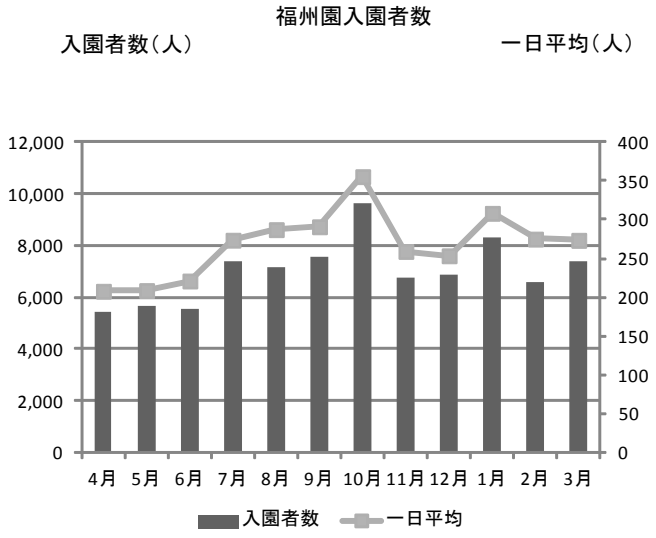
（１）首里城公園入園数　　単位：人

		開園日数	入園者数	一日平均
平成9年		362	1,864,734	5,151
平成10年		362	1,917,487	5,297
平成11年		363	2,092,586	5,765
平成12年		359	2,058,689	5,735
平成13年		361	2,017,556	5,589
平成14年		360	2,330,152	6,473
平成15年		364	2,466,180	6,775
平成16年		364	2,530,642	6,952
平成17年		365	2,474,470	6,779
平成18年度		365	2,658,592	7,284
平成19年度		366	2,629,741	7,185
平成20年度		365	2,470,340	6,768
平成21年度		365	2,130,139	5,836
平成22年度		365	1,941,180	5,318
平成23年度		365	2,102,927	5,761
平成23年	4月	30	137,584	4,586
	5月	31	147,771	4,767
	6月	30	118,699	3,957
	7月	31	138,482	4,467
	8月	30	177,861	5,929
	9月	30	164,988	5,500
	10月	31	223,927	7,223
	11月	30	202,362	6,745
	12月	31	193,767	6,251
平成24年	1月	31	185,245	5,976
	2月	29	176,102	6,072
	3月	31	236,139	7,617



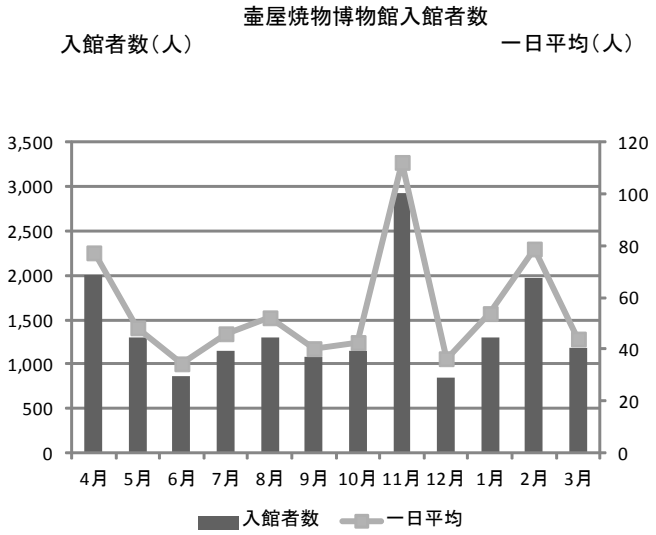
（２）福州園入園数　　単位：人

		開園日数	入園者数	一日平均
平成9年		313	38,643	123
平成10年		313	34,856	111
平成11年		313	29,891	95
平成12年		314	27,556	88
平成13年		314	46,580	148
平成14年		314	42,773	136
平成15年		312	47,931	154
平成16年		310	56,467	182
平成17年		309	52,686	171
平成18年度		307	58,227	190
平成19年度		314	73,881	235
平成20年度		306	79,818	261
平成21年度		308	75,019	244
平成22年度		311	83,480	268
平成23年度		314	84,218	268
平成23年	4月	26	5,407	208
	5月	27	5,637	209
	6月	25	5,529	221
	7月	27	7,391	274
	8月	25	7,182	287
	9月	26	7,566	291
	10月	27	9,602	356
	11月	26	6,741	259
	12月	27	6,846	254
平成24年	1月	27	8,327	308
	2月	24	6,604	275
	3月	27	7,386	274



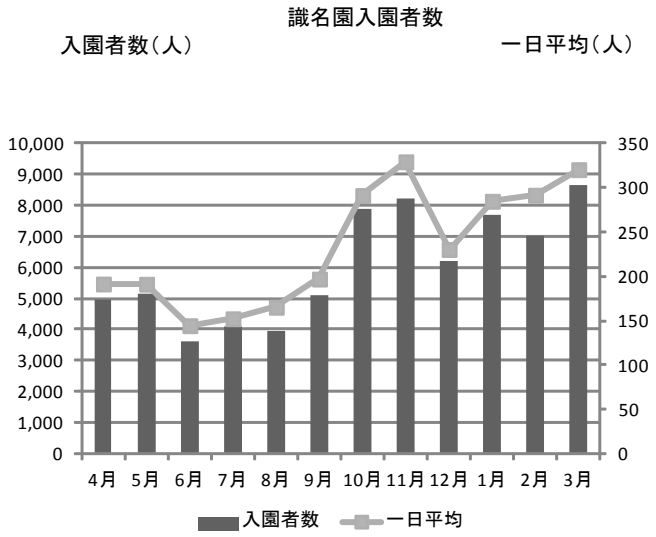
（３）壷屋焼物博物館入館数　　単位：人

		開館日数	入館者数	一日平均
平成9年		－	－	－
平成10年		267	27,479	103
平成11年		291	23,011	79
平成12年		293	23,552	80
平成13年		305	21,452	70
平成14年		301	22,552	75
平成15年		301	20,375	68
平成16年		301	20,330	68
平成17年		301	20,469	68
平成18年度		303	21,605	71
平成19年度		302	19,118	63
平成20年度		303	16,094	53
平成21年度		304	15,635	51
平成22年度		304	14,257	47
平成23年度		307	17,087	56
平成23年	4月	26	2,011	77
	5月	27	1,306	48
	6月	25	861	34
	7月	25	1,152	46
	8月	25	1,306	52
	9月	27	1,088	40
	10月	27	1,152	43
	11月	26	2,920	112
	12月	23	838	36
平成24年	1月	24	1,293	54
	2月	25	1,971	79
	3月	27	1,189	44



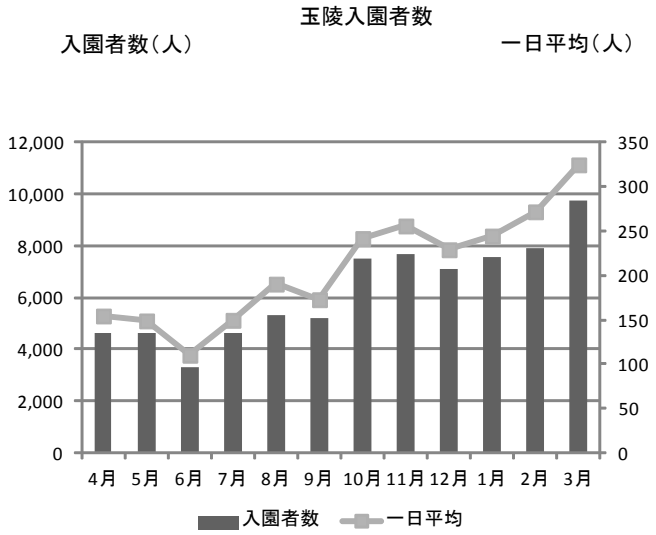
（４）識名園入園数　　単位：人

		開園日数	入園者数	一日平均
平成9年		313	39,452	－
平成10年		313	31,384	100
平成11年		313	43,629	139
平成12年		314	53,461	170
平成13年		313	84,444	270
平成14年		314	85,511	272
平成15年		312	79,068	253
平成16年		313	74,772	239
平成17年		320	77,113	241
平成18年度		312	79,908	256
平成19年度		312	80,792	259
平成20年度		313	75,891	242
平成21年度		312	78,648	252
平成22年度		313	72,152	248
平成23年度		312	72,612	233
平成23年	4月	26	4,978	191
	5月	27	5,164	191
	6月	25	3,611	144
	7月	27	4,112	152
	8月	24	3,968	165
	9月	26	5,123	197
	10月	27	7,863	291
	11月	25	8,231	329
	12月	27	6,222	230
平成24年	1月	27	7,690	285
	2月	24	6,999	292
	3月	27	8,651	320



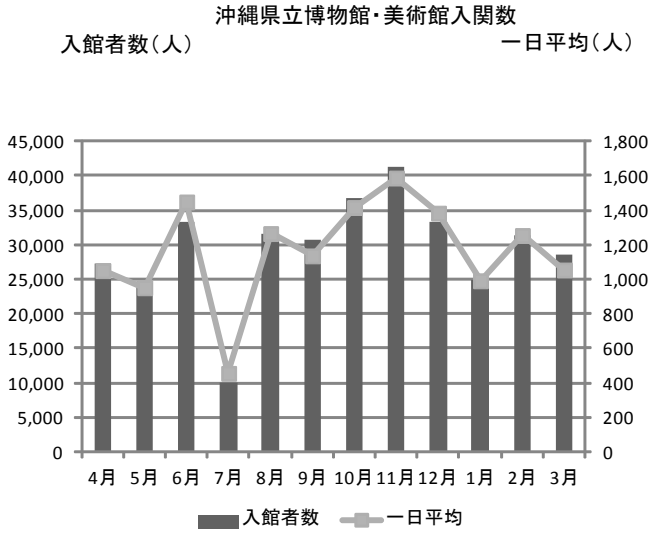
（5）玉陵入園者数　　単位：人

	開園日数	入園者数	一日平均
平成9年	365	35,453	97
平成10年	365	33,769	93
平成11年	365	38,592	106
平成12年	365	44,159	121
平成13年	360	86,629	241
平成14年	314	99,025	315
平成15年	312	89,564	287
平成16年	366	99,452	272
平成17年	365	97,683	268
平成18年度	365	86,931	238
平成19年度	364	85,493	235
平成20年度	365	80,926	222
平成21年度	365	76,895	211
平成22年度	364	72,744	199
平成23年度	362	75,171	208
平成23年　4月	30	4,630	154
5月	31	4,613	149
6月	30	3,303	110
7月	31	4,636	150
8月	28	5,330	190
9月	30	5,183	173
10月	31	7,494	242
11月	30	7,676	256
12月	31	7,099	229
平成24年　1月	31	7,581	245
2月	29	7,882	272
3月	30	9,744	325



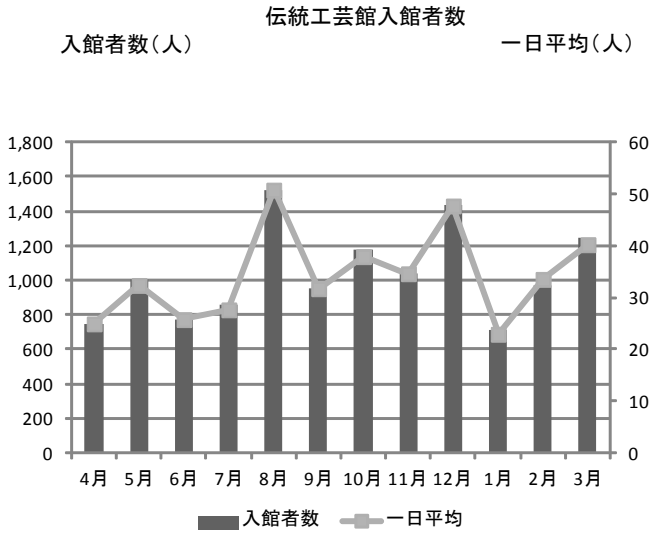
（6）沖縄県立博物館・美術館入館数　単位：人

	開館日数	入館者数	一日平均
平成9年	－	－	－
平成10年	291	73,844	254
平成11年	289	72,288	250
平成12年	264	60,792	230
平成13年	264	54,282	206
平成14年	267	58,090	218
平成15年	289	46,250	160
平成16年	286	44,532	156
平成17年	276	40,614	147
平成18年度	51	16,319	320
平成19年度	126	211,509	1679
平成20年度	301	198,644	660
平成21年度	309	408,670	1323
平成22年度	303	452,502	1493
平成23年度	302	353,838	1172
平成23年　4月	26	27,329	1,051
5月	26	24,752	952
6月	23	33,343	1,450
7月	22	10,031	456
8月	25	31,653	1,266
9月	27	30,694	1,137
10月	26	36,854	1,417
11月	26	41,292	1,588
12月	24	33,240	1,385
平成24年　1月	25	24,803	992
2月	25	31,370	1,255
3月	27	28,477	1,055



（７）伝統工芸館入館者数　　単位：人

	開館日数	入館者数	一日平均
平成9年	－	－	－
平成10年	－	－	－
平成11年	－	－	－
平成12年	－	－	－
平成13年	310	19,759	64
平成14年	312	10,386	33
平成15年	318	16,880	53
平成16年	285	13,593	48
平成17年	363	14,124	39
平成18年度	362	14,373	40
平成19年度	363	12,105	33
平成20年度	362	12,120	33
平成21年度	362	11,909	33
平成22年度	361	10,455	28
平成23年度	364	12,436	34
平成23年　4月	30	748	25
5月	31	1,004	32
6月	30	773	26
7月	31	857	28
8月	30	1,524	51
9月	30	952	32
10月	31	1,176	38
11月	30	1,039	35
12月	30	1,432	48
平成24年　1月	31	711	23
2月	29	973	34
3月	31	1,247	40



（８）波の上ビーチ入場者数　　単位：人

	若狭ビーチ			辻ビーチ			
	遊泳日数	入場者数	一日平均	遊泳日数	入場者数	一日平均	合計
平成15年	202	122,006	604	194	168,335	868	290,341
平成16年	207	152,221	735				152,221
平成17年	208	155,614	748				155,614
平成18年度	208	111,965	538				111,965
平成19年度	209	108,393	519				108,393
平成20年度	209	106,598	510				106,598
平成21年度	208	102,547	493				102,547
平成22年度	206	90,531	439				90,531
平成23年度	201	88,207	439				88,207
平成23年　4月	30	8,675	289				8,675
5月	28	8,532	305				8,532
6月	30	13,417	447				13,417
7月	31	23,036	743				23,036
8月	27	20,203	748				20,203
9月	24	9,042	377				9,042
10月	31	5,302	171				5,302
11月							
12月							
平成24年　1月							
2月							
3月							

※4月～10月までの営業
※辻側は工事の為遊泳禁止

平成 23 年度版
那覇市の観光統計　－観光客の声－
【編集・発行】
那覇市経済観光部観光課
〒900-8585 沖縄県那覇市泉崎 1-1-1
TEL 098-862-3276
【委託先】
国立大学法人　琉球大学観光産業科学部